

学生出欠管理システム 基本設計書

Rev. 1.1.8

平成 20 年 10 月 22 日

名古屋工業大学情報基盤センター

目 次

1. 概要	1
1.1. はじめに	1
1.2. 本ドキュメントについて	1
2. システム構成	2
2.1. 出欠管理サーバ	2
2.1.1. ハードウェア機能	2
2.1.2. ソフトウェア機能	2
2.1.3. ソフトウェア構成	2
2.2. WB-1S	3
2.2.1. ハードウェア機能	3
2.2.2. ソフトウェア機能	3
2.2.3. ソフトウェア構成	3
3. 機能概要	4
4. 機能一覧	5
5. 機能詳細	7
5.1. 出欠管理サーバ	7
5.1.1. 閲覧	7
5.1.2. 管理プログラム	10
5.1.3. バッチプログラム	10
5.1.4. その他	14
5.2. WB-1S	22
5.2.1. WB-1S 起動時の処理概要	22
5.2.2. 打刻プログラム	24
5.2.3. 起動プログラム	28
6. 画面仕様	29
6.1. WEB 画面	29
6.1.1. 教員用画面	29
6.1.2. 管理者用画面	56
6.1.3. 学生用画面	84
6.1.4. 学生指導	97
6.2. WB-1S 画面	111
6.2.1. 画面遷移	111
6.2.2. 待ち受け画面	112
6.2.3. 教員受付画面	114
6.2.4. 学生受付画面	116
6.2.5. 科目選択画面	119
6.2.6. 開始時限選択画面	121
6.2.7. 終了時限選択画面	123
6.2.8. 変更元科目選択画面	125
6.2.9. 携帯電話登録画面	127
6.2.10. 携帯電話登録確認画面	129

6.2.11.	タイムアウト画面.....	131
6.2.12.	イベント開始確認画面.....	132
6.2.13.	イベント時間選択画面.....	133
6.2.14.	イベント待ち受け画面.....	135
6.2.15.	イベント受付画面.....	136
6.2.16.	イベント終了画面.....	138
6.2.17.	可搬のイベント画面.....	140
7.	入出力ファイル設計.....	147
7.1.	ファイル書式.....	147
7.1.1.	出力ファイル.....	147
7.1.2.	入力ファイル.....	149
7.1.3.	設定ファイル.....	157
7.2.	フォルダ構成.....	159
7.2.1.	出欠管理サーバ.....	159
7.2.2.	WB-1S.....	159
7.3.	時間割連携ファイル.....	159
7.3.1.	変更情報ファイル.....	159
8.	DB 設計.....	162
8.1.	テーブル一覧.....	162
8.2.	テーブル関連図.....	163
8.3.	テーブル定義.....	164
8.3.1.	教職員情報テーブル(STAFF_TBL).....	164
8.3.2.	学生情報テーブル(STUDENT_TBL).....	164
8.3.3.	科目対応テーブル(SUBJECTS_TBL).....	165
8.3.4.	FeliCa 情報テーブル(FELICA_TBL).....	165
8.3.5.	授業情報テーブル(CLASS_TBL).....	165
8.3.6.	教室移動情報テーブル(ROOM_MOVE_TBL).....	168
8.3.7.	打刻情報テーブル(TIME_TBL).....	168
8.3.8.	出欠情報テーブル(TIME_STATUS_TBL).....	168
8.3.9.	WB-1S 情報テーブル(WB1S_TBL).....	169
8.3.10.	WB-1S プログラム最新バージョン情報テーブル(WB1S_VERSION_TBL).....	170
8.3.11.	科目一覧テーブル(SUBJECTS_LIST_TBL).....	171
8.3.12.	教室一覧テーブル(ROOM_LIST_TBL).....	171
8.3.13.	設置位置一覧テーブル(DOOR_LIST_TBL).....	171
8.3.14.	時限情報テーブル(TIME_LIST_TBL).....	172
8.3.15.	共通設定テーブル(SETUP_TBL).....	172
8.3.16.	イベント情報テーブル(EVENT_TBL).....	173
8.3.17.	IDm 登録制限情報テーブル(IDM_LIMIT_TBL).....	173
8.3.18.	学生監視情報テーブル(KANSHI_TBL).....	174
8.3.19.	学部・学科対応テーブル(GAKUBU_GAKKA_TBL).....	174
8.3.20.	学部一覧テーブル(GAKUBU_TBL).....	174
8.3.21.	学科一覧テーブル(GAKKA_TBL).....	175
8.4.	大学側が用意したテーブル定義.....	176
8.4.1.	PC利用履歴テーブル(TZ_KT_USE_TBL).....	176

1. 概要

1.1. はじめに

本基本設計書は、学生出欠管理システム(以下、「本システム」という。)における開発の範囲および開発の基本仕様を定めたもので、関係者間で確認／合意されたものである。

1.2. 本ドキュメントについて

本ドキュメントは、「本システム」の基本設計について記述している。

以下に基本設計書の構成を示す。

- | | |
|------|-----------|
| ・第1章 | 概要 |
| ・第2章 | システム構成 |
| ・第3章 | 機能概要 |
| ・第4章 | 機能一覧 |
| ・第5章 | 機能詳細 |
| ・第6章 | 画面仕様 |
| ・第7章 | 入出力ファイル設計 |
| ・第8章 | DB設計 |

2. システム構成

システム構成一覧を以下に示す。

名称	利用目的	備考
出欠管理サーバ	WB-1S にて取得した学生の出欠情報を管理する。	
WB-1S	FeliCa 情報を取得し、取得した情報を出欠管理サーバに転送する。	

2.1. 出欠管理サーバ

出欠管理サーバの構成を以下に示す。

2.1.1. ハードウェア機能

構成品	名称・仕様	備考
本体	Windows Server2003マシン	

2.1.2. ソフトウェア機能

製品名	バージョン	種別	備考
Windows Server 2003	-	OS	
PostgreSQL	8.1.5	データベース	
Tomcat	5.0	Web サーバ	
Java	1.4.2_13	Java	

2.1.3. ソフトウェア構成

ピンクのセル部分は出欠管理システムの開発アプリケーションです。

時間割 (EXE/VisualBasic .NET2005)	出欠管理(Web) (WAR/Java)							
.Net Framework2.0	NG メール 送信機能 (EXE/ VisualC++ 6.0)	出欠管理 Import/ Export 機能 (VBScript)	Tomcat 5.0 AP サーバ	Java 1.4.2_13	PostgreSQL 8.1.5 DB	DSN:WB1S ODBC	FTP Service IIS	NTP Server
Windows Server 2003 R2 SP2 Standard Edition								
OS								

2.2. WB-1S

WB-1S の構成を以下に示す。

2.2.1. ハードウェア機能

構成品	名称・仕様	備考
本体	WB-1S	

2.2.2. ソフトウェア機能

製品名	バージョン	種別	備考
WindowsCE	5.00	OS	

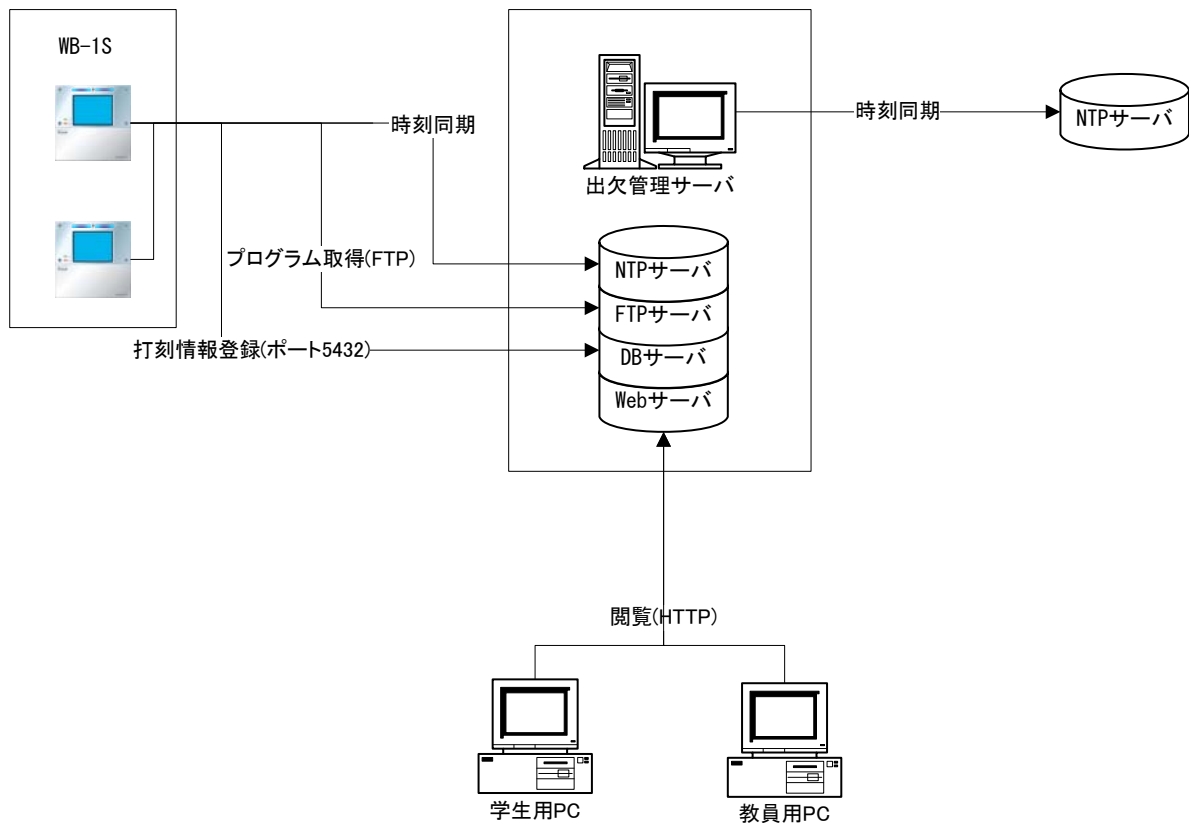
2.2.3. ソフトウェア構成

ピンクのセル部分は出欠管理システムの開発アプリケーションです。

打刻プログラム (EXE/VisualBasic.NET2005)	出欠管理更新モジュール (EXE/VisualBasic.NET2005)
.Net Framework 2.0	
Windows CE 5.0	
OS	

3. 機能概要

- WB-1S により、講時毎の出席情報を取得し、サーバ内の DB に情報を登録する機能を提供する。
- WB-1S により、FeliCa の IDm 登録機能を提供する。
- 閲覧上で、出席情報及び講時情報を表示・編集する機能を提供する。
- DB に登録されている出席情報を CSV 出力する機能を提供する。
- 閲覧にて、ログインユーザ毎に表示するページ内容を変更する機能を提供する。



4. 機能一覧

機能一覧を以下に示す。

マシン	プログラム	機能	機能概要
出欠管理サーバ	閲覧	SSO 機能	ログインユーザ毎に、教員・学生用の各ページを表示する。
		講時情報一覧表示機能	講時情報を表示する。
		講時情報編集機能	講時情報を編集する。
		出席情報一覧表示機能	出席情報を表示する。
		出席情報編集機能	出席情報を編集する。
		出席情報エクスポート機能	出席情報を CSV 出力する。
		教職員情報検索機能	教職員情報の検索を行う。
		教職員情報修正機能	教職員情報を修正する。
		学生情報検索機能	学生情報の検索を行う。
		学生情報修正機能	学生情報を修正する。
		インポート機能	科目対応情報等を CSV ファイルにて DB に取り込む。
		WB-1S 状態表示機能	WB-1S の状態を表示する。
		WB-1S 設定編集機能	WB-1S の設定を編集する。
		イベント機能	イベント情報を表示する。
	学生指導支援機能	学生打刻検索を行う。 学生の詳細情報表示及び、メールを送信する。 学生出欠情報を表示する。	
管理プログラム	メール送信機能	WB-1S の状態が NG の場合、メールを送信する。	
バッチプログラム	教職員・学生情報インポート機能	バッチプログラムを用いて、教職員・学生・FeliCa 情報を CSV ファイルにて DB に取り込む。	
	IDm エクスポート機能	IDm 情報を CSV 形式で出力する。	
	全 DB エクスポート機能	全 DB のデータを CSV 形式で出力する。	
WB-1S	打刻プログラム	カード読込機能	FeliCa 情報を取得する。
		結果表示機能	取得した FeliCa 情報より、対応する教職員・学生情報及び、打刻結果を表示する。
		情報送信機能	打刻情報をサーバに送信する。
		IDm 登録機能	携帯電話の IDm を登録する。
		科目選択機能	科目を選択する。
		メッセージ表示機能	個別メッセージを表示する。
		メッセージ配信機能	Web to にて携帯電話に情報を配信する。
		WB-1S 再起動機能	WB-1S を定期的に再起動する。
		設定管理機能	サーバ上の設定内容の取得・反映を行う。
		セルフチェック機能	WB-1S の状態をサーバに送信する。
イベント機能	イベント用に打刻を受け付ける。		

学生出欠管理システム 基本設計書

マシン	プログラム	機能	機能概要
		学生指導支援機能	監視対象の学生が打刻した場合、教員にメールを送信する。
	起動プログラム	自動アップデート機能	プログラムのバージョンをチェックし、古い場合はサーバから最新のプログラムを取得する。

5. 機能詳細

機能詳細を以下に示す。

5.1. 出欠管理サーバ

5.1.1. 閲覧

5.1.1.1 SSO 機能

- HTTP Header/Cookie 連携機能により、HTTP Header 及び Cookie 情報からユーザ ID を取得する。
HTTP Header 内パラメータ名:nitech-uid
- 取得したユーザ ID を基に、「8.3.1. 教職員情報テーブル」「8.3.2. 学生情報テーブル」より籍番号・種別・氏名を取得する。
- 取得した種別により、表示する画面を変更する。
教員の場合：「6.1.1. 教員用画面」を表示する。
学生の場合：「6.1.3. 学生用画面」を表示する。
- 「6.1.2. 管理者用画面」に関しては、SSO は使用せず、Tomcat の BASIC 認証によりアクセス制限を設ける。

5.1.1.2 講時情報一覧表示機能

- 選択した科目に対応する講時情報の一覧を表示する。
「6.1.1.3 講時情報一覧画面」参照。

5.1.1.3 講時情報編集機能

- 選択した講時の詳細情報表示及び変更を行う。
「6.1.1.4 講時情報詳細画面」参照。

5.1.1.4 出席情報一覧表示機能

- 選択した科目に対応する出席情報一覧を表示する。
「6.1.1.5 出席情報一覧画面」参照。

5.1.1.5 出席情報編集機能

- 選択した講時に対応する出席の詳細情報表示及び変更を行う。
「6.1.1.6 出席情報詳細画面」参照。

5.1.1.6 出席情報エクスポート機能

- 選択した科目又は講時に対応する出席情報を CSV 出力する。

科目に対応する出席情報出力画面は、「6.1.1.5 出席情報一覧画面」参照。
 講時に対応する出席情報出力画面は、「6.1.1.6 出席情報詳細画面」参照。
 CSV フォーマットは、「7.1.1.1. 出席情報ファイル」参照。

5.1.1.7 教職員情報検索機能

- ・ 教職員の氏名及び籍番号にて検索を行い、結果を表示する。
 「6.1.2.3 教職員管理画面」参照。

5.1.1.8 教職員情報修正機能

- ・ 教職員の詳細情報表示及び変更を行う。
 「6.1.1.8 教員情報画面」「6.1.2.3 教職員管理画面」参照。

5.1.1.9 学生情報検索機能

- ・ 学生の氏名及び籍番号にて検索を行い、結果を表示する。
 「6.1.2.4 学生管理画面」参照。

5.1.1.10 学生情報修正機能

- ・ 学生の詳細情報表示及び変更を行う。
 「6.1.1.7 学生情報画面」「6.1.2.4 学生管理画面」参照。

5.1.1.11 インポート機能

- ・ 下記情報の CSV ファイルをインポートし、DB に登録する。

インポートデータ	ファイル書式情報	登録 DB 情報
科目対応情報	7.1.2.4 科目対応ファイル	8.3.3. 科目対応テーブル
授業情報	7.1.2.5 授業情報ファイル	8.3.5. 授業情報テーブル
科目一覧情報	7.1.2.6 科目一覧ファイル	8.3.11. 科目一覧テーブル
教室一覧情報	7.1.2.7 教室一覧ファイル	8.3.12. 教室一覧テーブル
設置位置一覧情報	7.1.2.8 設置位置一覧ファイル	8.3.13. 設置位置一覧テーブル
時限情報	7.1.2.9 時限情報ファイル	8.3.14. 時限情報テーブル
学部・学科対応情報	7.1.2.10 学部・学科対応ファイル	8.3.20. 学部・学科対応テーブル
学部一覧情報	7.1.2.11 学部一覧ファイル	8.3.21. 学部一覧テーブル
学科一覧情報	7.1.2.12 学科一覧ファイル	8.3.22. 学科一覧テーブル

- ・ インポートタイプにより、登録方法を変更する。
 差分追加： 追加情報を DB に登録する。
 全置換： 対象のテーブル情報を全削除し、新規に DB に登録する。
 ※科目対応情報・授業情報に関しては、「8.3.8. 出欠情報テーブル」に影響があるため、「5.1.4.1 出欠情報テーブルの作成及び、打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間の設定」参照。
- ・ インポート画面は、「6.1.2.5 インポート画面」参照。
 CSV フォーマットは、「7.1. ファイル書式」参照。

5.1.1.12 WB-1S 状態表示機能

- WB-1S の状態の表示を行う。
現在の時刻と「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」の状態判定情報を比較し、設定時間(8.3.15 共通設定テーブルの判定時間)を超えている場合は、WB-1S が DB にアクセスできていない為、NG と表示する。
超えていない場合は、OK と表示する。
「6.1.2.6 WB-1S 情報画面」参照。

5.1.1.13 WB-1S 設定編集機能

- WB-1S の設定変更を行う。
「6.1.2.6 WB-1S 情報画面」参照。

5.1.1.14 イベント機能

- WB-1S で取得したイベントの打刻情報を表示する。
- イベント情報を簡易的に授業登録する。

「6.1.1.9 イベント一覧画面」「6.1.1.10 イベント詳細画面」「6.1.1.11 イベント授業登録画面」参照。

5.1.1.15 学生指導支援機能

- 本機能は、学習指導支援機能実行権限がある教職員のみとする。

5.1.1.15.1 学生打刻検索

- 打刻数が少ない学生を検索し、その学生に対しメール送信を行う。
打刻に関しては、「8.3.7. 打刻情報テーブル」より、指定した期間内の打刻回数を検索する。
固定及び可搬のイベント受付での打刻も対象とする。
- 学生が打刻した場合、その旨教員にメール送信を行う。
学生が打刻した時のメール送信は、「6.2.4. 学生受付画面」での打刻とし、固定及び可搬のイベント受付での打刻は対象外とする。
- メールサーバは、共通設定画面で設定しているサーバとする。
- メールアドレスが登録されていない場合は、メール送信は行わない。

「6.1.4.3 学生打刻検索画面」「6.2.4. 学生受付画面」参照。

5.1.1.15.2 学生情報詳細

- 学生の詳細情報及び、出欠情報・PC 利用情報・図書館利用情報を表示する。
- 出欠情報は、学生が履修している全授業の表示のみ行う。
- PC 利用状況は、出欠管理システムと同一 DB 内のPC利用履歴テーブル「TZ_KT_US_TBL」(大学が用意したデータ)を基に、データを表示する。
- 図書館利用情報は、図書館 DB(Oracle)の VIEW を使用して取得したデータを表示する。
VIEW の作成は、開発範囲外とする。
「6.1.4.5 学生詳細情報画面」参照。

5.1.1.15.3 学生出欠情報

- ・ 学生情報の詳細及び、選択した科目の出欠情報を表示する。

「6.1.4.6 学生出欠情報画面」参照。

5.1.2. 管理プログラム

5.1.2.1 メール送信機能

- ・ 出欠管理サーバ上にサービスとして起動し、定期的に WB-1S の状態を確認する。
確認の結果 NG の場合はメール送信を行う。
状態の確認方法は下記とする。
 - 現在の時刻と「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」の状態判定情報を比較し、設定時間(8.3.15 共通設定テーブルの判定時間)を超えている場合は、WB-1S が DB にアクセスできていない為、NG と判断し、メールを送信する。超えていない場合は、OK と判断し、メールは送信しない。
尚、WB-1S が教室に設置している(教室コードが設定されている)場合のみ上記処理を行う。
- ・ 複数メールアドレスを設定する場合は、メール送信先に[,] (カンマ)区切りで指定する。

5.1.3. バッチプログラム

5.1.3.1 教職員・学生情報インポート機能

- ・ バッチプログラムにて、下記情報の CSV ファイルをインポートし、DB に登録する。
バッチプログラムは、出欠管理サーバ上で実行する。

インポートデータ	ファイル書式情報	登録 DB 情報
教職員情報	7.1.2.1 教職員情報ファイル	8.3.1. 教職員情報テーブル
学生情報	7.1.2.2 学生情報ファイル	8.3.2. 学生情報テーブル
FeliCa 情報	7.1.2.3 FeliCa 情報ファイル	8.3.4. FeliCa 情報テーブル IDm は IDm1 に追加する。

- ・ インポートタイプにより、登録方法を変更する。

インポートタイプ	インポートデータ	処理内容
差分追加	教職員情報	追加情報を DB 登録する。
	学生情報	同一籍番号が既に存在している場合は、上書きする。
	FeliCa 情報	追加情報を DB 登録する。 同一籍番号が既に存在している場合は、上書きする。
全置換	教職員情報	「8.3.1. 教職員情報テーブル」を全削除し、新規登録する。
	学生情報	「8.3.2. 学生情報テーブル」を全削除し、新規登録する。
	FeliCa 情報	「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」を全削除し、新規登録する。

- ・ CSV フォーマットは、「7.1. ファイル書式」参照。

5.1.3.2 IDm エクスポート機能

- ・ 「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」の IDm2 の情報を、CSV ファイル形式で標準出力する。
- ・ 出力形式は、「7.1.2.3 FeliCa 情報ファイル」とする。

5.1.3.3 全 DB エクスポート機能

- ・ 実行時点での、全 DB*を、CSV ファイルで出力する。
- ・ 出力モードは、全テーブルの出力又は、指定した1テーブルの出力とする。テーブルの指定は、識別名*とする。
- ・ 出力形式は下記とする。
 - 書式： 1 行目は項目名とし、2 行目からデータとする。
 - 区切りはタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
 - 文字コードは Shift-JIS とする。
 - 出力項目は、テーブル定義と同じとする。(8.3. テーブル定義参照)

※ 「8.1. テーブル一覧」参照。

5.1.3.4 IDm2 追加・変更機能

- ・ 「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」の IDm2 の情報を追加・変更を行う。

※ 「7.1. ファイル書式」参照。

5.1.3.5 インポート機能

- ・ 「8.3.3 科目対応テーブル」、「8.3.5 授業情報テーブル」を CSV ファイルから登録を行う。
- ・ エラーで登録できないデータがあっても処理を中断せず処理対象から除外して、次の行のデータを処理する。

※ 「7.1. ファイル書式」参照。

5.1.3.6 変更情報インポート機能

- ・ 「7.3.1変更情報ファイル」を基に「8.3.5 授業情報テーブル」を変更する。

変更方法は下記とする。

変更前情報		変更後情報		処理	動作内容	
データ確認 ^{*1}	授業情報テーブルのデータ参照	データ確認 ^{*1}	授業情報テーブルのデータ参照			
入力あり	一致データあり ^{*2}	入力あり	一致データあり ^{*2}	変更	変更後情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを変更後情報で更新する。その際、変更前と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データは消去する。 ※ 「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報 ^{*3} は、変更前情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを使用する。休講情報は「0」(休講では無い)を設定する。	
			一致データなし ^{*2}	追加	変更前情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを変更後情報で更新する。その際、変更前と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データは消去する。 ※「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報 ^{*3} は、変更前情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを使用する。休講情報は「0」(休講では無い)を設定する。	
		入力なし	-	休講	休講情報を「1」(休講)で設定する。	
		一致データなし ^{*2}	入力あり	一致データあり ^{*2}	変更	変更後情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを変更後情報で更新する。 ※ 「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報 ^{*3} は、既に登録されている変更後情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを使用する。休講情報は「0」(休講では無い)を設定する。
	一致データなし ^{*2}			追加	変更後情報を「8.3.5 授業情報テーブル」に追加する。 ※ 「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報 ^{*3} は、空欄で登録を行います。休講情報は「0」(休講では無い)を設定する。	
	入力なし		-	未処理	処理を行わない。	
	変更前情報		変更後情報		処理	動作内容

データ確認*1	授業情報テーブルのデータ参照	データ確認*1	授業情報テーブルのデータ参照		
入力なし	入力あり	一致データあり*2	変更	変更後情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを変更後情報で更新する。 ※ 「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報*3は、既に登録されている変更後情報と一致した「8.3.5 授業情報テーブル」データを使用する。休講情報は「0」（休講では無い）を設定する。	
		一致データなし*2	追加	変更後情報を「8.3.5 授業情報テーブル」に追加する。 ※ 「7.3.1変更情報ファイル」に存在しない情報*3は、空欄で登録を行います。休講情報は「0」（休講では無い）を設定する。	
	入力なし	-	未処理	処理を行わない。	

*1「科目コード、日付、開始時限」が全て設定されている場合「入力あり」とする、すべて設定されていない場合は「入力なし」とする。それ以外の場合は「エラー」とする。
エラーで登録できないデータがあっても処理を中断せず処理対象から除外して、次の行のデータを処理する。

*2 データの一致条件は、「科目コード、日付、開始時限」とする。

*3 対象情報は、授業時間（「8.3.5 授業情報テーブル」の No.5～No.6）、
受付時間（「8.3.5 授業情報テーブル」の No.7～No.10）及び、
WB-1S 固有 ID、呼び出しメッセージ、コメント、教室移動教員情報とする。
尚、下記の条件の場合処理を変更する。

- ①開始時限が変更された場合、授業時間、カード受付時間については空で登録する。
- ②開始時限が同じで終了時限が変更された場合、授業時間、カード受付時間は、
開始情報のみを引継ぎ終了情報は「8.3.14 時限情報テーブル」の既定値を代入する。

※ 「7.3.1変更情報ファイル」参照。

5.1.4. その他

5.1.4.1 出欠情報テーブルの作成及び、打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間の設定

「8.3.8. 出欠情報テーブル」には、授業毎の履修学生の出欠情報を設定する。

「8.3.8. 出欠情報テーブル」の作成は、「8.3.5. 授業情報テーブル」に授業情報が追加された時行う。授業情報が追加されるケースは下記となる。

1. 授業情報をインポートした場合
2. WEB からの授業情報を新規登録した場合
3. WB-1S からの授業情報を新規登録(科目選択時に動的に登録)した場合

「8.3.8. 出欠情報テーブル」の履修学生情報に関しては、「8.3.3. 科目対応テーブル」を変更した場合影響があるため、科目対応情報インポート時に、「8.3.8. 出欠情報テーブル」に対し、新規に履修した学生情報を追加する。

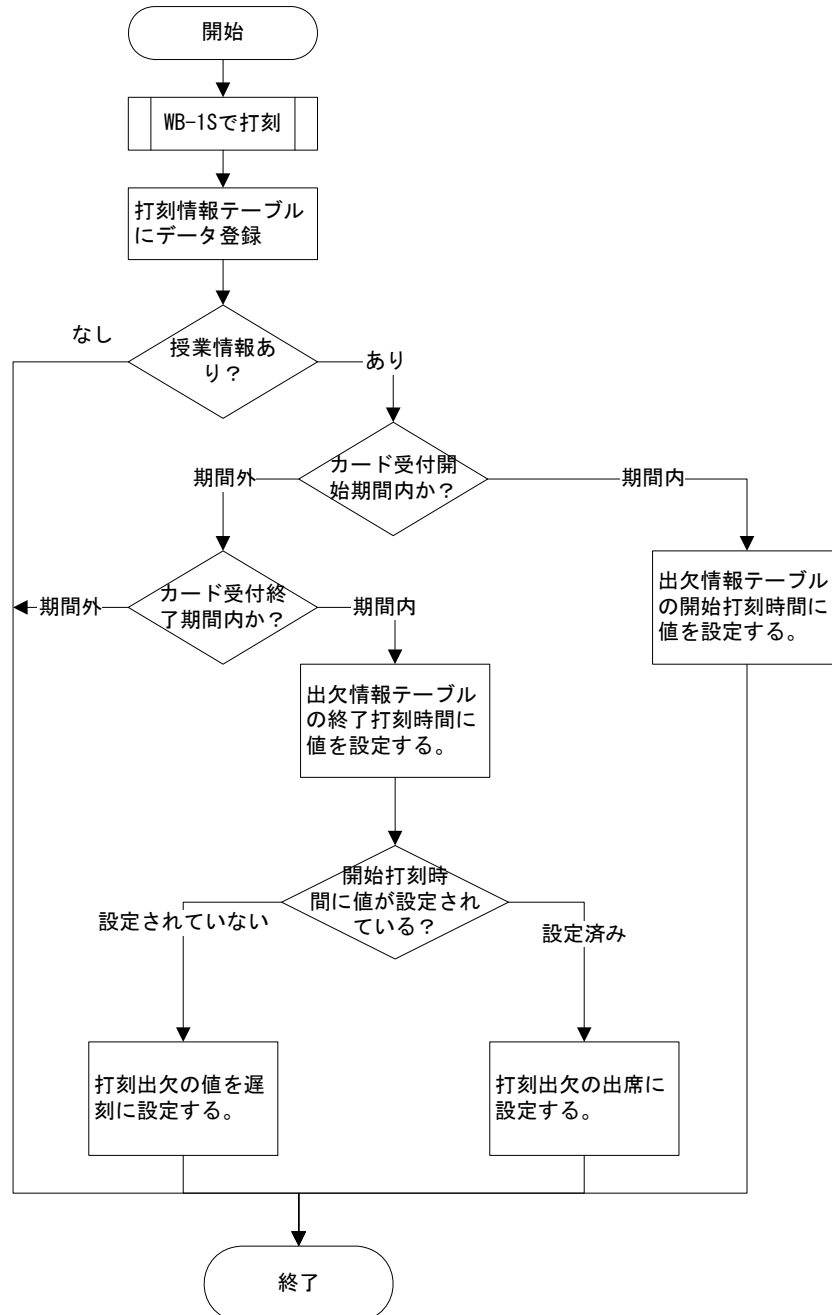
- 差分追加の場合
追加分の学生情報を、「8.3.8. 出欠情報テーブル」に追加する。
- 全置換の場合
全学生情報を確認し、科目に対し新規に履修学生が追加された場合は、その情報を、「8.3.8. 出欠情報テーブル」に追加する。

作成された「8.3.8. 出欠情報テーブル」の打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間の設定は、下記のケースで行う。

1. WB-1S で打刻した場合

授業情報があり、尚且つカード受付期間内の場合、「8.3.8. 出欠情報テーブル」の打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間を設定する。

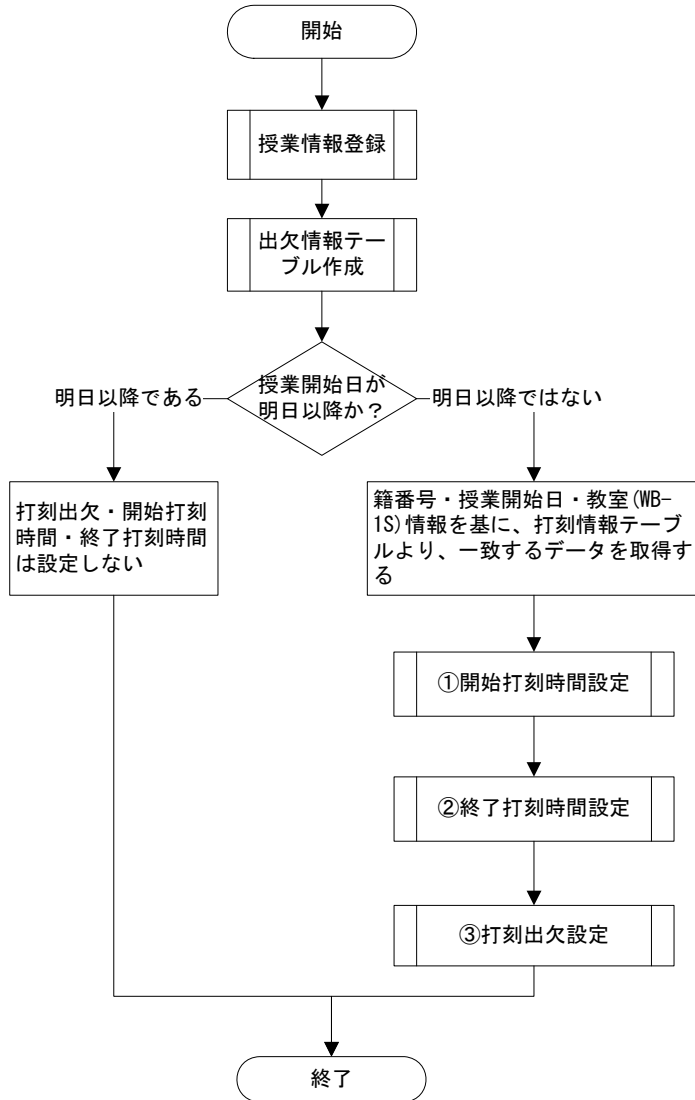
処理詳細は下記とする。



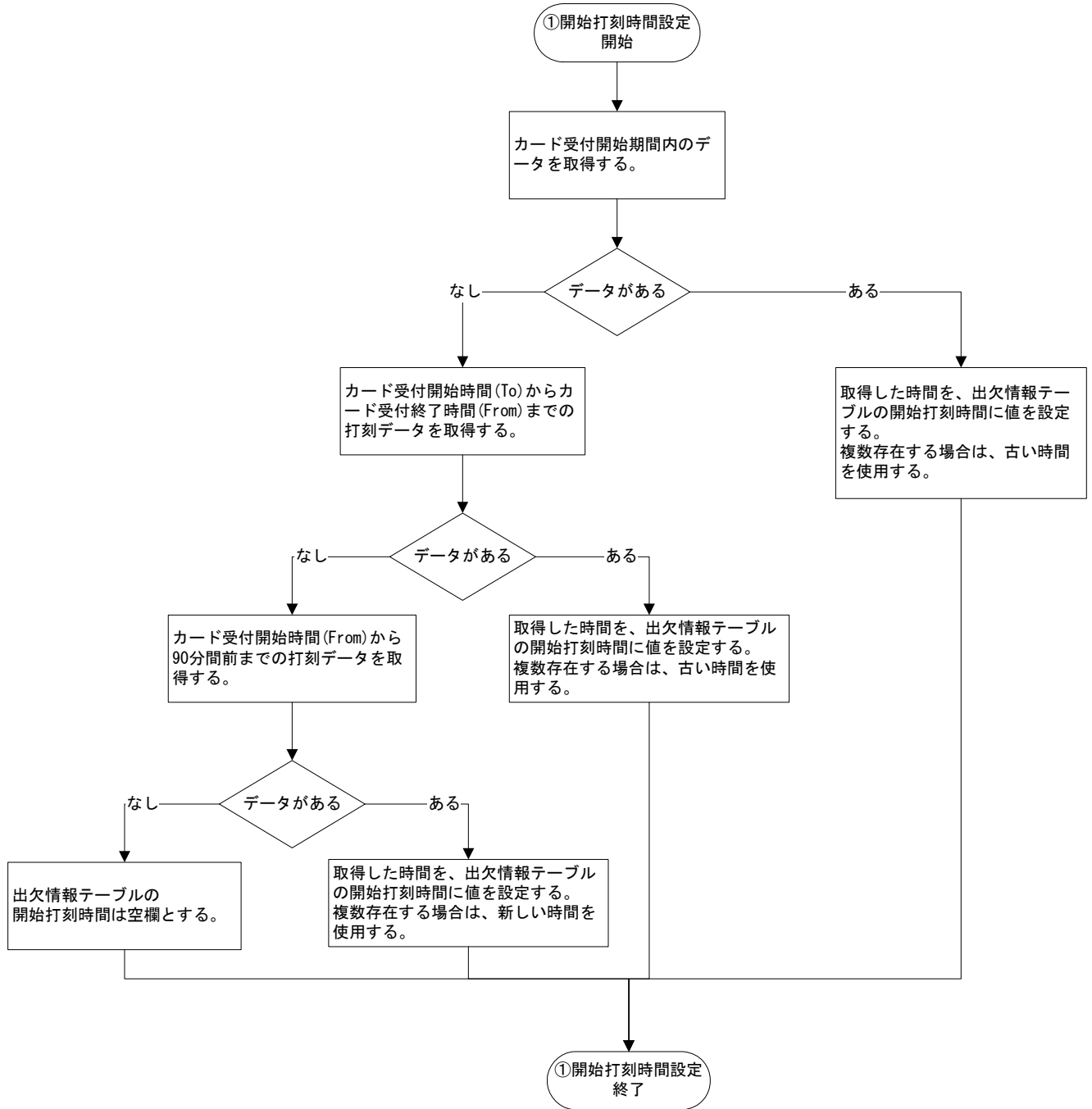
2. 授業情報登録時の場合

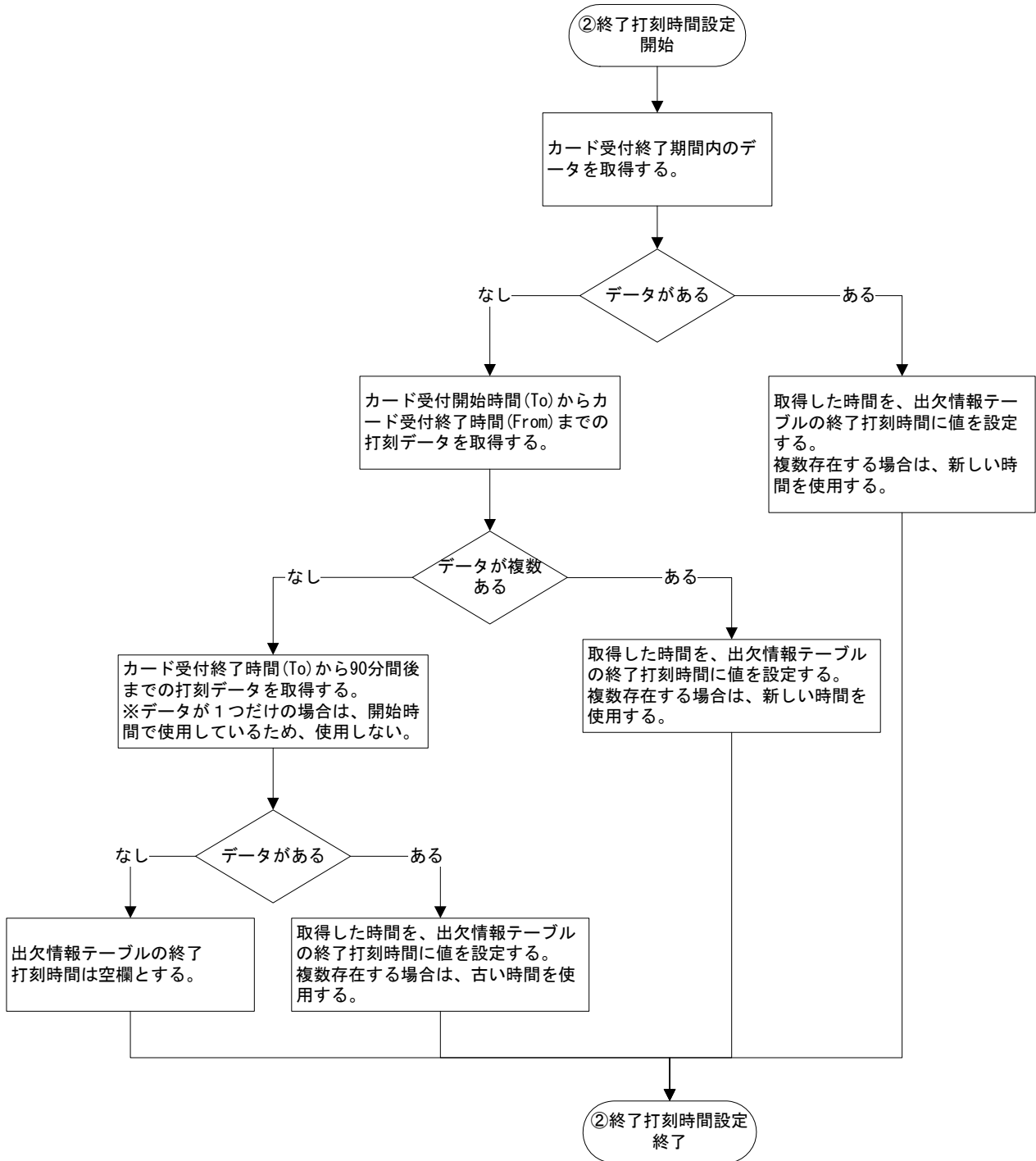
授業情報登録時に、既に打刻データが存在する場合、「8.3.8. 出欠情報テーブル」の打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間を設定する。

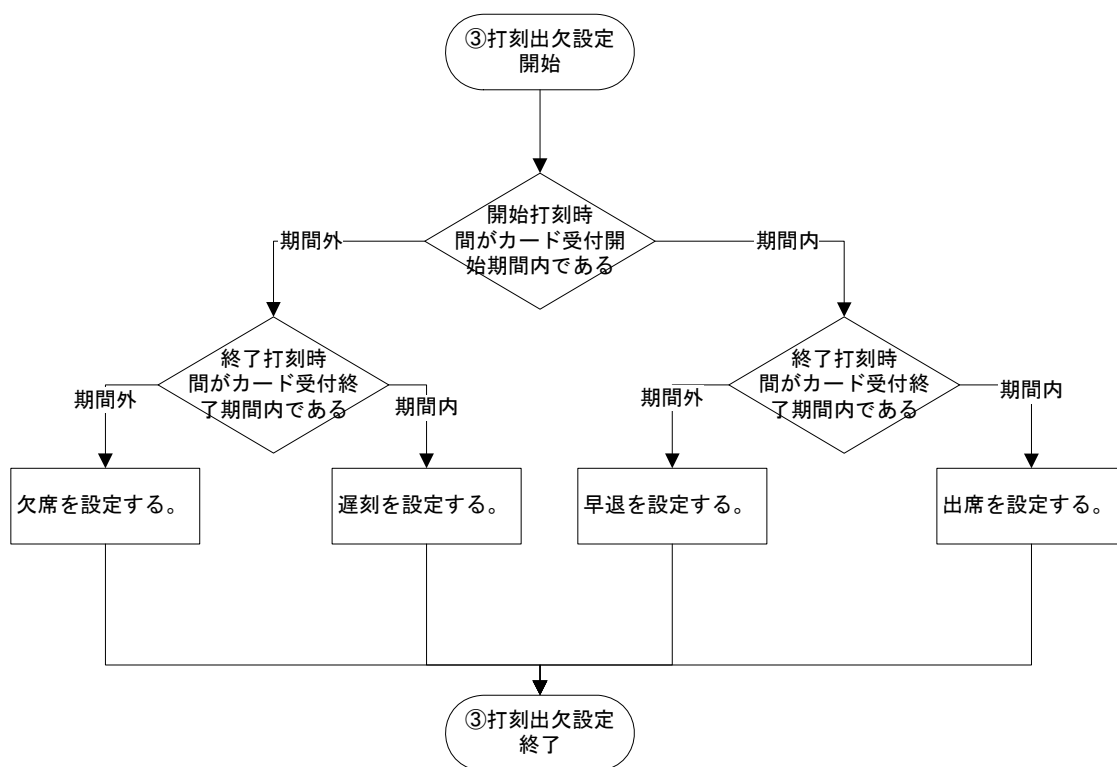
処理詳細は下記とする。



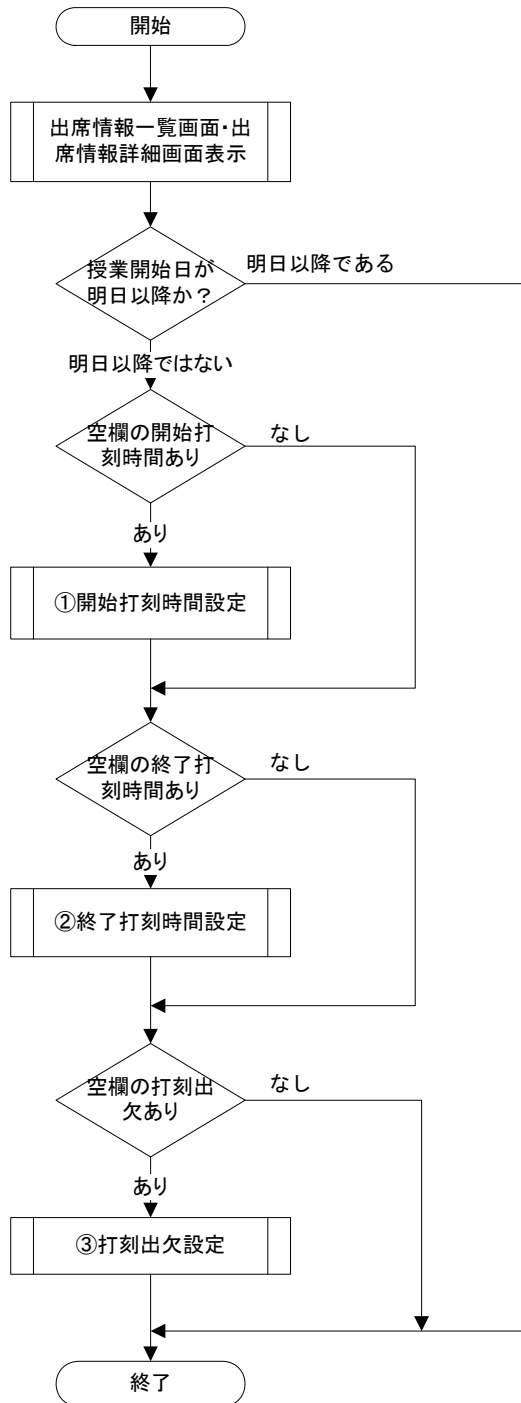
①、②、③の詳細処理は以下に示す。





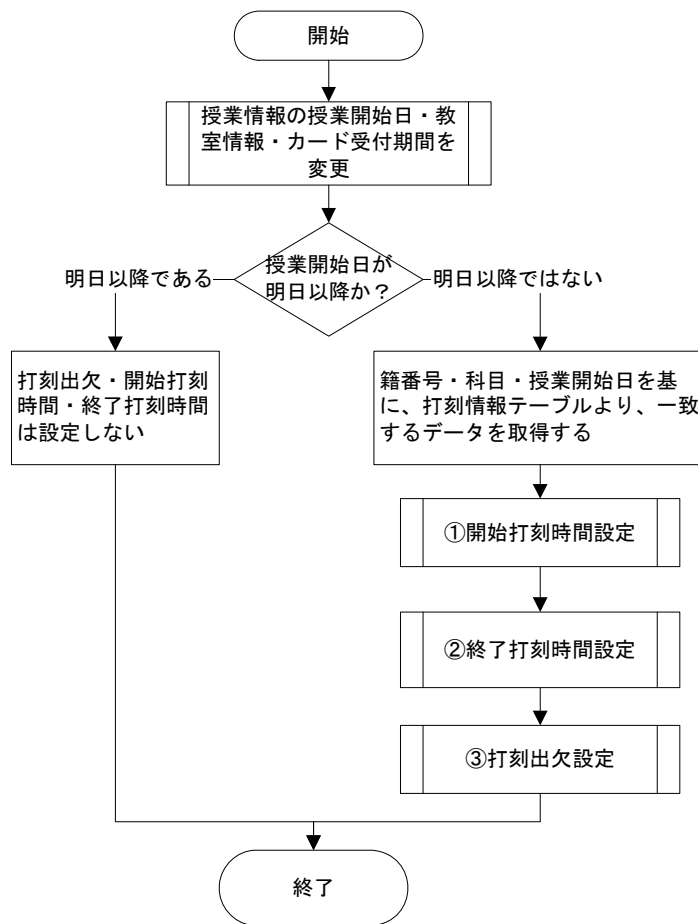


3. 「6.1.1.5 出席情報一覧画面」「6.1.1.6 出席情報詳細画面」表示時の場合
 現在表示しているデータに対応する「8.3.8. 出欠情報テーブル」の打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間が空欄の場合、情報を取得し値を設定する。
 処理詳細は下記とする。



①、②、③の処理は上記参照。

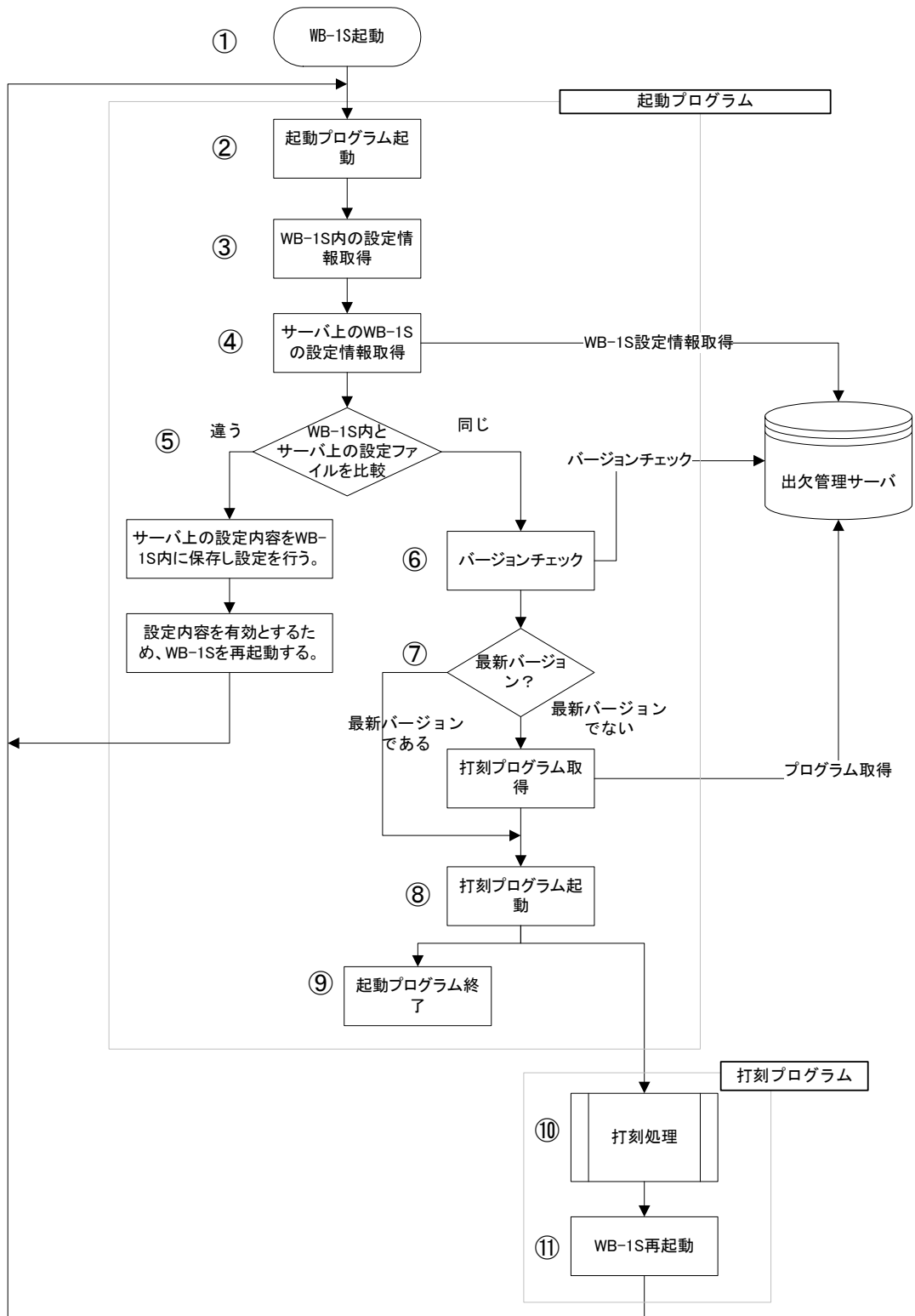
4. 「8.3.5. 授業情報テーブル」の授業開始日・教室情報・カード受付期間を変更した場合
 変更時に、出欠情報テーブルの情報を更新する。
 処理詳細は下記とする。



5.2. WB-1S

5.2.1. WB-1S 起動時の処理概要

- WB-1S 起動時の処理を以下に示す。



① WB-1S を起動する。

- ② WB-1S 起動時に、自動的に起動プログラムを起動する。
- ③ WB-1S 内に存在する設定ファイルより、設定情報を取得する。
- ④ 出欠管理サーバの DB にアクセスし、WB-1S の設定情報を取得する。
出欠管理サーバに FTP でアクセスし、WB-1S 設定ファイルが存在する場合は、ダウンロードし、出欠管理サーバ上の設定ファイルをリネームする。
- ⑤ ③、④の情報を比較し、一致する場合は⑥を実行する。
一致しない場合、④の情報を WB-1S 内に保存・設定を行い、設定を有効にする為、再起動し、再度②を実行する。
- ⑥ 出欠管理サーバの DB にアクセスし、打刻プログラムのバージョンをチェックする。
- ⑦ 打刻プログラムが最新バージョンで無い場合は、出欠管理サーバより FTP にて最新プログラムをダウンロードする。
- ⑧ 打刻プログラムを起動する。
この時、WB-1S にて、下記設定を行う。
 - 輝度を 30 に設定する。
 - 2 分でバックライトを OFF にする。
 尚、上記設定は、WB-1S 再起動後に有効となる。
- ⑨ 起動プログラムを終了する。
- ⑩ 打刻プログラムは、学生の出欠情報の取得を行う。
- ⑪ 1日1回、設定時間に WB-1S を再起動し、再度②を実行する。

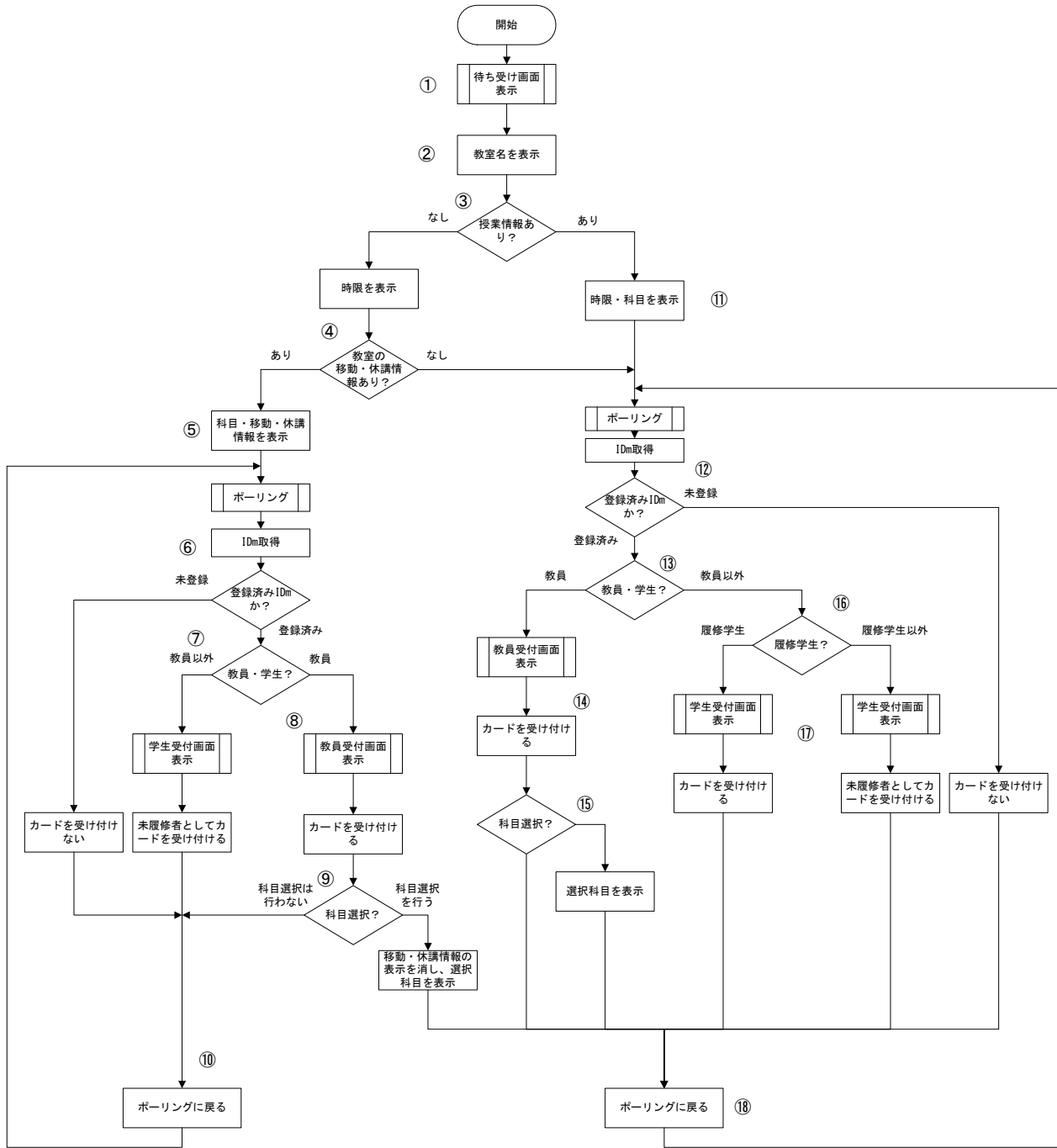
・ 可搬タイプの WB-1S の場合

WB-1S 起動時に、出欠管理サーバより「8.3.1. 教職員情報テーブル」「8.3.2. 学生情報テーブル」「8.3.3. 科目対応テーブル」「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」「8.3.5. 授業情報テーブル」「8.3.6. 教室移動情報テーブル」「8.3.11. 科目一覧テーブル」「8.3.14. 時限情報テーブル」のデータを取得し、この情報を元に、動作を行う。打刻情報などは、ネットワーク接続可能となった時に、出欠管理サーバの DB に登録を行う。

5.2.2. 打刻プログラム

5.2.2.1 カード読込機能

- カード読込処理を以下に示す。



① 待ち受け画面を表示する。

- 「6.2.2. 待ち受け画面」参照。
- ② 「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」を基に教室コードより教室名を表示する。
- ③ 現在の日時を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する授業情報を取得する。
 授業情報が存在しない場合は、現在の日時を基に「8.3.14. 時限情報テーブル」より対応する時限名を表示し、④を実行する。
 授業情報が存在する場合は、⑩を実行する。
- ④ 現在の時限を基に、「8.3.6. 教室移動情報テーブル」より対応する教室移動・休講情報を取得する。
 移動・休講情報が存在する場合は、⑤を実行する。存在しない場合は、⑫を実行する。
- ⑤ 科目・移動・休講情報を表示する。
- ⑥ システムコード指定あり・システムコード指定なしでのポーリングを交互に繰り返し、FeliCaのIDmを取得する。
 取得したIDmがDBに登録されていない場合は、カードは受け付けず、⑩を実行する。登録されている場合は、⑦を実行する。
- ⑦ 取得したIDmを基に「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」「8.3.1. 教員情報テーブル」より教員カードかチェックする。
 教員カード以外場合は、学生受付画面を表示し、未履修者としてカードを受け付け、⑩を実行する。「6.2.4. 学生受付画面」参照。
 教員カードの場合は、⑧を実行する。
- ⑧ 教員受付画面を表示する。
 「6.2.3. 教員受付画面」参照。
- ⑨ 科目選択が行われた場合は、選択科目を表示し、⑱を実行する。行われない場合は⑩を実行する。
- ⑩ ⑥に戻る。
- ⑪ 「8.3.5. 授業情報テーブル」より取得した科目・時限を表示する。
- ⑫ システムコード指定あり・システムコード指定なしでのポーリングを交互に繰り返し、FeliCaのIDmを取得する。
 取得したIDmがDBに登録されていない場合は、カードは受け付けず、⑱を実行する。登録されている場合は、⑬を実行する。
- ⑬ 取得したIDmを基に「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」「8.3.1. 教員情報テーブル」「8.3.2. 学生情報テーブル」より教員かチェックする。
 教員カードの場合は、⑭を実行する。教員カード以外の場合は、⑩を実行する。
- ⑭ 教員受付画面を表示する。
 「6.2.3. 教員受付画面」参照。
- ⑮ 科目選択が行われた場合は、選択科目を表示する。
 ⑱を実行する。
- ⑯ 「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修学生かチェックする。
 履修学生以外場合は、未履修者としてカードを受け付け、⑰を実行する。
 履修学生の場合は、履修者としてカードを受付、⑰を実行する。
- ⑰ 学生受付画面を表示し、打刻情報を「8.3.7. 打刻情報テーブル」に登録する。
 「6.2.4. 学生受付画面」参照。
- ⑱ ⑫に戻る。

5.2.2.2 結果表示機能

- 取得した IDm を基に、結果を表示する。
詳細は「5.2.2.1 カード読込機能」「6.2.4. 学生受付画面」参照。
- 比較する情報は、Setup.txt ファイルで設定した時間毎に、サーバから取得したデータとする。
取得データは下記とする。
 - 教職員・学生情報
 - 授業情報(当日分の対象とする授業のみ取得)
 - 教室移動・休講情報(当日分の対象とする教室移動・休講情報のみ取得)
 - WB-1S の教室名
 - WB-1S の再起動時間
 - 時限情報一覧

上記取得が連続で 3 回失敗した場合は、WB-1S を再起動する。

5.2.2.3 情報送信機能

- 打刻情報を出欠管理サーバの DB に登録する。
詳細は「5.2.2.1 カード読込機能」参照。

5.2.2.4 IDm 登録機能

- かざされた FeliCa を受け付けた場合、携帯登録ボタンを表示し、携帯電話の IDm を登録可能とする。
携帯電話の IDm を取得した場合、IDm の登録確認画面を表示する。

下記の A 又は B の条件を全て満たす場合、「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」に取得した IDm 情報を登録する。

A. 「8. 3.17. IDm 登録制限情報」に IDm が登録されている場合

- 始めにかざされた FeliCa と同一の FeliCa である
- 他のユーザの「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」に登録されていない IDm である
- 「8. 3.17. IDm 登録制限情報」に登録されている IDm と携帯電話の IDm が前方一致する

B. 「8. 3.17. IDm 登録制限情報」に IDm が登録されていない場合

- 始めにかざされた FeliCa と同一の FeliCa である
- 他のユーザの「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」に登録されていない IDm である

画面仕様は、「6.2.3. 教員受付画面」「6.2.4. 学生受付画面」「6.2.6. 携帯電話登録画面」「6.2.7. 携帯電話登録確認画面」「6.2.8. タイムアウト画面」参照。

5.2.2.5 科目選択機能

- 教員のカードがかざされた場合、科目選択ボタンを表示し、科目選択可能とする。
科目が選択された場合は、現在の日付・時限・選択科目を基に、「8.3.5. 教室情報テーブル」より一致するデータを取得する。
 - A. 一致するデータが存在する場合
現在の教室情報を登録する。このとき、既に教室情報が登録されている場合は、「8.3.6. 教室移動情報テーブル」に移動情報を登録する。

- B. 一致するデータが存在しない場合
新規に「8.3.5. 教室情報テーブル」にデータを追加する。

画面仕様は、「6.2.3. 教員受付画面」「6.2.5. 科目選択画面」参照。

5.2.2.6 メッセージ表示機能

- かざされた FeliCa の IDm を基に、「8.3.1. 教職員情報テーブル」「8.3.2. 学生情報テーブル」より「呼び出しメッセージ」情報を取得する。
 - 「呼び出しメッセージ」情報が存在する場合は、WB-1S にメッセージを表示し、「呼び出しメッセージ」情報を DB から削除する。携帯電話がかざされた場合は、「5.2.7. メッセージ配信機能」を実行後 DB から削除する。
- 画面仕様は、「6.2.3. 教員受付画面」「6.2.4. 学生受付画面」参照。

5.2.2.7 メッセージ配信機能

- 携帯電話がかざされた場合、かざされた FeliCa の IDm を基に、「8.3.1. 教職員情報テーブル」「8.3.2. 学生情報テーブル」より「呼び出しメッセージ」情報を取得する。
- 「呼び出しメッセージ」情報が存在する場合は、Web to 機能を用いて呼び出しメッセージを携帯電話に配信する。尚、Web to 機能を用いる為、メッセージの先頭に「http://」固定文字列を付加し、配信する。

5.2.2.8 WB-1S 再起動機能

- 設定時間になった場合、WB-1S を再起動する。

5.2.2.9 設定管理機能

- WB-1S 起動時に出欠管理サーバより設定情報を取得・設定を行う。
詳細は「5.2.1. WB-1S 起動時の処理概要」参照。

5.2.2.10 セルフチェック機能

- 定期的に「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」の状態判定情報の内容を更新する。これにより、出欠管理サーバ上にて、上記項目を定期的にチェックすることで、WB-1S の状態を判断可能となる。
上記処理は、教室に設置している(教室コードが設定されている)WB-1S のみとする。

5.2.2.11 データ保存機能

- WB-1S 起動時に現在保持している教室情報・IDm情報・教員情報・学生情報・授業情報・教室移動情報を保存する。
起動時に DB からデータの取得に失敗した場合、保存されているデータをもとにカードの受付を行う。
固定型の場合、データの保存先は FlashDisk とし、可搬型の場合は CF カードとする。
※可搬型の場合は、CF カードの使用を必須とする。

5.2.2.12 イベント機能

- ・ イベント画面を表示し、打刻情報を収集する。
詳細は「6.2.12 イベント開始確認画面」「6.2.13 イベント時間選択画面」「6.2.14 イベント待ち受け画面」「6.2.15 イベント受付画面」「6.2.16 イベント終了画面」「6.2.17 可搬のイベント画面」参照。

5.2.2.13 学生指導支援機能

- ・ 監視対象の学生が打刻した場合、教職員にメールを送信する。
詳細は「6.2.4. 学生受付画面」参照。

5.2.3. 起動プログラム

5.2.3.1 自動アップデート機能

- ・ WB-1S 起動時にバージョンチェックプログラムを起動し、バージョンが更新されている場合は自動でアップデートを行う。
詳細は「5.2.1. WB-1S 起動時の処理概要」参照。

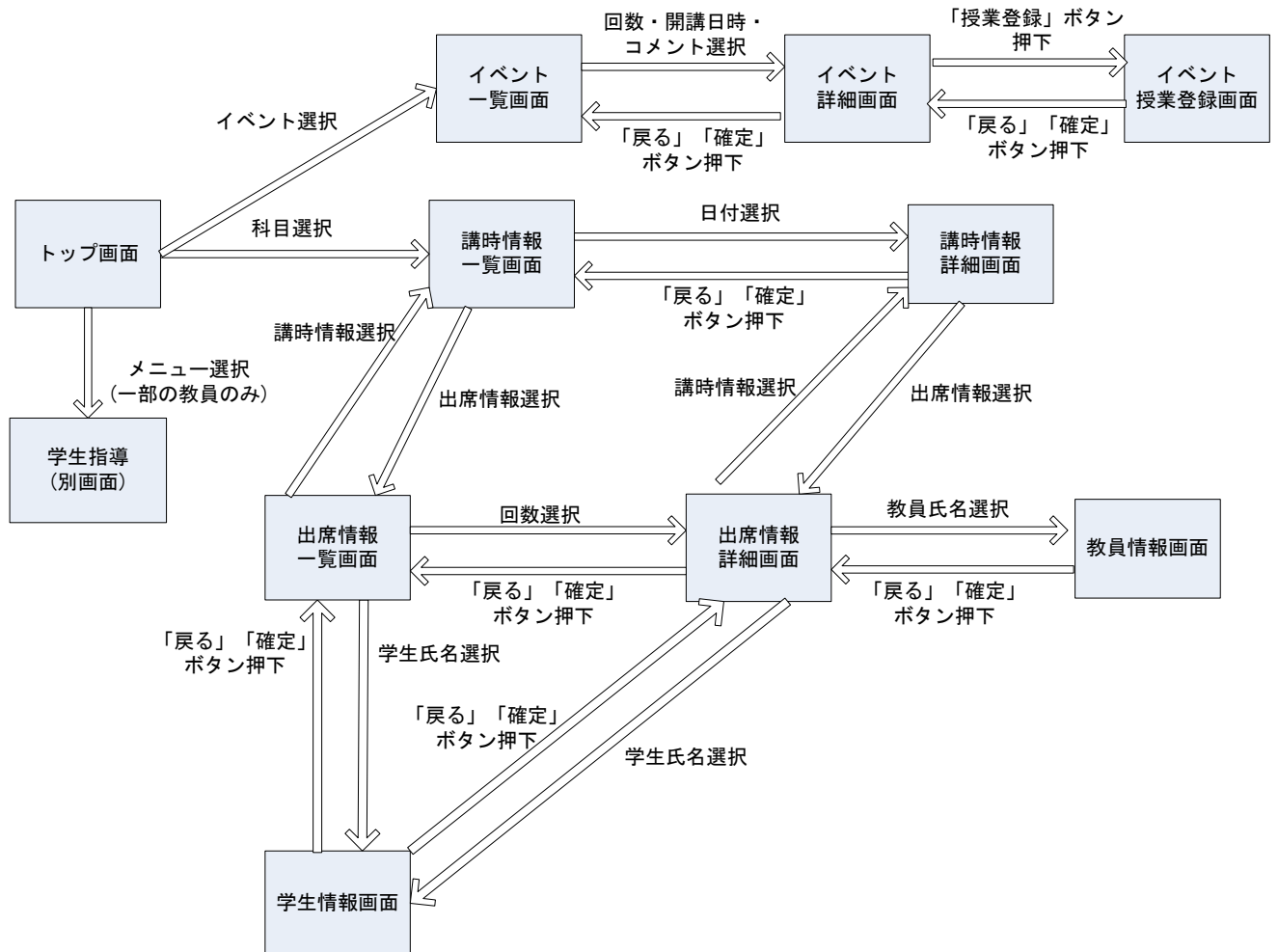
6. 画面仕様

6.1. WEB 画面

6.1.1. 教員用画面

教員用の画面を以下に示す。

6.1.1.1 画面遷移



6.1.1.2 トップ画面

学生出欠管理システム		教員氏名
<p>科目一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 物理学 (月1部2限_12345678) ■ 数学I (月1部3限_12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限_12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限_12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限_12345672) <p>■ イベント</p> <p>■ お知らせ</p> <p>■ 簡易マニュアル</p> <p>■ 情報取扱基準</p> <p>■ 学生指導</p>	<p>④</p>	<p>②</p>

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 「学生出欠管理システム」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> ログインしている教員氏名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000)
③	<ul style="list-style-type: none"> ログインしている教員の籍番号を基に「8.3.3. 科目対応テーブル」より、担当している科目情報を取得し、一覧表示する。 2行目に開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。開講曜日、開始時限の取得基は、時間割システムの「基本情報テーブル(T_MASTER_TBL)」とする。詳細は、時間割システムの基本設計書参照。 開始時限の表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + “限” 科目をクリックすると、「講時情報一覧画面」を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFEFC)
④	<ul style="list-style-type: none"> 空白ページを表示する。 	背景色:白色(FFFFFF)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> イベントをクリックすると、「6.1.1.9. イベント一覧画面」を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt

番号	内容	スタイル情報
		フォントの色: 黒色(000000) 背景色: 水色(CCF0FF)
⑥	<ul style="list-style-type: none"> • 学習指導支援機能実行権限がある教職員のみ、学生指導を表示する。 • 学生指導をクリックすると、別の画面に「6.1.4.2 トップ画面」を表示する。 	③参照

スタッフ

学生出欠管理システム

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学Ⅰ](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)
- [イベント](#)
- [おしらせ](#)
- [簡易マニュアル](#)
- [情報取扱基準](#)
- [学生指導](#)

物理学 (月曜 1部2時限 12345678) 講時情報 出席情報

回数	日付	時限	教室	コメント
1	2007年03月01日	1部2時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
2	2007年03月13日	1部2時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
3	2007年04月10日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
4	2007年04月17日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
5	2007年04月24日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
6	2007年05月01日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
7	2007年05月08日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
8	2007年05月15日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
9	2007年05月22日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
10	2007年05月29日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
11	2007年06月05日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
12	2007年06月12日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
13	2007年06月19日	1部3-4時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
14	2007年06月26日	1部3時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
15	2007年07月03日	1部0-9時限	教室A, 教室B, 教室C, 教室D	
16				

②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 開講曜日、開始時限の取得基は、時間割システムの「基本情報テーブル(T_MASTER_TBL)」とする。 詳細は、時間割システムの基本設計書参照。 開始時限の表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + “時限” 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 出席情報をクリックすると、現在表示している科目に対応する「6.1.1.5 出席情報一覧画面」を表示する。 	出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報の一覧を表示する。 授業開始日と時限でソートし、表示する。 	<p>スタイル情報</p> <p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数は、1 から「登録している授業数+1」まで表示する。 クリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 	③参照
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より授業開始日を表示する。書式はYYYY年MM月DD日とする。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より開始時限コード・終了時限コードを取得する。表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + ”-“ + “終了時限コードの後ろ2文字” + “時限” 終了時限コードが省略されている場合は、開始時限コードと終了時限コードが同じものとして表示する。そのため、開始時限コードを表示後、再度開始時限コードを表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より教室コードを取得し、教室名称を表示する。複数教室存在する場合は、カンマ区切りで全教室を表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 可搬タイプの場合は、IDを表示する。 	③参照
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」よりコメントを表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照

学生出欠管理システム		教員氏名		
科目一覧 ■ 物理学 (月1部2限 12345678) ■ 数学I (月1部3限 12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限 12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限 12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限 12345672) ■ イベント ■ おしらせ ■ 簡易マニュアル ■ 情報取扱基準 ■ 学生指導	③ 物理学 (月曜 1部 2時限 12345678)			① 講時情報 ② 出席情報
	④ 教員名	教員氏名	⑤ 回数	1回
	⑦ 時限	1部 3限 ~ 4限		
	⑥ 教室名	教室 ▲ 教室B 教室C 教室D 教室E 教室F ▼	追加 >> << 削除	教室A
	⑧ 開講時間	2006年 12月 10日 09時 30分 ~ 11時 00分		
	⑩ 教員打刻	11時00分 ~ 12時00分 開講時間へ取込		
	⑨ WB-1S	※可搬タイプのWB-1Sの場合設定する。		
	⑪ カード受付時間	開始 10分前 (09時30分) 5分後	終了 10分前 (11時00分) 5分後	
	⑫ 呼び出しメッセージ	<input type="text"/>		
	コメント	<input type="text"/>		
	⑬ 戻る ⑭ 確定 ⑮ 削除			

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	スタイル情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 出席情報をクリックすると、現在表示している講時に対応する「6.1.1.6 出席情報詳細画面」を表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

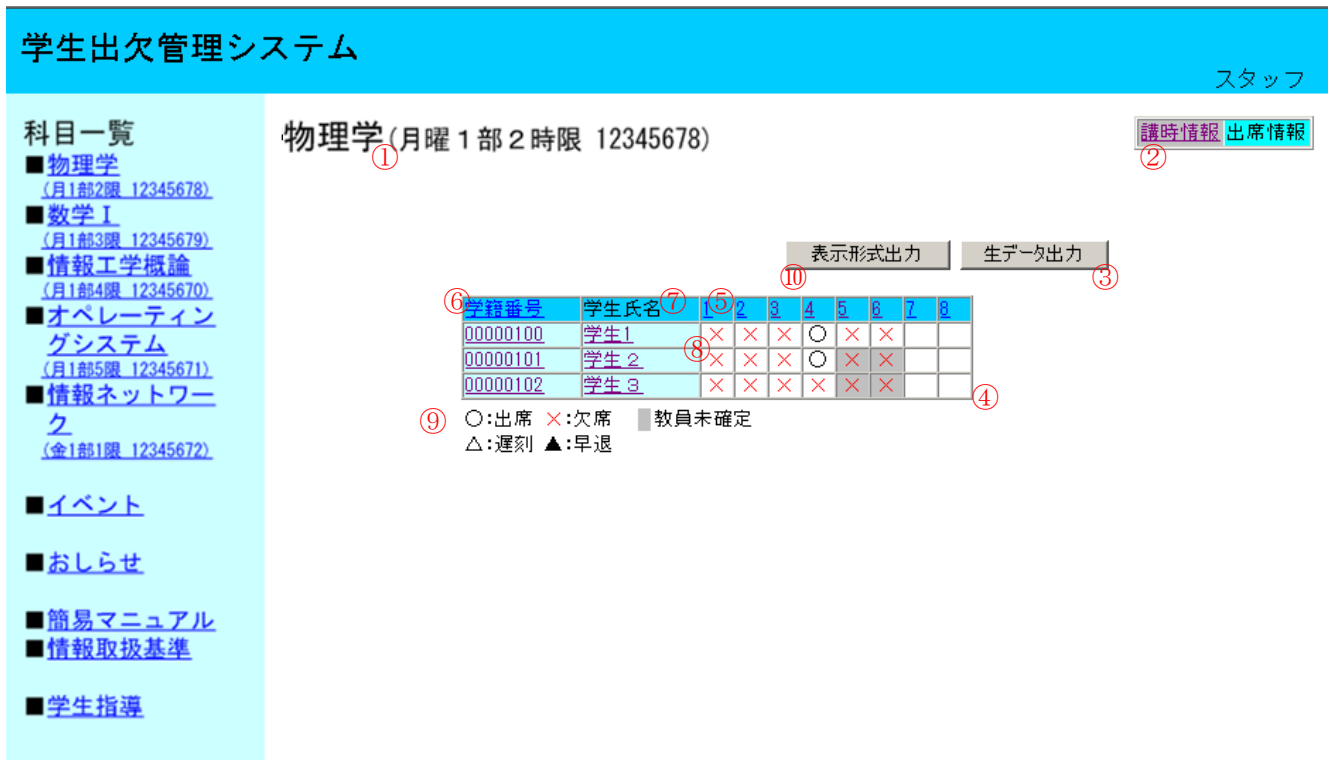
番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報の詳細内容を表示する。 	スタイル情報 ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より対応する教員名を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 教室名を表示する。 教室を追加する場合、左側のリストから教室選択し、追加ボタンにて右側のリストに追加されることで教室追加する。「休講情報」チェックボックスをチェックすると事で休講となる。 リストボックス内の表示順は、教室コードの昇順とする。 	リストボックス ③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 時限情報を表示する。 時限情報としては、1部・2部及び開始・終了の時限を表示する。 デフォルト値は、DBに設定されている値とする。 終了時限が登録されていない場合は、開始時限と同じ値を表示し、開始時限と終了時限が同じ値でも登録可能とする。 リストボックス内には、部は1-2、時限は1-10を設定する。 	リストボックス ③参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 授業開始日及び、授業開始時間・授業終了時間を表示する。 デフォルト値は、DBに設定されている値とする。 リストボックス内には、下記を設定する。 年:2007～現在の年+1 (例:現在が2007年の場合2007年1月～2008年12月まで設定する。 月:1～12 日:1～31 時:0～23 分:0～59) 授業開始時間・授業終了時間は省略可能とし、省略時には、時限に対応する開始・終了時間を使用する。 授業開始時間は、開始時限コードを基にし、授業終了時間は、終了時限コードを基にする。 	リストボックス ③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> WB-1Sの固有IDを表示する。 デフォルト値は、DBに設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 リストボックス内には、「8.3.9. WB-1S情報テーブル」より、教室コードが設定されていない可搬タイプのWB-1Sの固有IDを設定する。 可搬のWB-1Sを使用する場合のみ、値を設定する。 	リストボックス ③参照。

番号	内容	スタイル情報
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・ カード受付開始時間・終了時間を相対表示する。 ・ デフォルト値は、DB に設定されている値からの相対値とし、未設定の場合は、時限に対応したデフォルト値からの相対値とする。 ・ リストボックス内には下記を設定する。 前リスト:30 分前～0 分前～10 分後 後リスト:10 分前～0 分後～30 分後 ・ 範囲以外のデータの場合は、設定可能な上限もしくは下限を表示し、確定した場合はその値に変更する。 ・ 基準値は、開講時間とし、括弧内に表示する。 括弧内に表示する開講時間は、授業情報テーブルの授業開始時間・終了時間とし、未設定の場合は、時限に対応したデフォルト値とする。 ・ カード受付開始時間・終了時間は省略可能とし、省略時には、時限に対応するカード受付開始時間・終了時間を使用する。 カード受付開始時間は、開始時限コードを基にし、カード受付終了時間は、終了時限コードを基にする。 	リストボックス ③参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼び出しメッセージを表示する。 ・ デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ③参照。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> ・ コメントを表示する。 ・ デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ③参照。
⑬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 変更をキャンセルし、「6.1.1.4 講時情報一覧画面」に戻る。 	ボタン ③参照。

番号	内容	スタイル情報																																				
⑭	<ul style="list-style-type: none"> • 内容を、「8.3.5. 授業情報テーブル」に登録する。 • 教室が設定済みで、変更された場合は、下記処理を行う。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 「8.3.6. 教室移動情報テーブル」にデータを登録する。 <table border="1" data-bbox="443 349 1145 734" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">教室移動情報テーブル</th> <th>設定値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動元教室コード</td> <td>変更前の教室コードを設定する。</td> </tr> <tr> <td>授業開始日</td> <td>変更前の授業開始日を設定する。</td> </tr> <tr> <td>授業開始時間</td> <td>変更前の授業開始時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する開始時間を設定する。</td> </tr> <tr> <td>授業終了時間</td> <td>変更前の授業終了時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する終了時間を設定する。</td> </tr> <tr> <td>移動先教室コード</td> <td>変更後の教室コードを設定する。</td> </tr> <tr> <td>科目コード</td> <td>科目コードを設定する。</td> </tr> <tr> <td>休講情報</td> <td>休講情報を設定する。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 新規に授業を登録する場合、登録時に「8.3.8. 出欠情報テーブル」に登録する。 <table border="1" data-bbox="443 808 1145 1193" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">出欠情報テーブル</th> <th>設定値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>籍番号</td> <td>科目を履修している全学生の籍番号を設定する。</td> </tr> <tr> <td>科目コード</td> <td>科目コードを設定する。</td> </tr> <tr> <td>授業開始日</td> <td>授業開始日を設定する。</td> </tr> <tr> <td>開始時限コード</td> <td>開始時限コードを設定する。</td> </tr> <tr> <td>打刻出欠</td> <td>打刻による出欠判定結果を設定する。 ※</td> </tr> <tr> <td>開始打刻時間</td> <td>打刻時間を設定する。※</td> </tr> <tr> <td>終了打刻時間</td> <td>打刻時間を設定する。※</td> </tr> <tr> <td>出欠判定</td> <td>空欄を設定する。</td> </tr> <tr> <td>コメント</td> <td>空欄を設定する。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">※詳細は、「5.1.3.1 出欠情報テーブルの作成及び、打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間の設定」参照。</p> <p style="margin-left: 40px;">「6.1.1.4 講時情報一覧画面」に戻る。 ※同じ時限の教室には4授業までが登録可能とする。</p> 	教室移動情報テーブル	設定値	移動元教室コード	変更前の教室コードを設定する。	授業開始日	変更前の授業開始日を設定する。	授業開始時間	変更前の授業開始時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する開始時間を設定する。	授業終了時間	変更前の授業終了時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する終了時間を設定する。	移動先教室コード	変更後の教室コードを設定する。	科目コード	科目コードを設定する。	休講情報	休講情報を設定する。	出欠情報テーブル	設定値	籍番号	科目を履修している全学生の籍番号を設定する。	科目コード	科目コードを設定する。	授業開始日	授業開始日を設定する。	開始時限コード	開始時限コードを設定する。	打刻出欠	打刻による出欠判定結果を設定する。 ※	開始打刻時間	打刻時間を設定する。※	終了打刻時間	打刻時間を設定する。※	出欠判定	空欄を設定する。	コメント	空欄を設定する。	<p>スタイル情報</p> <p>ボタン ③参照。</p>
教室移動情報テーブル	設定値																																					
移動元教室コード	変更前の教室コードを設定する。																																					
授業開始日	変更前の授業開始日を設定する。																																					
授業開始時間	変更前の授業開始時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する開始時間を設定する。																																					
授業終了時間	変更前の授業終了時間を設定する。 未設定の場合は、変更前の時限に対応する終了時間を設定する。																																					
移動先教室コード	変更後の教室コードを設定する。																																					
科目コード	科目コードを設定する。																																					
休講情報	休講情報を設定する。																																					
出欠情報テーブル	設定値																																					
籍番号	科目を履修している全学生の籍番号を設定する。																																					
科目コード	科目コードを設定する。																																					
授業開始日	授業開始日を設定する。																																					
開始時限コード	開始時限コードを設定する。																																					
打刻出欠	打刻による出欠判定結果を設定する。 ※																																					
開始打刻時間	打刻時間を設定する。※																																					
終了打刻時間	打刻時間を設定する。※																																					
出欠判定	空欄を設定する。																																					
コメント	空欄を設定する。																																					
⑮	<ul style="list-style-type: none"> • 「8.3.5. 授業情報テーブル」から表示しているデータを削除する。 	<p>ボタン ③参照。</p>																																				
⑯	<ul style="list-style-type: none"> • 「8.3.5. 授業情報テーブル」よりカード受付開始時間・カード受付終了時間を取得する。 カード受付開始時間(From)からカード受付終了時間(To)までの教員の打刻情報を「8.3.7. 打刻情報テーブル」から取得する。 複数取得した場合は、最初と最後の時間を表示する。 1つしか取得できない場合は、取得した時間のみ表示する。 取得できない場合は、空欄を表示する。 	<p>③参照。</p>																																				

番号	内容	スタイル情報
⑰	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員打刻が存在する場合、教員の打刻情報を、⑧の開講時間に設定する。 ・ 教員の打刻の開始時間を、授業開始時間に設定する。 終了時間を、授業終了時間に設定する。 片方のみ存在している場合は、存在している打刻情報のみ設定する。 <p>備考: 設定は、画面上での変更のみとし、DBに登録する場合は、⑭確定ボタンを押下し登録する。</p>	ボタン ③参照。

6.1.1.5 出席情報一覧画面



番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 講時情報をクリックすると、現在表示している科目に対応する「6.1.1.3 講時情報一覧画面」を表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)
③	<ul style="list-style-type: none"> 「現在表示している科目に対応する出席情報」を、指定したファイルに出力する。 出力フォーマットは、「7.1.1.1.1 生データファイル」参照。 	ボタン

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 科目を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」「8.3.8. 出欠情報テーブル」より、対応する出席情報一覧を表示する。 教員未確定の場合には、背景色を灰色に変更する。 	<p>スタイル情報</p> <p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF)</p> <p>データ部(学生氏名) フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCF0FF)</p> <p>データ部(出席情報) フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 赤色(FF0000) 背景色:白色(FFFFFF) 灰色(C0C0C0)</p>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数は、1 から登録している授業数まで表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.6 出席情報詳細画面」を表示する。 	④参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修している学籍番号一覧表示する。 「学籍番号」のリンクをクリックする事で籍番号の昇降順に表示しなおす。 学生毎の学籍番号をクリックすると、学生の「6.1.1.7 学生情報画面」を表示する。 	④参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修している学生氏名を一覧表示する。 リンクをクリックすると、学生毎の「6.1.1.7 学生情報画面」を表示する。 	④参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する出欠判定を表示する。 表示形式は下記記号とする。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 <p>対応する出欠判定が空欄の場合は、打刻出欠を表示する。</p>	④参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 出欠記号の意味の一覧を表示する。 	④参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 表示されている形式で CSV 出力をする。 出力フォーマットは、「7.1.1.1.2 表示形式データファイル-出席情報一覧」参照。 	ボタン

6.1.1.6 出席情報詳細画面

スタッフ

学生出欠管理システム

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学I](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)

■ [イベント](#)

■ [おしらせ](#)

■ [簡易マニュアル](#)

■ [情報取扱基準](#)

■ [学生指導](#)

物理学 (月曜 1部 2時限 12345678)

講時情報
出席情報

表示形式出力
生データ出力

開講時間	2007年05月28日 11時00分 ~ 12時00分	回数	10回
教室名	教室A, 教室B, 教室C, 教室D		
教員名	スタッフ	教員打刻時間	11時00分 ~ 12時00分

学籍番号	氏名	出欠判定	打刻出欠	打刻時間(開始~終了)	コメント
00000100	学生1	×	×		
00000101	学生2	△	△	11時20分 ~ 12時00分	
00000102	学生3	○	○	11時05分 ~ 12時10分	
00000103	学生4	○	○	11時00分 ~ 12時10分	
00000104	学生5	○	▲	11時00分 ~	
00000105	学生6	○	○	11時00分 ~ 12時00分	

○:出席 ×:欠席 △:遅刻 ▲:早退 教員打刻開始以降の打刻 教員終了打刻以降の打刻 教員未確定

戻る
確定

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 講時情報をクリックすると、現在表示している講時に対応する「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)
③	<ul style="list-style-type: none"> 「現在表示している講時に対応する出席情報」を、指定したファイルに出力する。 出力フォーマットは、「7.1.1.1.1 生データファイル」参照。 	ボタン

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コードを基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報の詳細内容を表示する。 	<p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCF0FF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000)赤色(FF0000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より授業開始日・開始時間・終了時間を表示する。 開始時間・終了時間が設定されていない場合は、開始・終了時限コードに対応する開始時間・終了時間を表示する。 書式はYYYY年MM月DD日 hh時mm分とする。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	④参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より教室名を表示する。 休講情報が設定されている場合は、「休講」と表示する。 可搬タイプの場合は、IDを表示する。 	④参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	④参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より対応する教員名を表示する。 リンクをクリックすると、教員毎の「6.1.1.8 教員情報画面」を表示する。 	④参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」よりカード受付開始時間・カード受付終了時間を取得する。 カード受付開始時間(From)からカード受付終了時間(To)までの教員の打刻情報を「8.3.7. 打刻情報テーブル」から取得する。 複数取得した場合は、最初と最後の時間を表示する。 1つしか取得できない場合は、取得した時間のみ表示する。 取得できない場合は、空欄を表示する。 	④参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修している学籍番号を一覧表示する。 学籍番号は、先頭1桁を削除した8桁を表示する。 「学籍番号」のリンクをクリックする事で籍番号の昇降順に表示しなおす。 学生毎の学籍番号をクリックすると、学生の「6.1.1.7 学生情報画面」を表示する。 	④参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修している学生氏名を一覧表示する。 リンクをクリックすると、学生毎の「6.1.1.7 学生情報画面」を表示する。 	④参照。

番号	内容	スタイル情報
⑫	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する出欠判定を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は、打刻出欠の値とする。 リストボックス内には、下記を設定する。 ○、×、△、▲ 	スタイル情報 リストボックス ④参照。
⑬	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する打刻出欠を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 打刻出欠が空欄の場合は、欠席として表示する。	④参照。
⑭	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する開始打刻時間・終了打刻時間を表示する。 書式は hh 時 mm 分とする。 「開始」と「終了」のリンクをクリックする事で時間の昇降順に表示しなおす。 ※開始と終了でソートを行った後に学籍番号でソートを行う。 	④参照。
⑮	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応するコメントを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ④参照。
⑯	<ul style="list-style-type: none"> 出欠記号の意味の一覧を表示する。 	④参照。
⑰	<ul style="list-style-type: none"> 変更をキャンセルし、「6.1.1.5 出席情報一覧画面」に戻る。 	ボタン ④参照。
⑱	<ul style="list-style-type: none"> カード受付開始時間を過ぎている場合、内容を「8.3.8. 出欠情報テーブル」に登録する。 「6.1.1.5 出席情報一覧画面」に戻る。 	ボタン ④参照。
⑲	<ul style="list-style-type: none"> 表示されている形式で CSV 出力をする。 出力フォーマットは、「7.1.1.1.3 表示形式データファイル-出席情報詳細」参照。	ボタン
⑳	<ul style="list-style-type: none"> 科目を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」「8.3.8. 出欠情報テーブル」より、対応する出席情報一覧を表示する。 データ部の背景色は、白色(FFFFFF)に設定する。 教員の開始打刻より遅い場合、背景色を黄色に変更する。 教員の終了打刻より遅い場合、背景色を赤色に変更する。 両方に一致する場合は、背景色を赤色に変更する。 	ボタン ④参照。

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.2. 学生情報テーブル」より学生情報を表示する。 	スタイル情報 ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を表示する。 籍番号は先頭1桁を削除した8桁を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 学生氏名を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 変更をキャンセルし、前の画面(「6.1.1.5 出席情報一覧画面」又は「6.1.1.6 出席情報詳細画面」)に戻る。 	ボタン ③参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> カード受付開始時間を過ぎている授業の出欠情報を、「8.3.2. 学生情報テーブル」に登録する。 前の画面(「6.1.1.5 出席情報一覧画面」又は「6.1.1.6 出席情報詳細画面」)に戻る。 	ボタン ③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	ボタン ③参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 授業日を表示する。 書式はYYYY年MM月DD日とする。 	ボタン ③参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より開始時限コード・終了時限コードを取得する。 表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + “-” + “終了時限コードの後ろ2文字” + “時限” 終了時限コードが省略されている場合は、開始時限コードと終了時限コードが同じものとして表示する。そのため、開始時限コードを表示後、再度開始時限コードを表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.1.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	ボタン ③参照。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠刻情報テーブル」より対応する出欠判定を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は、打刻出欠の値とする。 リストボックス内には、下記を設定する。 ○、×、△、▲ 	ボタン ③参照。

番号	内容	スタイル情報
⑬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する打刻出欠を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 ・ 打刻出欠が空欄の場合は、欠席として表示する。 	ボタン ③参照。
⑭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する開始打刻時間・終了打刻時間を表示する。 書式は hh 時 mm 分とする。 「開始」と「終了」のリンクをクリックする事で時間の昇降順に表示しなおす。 ・ 	ボタン ③参照。
⑮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出欠記号の意味の一覧を表示する。 	ボタン ③参照。
⑯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」「8.3.8. 出欠情報テーブル」より、対応する出席情報一覧を表示する。 ・ データ部の背景色は、白色(FFFFFF)に設定する。 教員の開始打刻より遅い場合、背景色を黄色に変更する。 教員の終了打刻より遅い場合、背景色を赤色に変更する。 両方に一致する場合は、背景色を赤色に変更する。 ・ 	ボタン ③参照。

6.1.1.8 教員情報画面



番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.1. 教職員情報テーブル」より教員情報を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を表示する。 籍番号は先頭1桁を削除した8桁を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 教員氏名を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 変更をキャンセルし、「6.1.1.6 出席情報詳細画面」に戻る。 	ボタン ③参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 内容を、「8.3.2. 学生情報テーブル」に登録する。 「6.1.1.6 出席情報詳細画面」に戻る。 	ボタン ③参照。

6.1.1.9 イベント一覧画面

学生出欠管理システム
教員氏名

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学Ⅰ](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)
- [イベント](#)
- [お知らせ](#)
- [簡易マニュアル](#)
- [情報取扱基準](#)
- [学生指導](#)

イベント一覧

⑤ CSV出力

① 選択	② 回数	③ 開催日時	④ コメント
<input checked="" type="checkbox"/>	1	2006年04月10日 10時10分	イベントのコメントを表示
<input checked="" type="checkbox"/>	2	2006年04月17日 10時00分	
<input type="checkbox"/>	3	2006年04月24日 13時30分	

■ 授業登録済み

番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 授業登録済みのイベントに関しては行の背景色が変更される。 	データ部 背景色:黄色(FFFF85)
①	<ul style="list-style-type: none"> チェックボックスをチェックする事で CSV 出力対象となる。 チェックボックスにチェックが入っていなければ、すべてのイベントを CSV 出力対象とする。 	チェックボックス
②	<ul style="list-style-type: none"> イベント回数を表示する。 リンクをクリックすると、イベント毎の「6.1.1.10 イベント詳細画面」を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:青色(0000FF) 背景色:白色(FFFFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催日時を表示する。 リンクをクリックすると、イベント毎の「6.1.1.10 イベント詳細画面」を表示する。 	②参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> イベントのコメントを表示する。 リンクをクリックすると、イベント毎の「6.1.1.10 イベント詳細画面」を表示する。 	②参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ①で選択したイベント情報を、指定したファイルに出力する。 出力フォーマットは、「7.1.1.2 イベント情報ファイル」参照。 	ボタン

6.1.1.10 イベント詳細画面

学生出欠管理システム		教員氏名																
科目一覧 ■ 物理学 (月1部2限 12345678) ■ 数学Ⅰ (月1部3限 12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限 12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限 12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限 12345672) ■ イベント ■ お知らせ ■ 簡易マニュアル ■ 情報取扱基準 ■ 学生指導	イベント詳細																	
	<input type="button" value="CSV出力"/> <input type="button" value="授業登録"/>																	
	① 開催日時	2006年04月10日 10時10分～12時00分																
	② コメント	イベントのコメントを表示																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>③ 学籍番号</th> <th>④ 氏名</th> <th>⑤ 打刻時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>00000001</td> <td>学生氏名1</td> <td>10時30分</td> </tr> <tr> <td>00000002</td> <td>学生氏名2</td> <td>10時12分</td> </tr> <tr> <td>00000010</td> <td>学生氏名10</td> <td>11時30分</td> </tr> <tr> <td>00000025</td> <td>学生氏名25</td> <td>10時31分</td> </tr> </tbody> </table>			③ 学籍番号	④ 氏名	⑤ 打刻時間	00000001	学生氏名1	10時30分	00000002	学生氏名2	10時12分	00000010	学生氏名10	11時30分	00000025	学生氏名25	10時31分
	③ 学籍番号	④ 氏名	⑤ 打刻時間															
	00000001	学生氏名1	10時30分															
	00000002	学生氏名2	10時12分															
	00000010	学生氏名10	11時30分															
	00000025	学生氏名25	10時31分															
<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="確定"/>																		
<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="確定"/>																		

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択されたイベントの開催日時を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFEFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 選択されたイベントのコメントを表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を表示する。 ヘッダーをクリックすることにより、籍番号の昇順にソートし表示する。再度クリックすると、籍番号の降順にソートし表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:青色(0000FF) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 氏名を表示する。 	①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 打刻時間を表示する。 ヘッダーをクリックすることにより、打刻時間の昇順にソートし表示する。再度クリックすると、打刻時間の降順にソートし表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> イベント情報を、指定したファイルに出力する。 出力フォーマットは、「7.1.1.2 イベント情報ファイル」参照。 	ボタン
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 「6.1.1.11 イベント授業登録画面」を表示する。 	ボタン
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 「6.1.1.9 イベント一覧画面」を表示する。 	ボタン
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 内容を、「8.3.16. イベント情報テーブル」に登録する。 「6.1.1.9 イベント一覧画面」に戻る。 	ボタン

6.1.1.11 イベント授業登録画面

学生出欠管理システム		教員氏名	
科目一覧 ■ 物理学 (月1部2限 12345678) ■ 数学Ⅰ (月1部3限 12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限 12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限 12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限 12345672) ■ イベント ■ おしらせ ■ 簡易マニュアル ■ 情報取扱基準 ■ 学生指導	イベント授業登録		
	科目名 ①	<input type="text"/>	教員名 ② <input type="text"/>
	教室名 ③	教室 <input type="button" value="↑"/> 教室B <input type="button" value="↓"/> 教室C 教室D 教室F <input type="button" value="↓"/>	追加>> <input type="text" value="教室A"/> <<削除 <input type="button"/>
	時限 ④	<input type="text"/> 部 <input type="text"/> 限～ <input type="text"/> 限	
	開講時間 ⑤	2006年04月10日 10時10分～ 12時00分	
	WB-1S ⑥	<input type="text"/> ※可搬タイプのWB-1Sの場合設定する。	
	カード受付時間 ⑦	開始 10時00分～ 12時00分	終了 12時00分～ 12時00分
	呼び出しメッセージ ⑧	<input type="text"/>	
	コメント ⑨	<input type="text"/>	
	<input type="button" value="戻る"/>		<input type="button" value="確定"/>

⑩

⑪

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 教員が担当している科目名を表示する リストボックス内の表示順は、科目コードの昇順とする。 	リストボックス ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示しているイベントを基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より対応する教員名を表示する。 	①参照

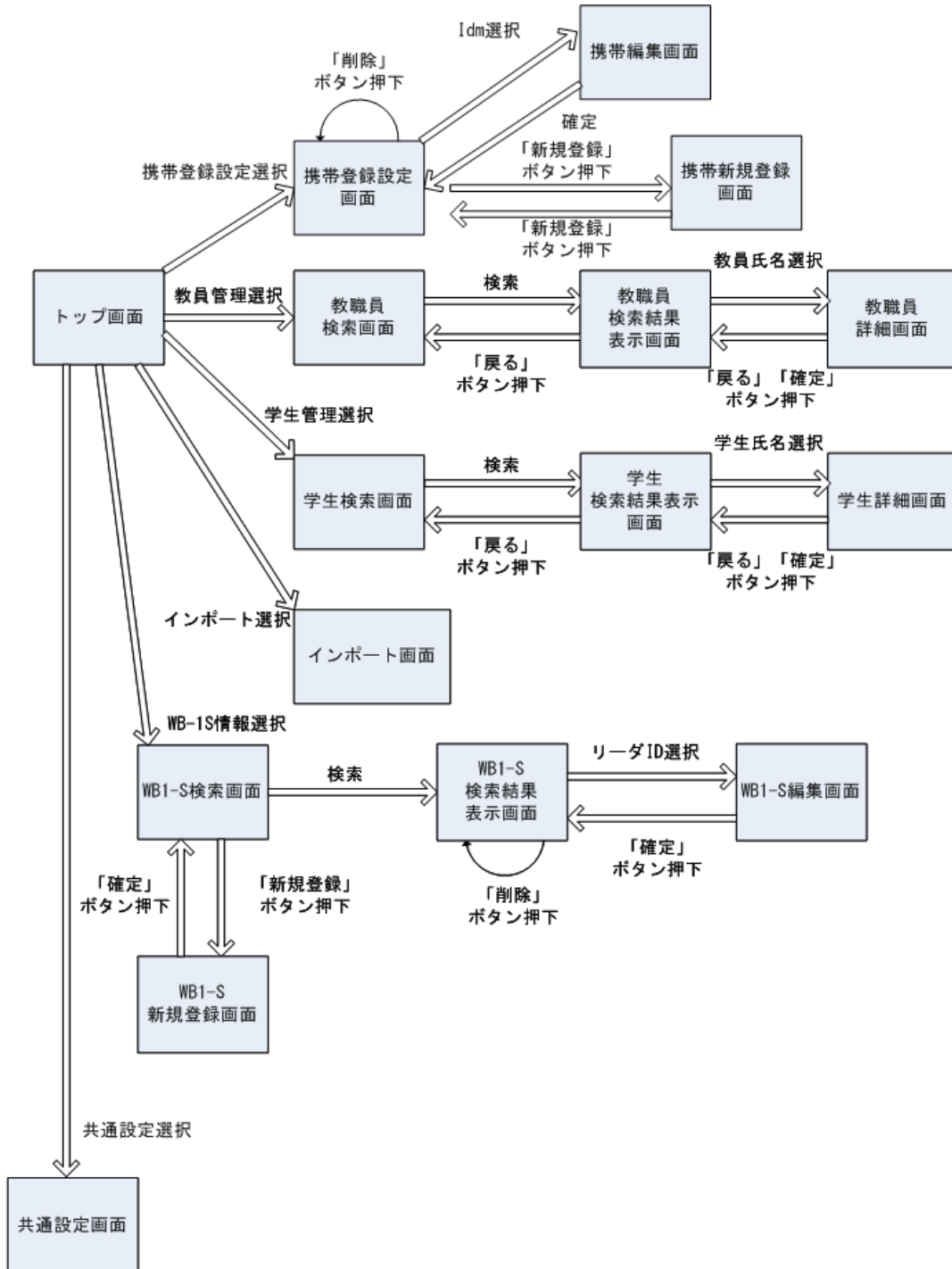
番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> • 教室名を表示する。 • 教室を追加する場合、左側のリストから教室選択し、追加ボタンにて右側のリストに追加されることで教室追加する。 • 最大登録教室は 16 とする。 • リストボックス内の表示順は、教室コードの昇順とする。 • イベント処理を行った WB-1S に教室が設定されている場合は、デフォルトとして、右側のリストボックスに設定されている教室名を表示する。WB-1S に教室が設定されていない場合は、右側のリストボックスは空欄とする。 	リストボックス ①参照
④	<ul style="list-style-type: none"> • 時限情報としては、1部・2 部及び開始・終了の時限を表示する。 • デフォルト値は空欄とする。 • リストボックス内には、部は 1-2、時限は 1-10 を設定する。 • 開始時限と終了時限が同じ値でも登録可能とする。 	リストボックス ①参照
⑤	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルト値として、イベントの開講日・開始時間・終了時間を設定する。 • リストボックス内には、下記を設定する。 年:2007～現在の年+1 (例:現在が 2007 年の場合 2007 年 1 月～2008 年 12 月まで設定する。 月:1～12 日:1～31 時:0～23 分:0～59 • 授業開始時間・授業終了時間は省略可能とし、省略時には、時限に対応する開始・終了時間を使用する。 • 授業開始時間は、開始時限コードを基にし、授業終了時間は、終了時限コードを基にする。 	リストボックス ③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> • WB-1S の固有 ID を表示する。 • イベント処理を行った WB-1S に教室が設定されていない場合は、WB-1S 欄に WB-1S ID を表示する。設定されている場合は空欄とする。 • リストボックス内には、「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」より、教室コードが設定されていない可搬タイプの WB-1S の固有 ID を設定する。 • 可搬の WB-1S を使用する場合のみ、値を設定する。 	リストボックス ③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> • カード受付開始時間・終了時間を表示する。 • デフォルト値は下記を設定する。 カード受付開始時間(From) :イベント開始時間を表示 カード受付開始時間(To) :イベント終了時間を表示 カード受付終了時間(From) :イベント終了時間を表示 カード受付終了時間(To) :イベント終了時間を表示 • リストボックス内には、下記を設定する。 時:0～23 分:0～59 • カード受付開始時間・終了時間は省略可能とし、省略時には、時限に対応するカード受付開始時間・終了時間を使用する。 • カード受付開始時間は、開始時限コードを基にし、カード受付終了時間は、終了時限コードを基にする。 	リストボックス ③参照。

番号	内容	スタイル情報
⑧	<ul style="list-style-type: none">呼び出しメッセージを表示する。デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。	テキストボックス ③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none">コメントを表示する。デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。	テキストボックス ③参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none">「6.1.1.10 イベント詳細画面」を表示する。	ボタン
⑪	<ul style="list-style-type: none">内容を、「8.3.5. 授業情報テーブル」に登録する。「6.1.1.10 イベント詳細画面」に戻る。登録に成功すると、「登録しました。」のメッセージが表示される。	ボタン

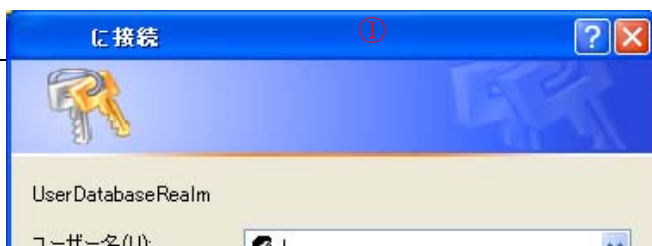
6.1.2. 管理者用画面

管理者用の画面を以下に示す。

6.1.2.1 画面遷移



6.1.2.2 トップ画面



学生出欠管理システム ②

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#) ③
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

④

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ ログイン画面を表示する。 ログインできた場合、②の画面を表示する。 	-

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ログイン画面を表示する。 ログインできた場合、②の画面を表示する。 	-
②	<ul style="list-style-type: none"> 「学生出欠管理システム」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF)
③	<ul style="list-style-type: none"> 管理者メニューを表示する。 教職員管理をクリックすると、「6.1.2.3 教職員管理画面」を表示する。 学生管理をクリックすると、「6.1.2.4 学生管理画面」を表示する。 インポートをクリックすると、「6.1.2.5 インポート画面」を表示する。 WB-1S 情報をクリックすると、「6.1.2.6 WB-1S 情報画面」を表示する。 携帯登録設定をクリックすると、「6.1.2.8 携帯登録設定画面」を表示する。 共通設定をクリックすると、「6.1.2.7 共通設定画面」を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFEFF)
④	空白ページを表示する。	背景色:白色(FFFFFF)

6.1.2.3 教職員管理画面

- ・ 教職員検索画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

教職員管理

①
 氏名 :
 籍番号 :

②

③

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件を表示する。 デフォルト値は、氏名を有効とし、テキストボックス内は空欄とする。 省略不可とする。 	ラジオボタン、テキストボックス フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件を基に「8.3.1. 教職員情報テーブル」より部分一致検索を行い、③の領域に結果を表示する。 検索条件は、氏名がチェックされている場合は氏名で、籍番号がチェックされている場合は籍番号で行う。 	ボタン ①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 空白ページを表示する。 	背景色:白色(FFFFFF)

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1st情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

教職員管理

氏名 :

 籍番号 :

籍番号	氏名	呼び出しメッセージ
00000001	教員氏名1	表示するメッセージ
00000002	教員氏名2	表示するメッセージ
00000003	教員氏名3	表示するメッセージ
00000004	教員氏名4	表示するメッセージ

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.1. 教職員情報テーブル」より検索条件に一致する、教職員情報を表示する。 	<p>スタイル情報</p> <p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件に一致した教職員の籍番号の一覧を表示する。籍番号は、先頭1桁を削除した8桁を表示する。 リンクをクリックすると、籍番号に対応した「教職員詳細画面」を表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号に対応した氏名を表示する。 リンクをクリックすると、籍番号に対応した「教職員詳細画面」を表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none">籍番号に対応した呼び出しメッセージを表示する。未設定の場合は空欄とする。クリックすると、籍番号に対応した「教職員詳細画面」を表示する。	①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none">「教職員検索画面」に戻る。	ボタン ①参照。

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- 教職員管理
- 学生管理
- インポート
- WB-1S情報
- 携帯登録設定
- 共通設定

教職員管理

● 氏名 : ○ 籍番号 :

籍番号	氏名	呼び出しメッセージ
00000001	教員氏名1	表示するメッセージ

No.	IDm	コメント	削除
(1)	000000000000000001	コメント1	<input type="checkbox"/>
(2)	000000000000000002	コメント2	<input checked="" type="checkbox"/>

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.1. 教職員情報テーブル」より教職員情報を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を表示する。 籍番号は、先頭1桁を削除した 8 桁を表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 氏名を表示する。 	①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> IDm の登録番号を表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」より、対応する IDm を表示する。 	①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> IDm に対応するコメントを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> IDm の削除有無情報を表示する。 デフォルト値は、未選択とする。 IDm を削除する場合チェックする。 	チェックボックス ①参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 変更をキャンセルし、「教職員検索結果表示画面」に戻る。 	ボタン ①参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 内容を「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」に登録する。 削除がチェックされている場合は、該当の IDm のデータを削除する。 「教職員検索結果表示画面」に戻る。 	ボタン ①参照。

6.1.2.4 学生管理画面

- ・ 学生検索画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- 教職員管理
- 学生管理
- インポート
- WB-1S情報
- 携帯登録設定
- 共通設定

学生管理

氏名 :

籍番号 :

③

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件を表示する。 デフォルト値は、氏名を有効とし、テキストボックス内は空欄とする。 省略不可とする。 	ラジオボタン、テキストボックス フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件を基に「8.3.2. 学生情報テーブル」より部分一致検索を行い、③の領域に結果を表示する。 検索条件は、氏名がチェックされている場合は氏名で、籍番号がチェックされている場合は籍番号で行う。 	ボタン
③	<ul style="list-style-type: none"> 空白ページを表示する。 	背景色:白色(FFFFFF)

- ・ 学生検索結果表示画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WEB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

学生管理

氏名 :
 籍番号 :

学籍番号	氏名	呼び出しメッセージ
00000001	学生氏名1	表示するメッセージ
00000002	学生氏名2	表示するメッセージ
00000003	学生氏名3	表示するメッセージ
00000004	学生氏名4	表示するメッセージ

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「8.3.2. 学生情報テーブル」より検索条件に一致する、学生情報を表示する。 	<p>ヘッダー部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検索条件に一致した学生の籍番号の一覧を表示する。籍番号は、先頭1桁を削除した8桁を表示する。 ・ リンクをクリックすると、籍番号に対応した「学生詳細画面」を表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 籍番号に対応した氏名を表示する。 ・ リンクをクリックすると、籍番号に対応した「学生詳細画面」を表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> • 籍番号に対応した呼び出しメッセージを表示する。 • 未設定の場合は空欄とする。 • クリックすると、籍番号に対応した「学生詳細画面」を表示する。 	①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> • 「学生検索画面」に戻る。 	ボタン ①参照。

- ・ 学生詳細画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- 教職員管理
- 学生管理
- インポート
- WB-1S情報
- 携帯登録設定
- 共通設定

学生管理

● 氏名 : ○ 籍番号 :

①

学籍番号	氏名	呼び出しメッセージ
00000001	学生氏名1	表示するメッセージ

No.	IDm	コメント	削除
(1)	0000000000000001	コメント1	<input type="checkbox"/>
(2)	0000000000000002	コメント2	<input checked="" type="checkbox"/>

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.2. 学生情報テーブル」より学生情報を表示する。 	<p>ヘッダー部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を表示する。 籍番号は、先頭1桁を削除した 8 桁を表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 氏名を表示する。 	①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> IDm の登録番号を表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 籍番号を基に「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」より、対応する IDm を表示する。 	①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> IDm に対応するコメントを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> IDm の削除有無情報を表示する。 デフォルト値は、未選択とする。 IDm を削除する場合チェックする。 	チェックボックス ①参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 変更をキャンセルし、「学生検索結果表示画面」に戻る。 	ボタン ①参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 内容を「8.3.4. FeliCa 情報テーブル」に登録する。 削除がチェックされている場合は、該当の IDm のデータを削除する。 「学生検索結果表示画面」に戻る。 	ボタン ①参照。

6.1.2.5 インポート画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

インポート

①

② インポートデータ	科目対応情報 ▼
③ タイプ	<input checked="" type="radio"/> 差分追加 <input type="radio"/> 全置換
④ 入力ファイル	<input style="width: 90%;" type="text"/> 参照

取り込み

⑤

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> インポート情報を表示する。 	<p>ヘッダー部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFEFF)</p> <p>データ部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>

69

番号	内容	スタイル情報
②	<ul style="list-style-type: none"> • インポートするデータ種別をリストボックス内に設定する。 設定内容は下記とする。 <ul style="list-style-type: none"> - 科目対応情報 - 授業情報 - 科目一覧情報 - 教室一覧情報 - 設置位置一覧情報 - 時限情報 - 学部・学科対応情報 - 学部一覧情報 - 学科一覧情報 • データフォーマットは「7.1. ファイル書式」参照。 	リストボックス ①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> • インポートタイプを表示する。 タイプは下記とする。 <ul style="list-style-type: none"> - 差分追加(デフォルト値) - 全置換 	ラジオボタン ①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> • インポートする CSV ファイルを選択する。 • デフォルトは空欄とする。 	テキストボックス・ボタン ①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> • インポートを実行する。 「5.1.1.11 インポート機能」参照。 	ボタン ①参照。

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

WB-1S情報

◎ 教室名 : ○ リーダID :

一覧表示 更新時間 : 2006/12/01 10:00:10

リーダーID	教室	設置位置	状態	削除
000	201	前 1	OK	<input type="checkbox"/>
001	201	前 2	OK	<input type="checkbox"/>
002	201	後 1	NG	<input type="checkbox"/>
003	201	後 2	OK	<input checked="" type="checkbox"/>

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」より検索条件に一致する、WB-1S 情報を表示する。 	<p>ヘッダー部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> 検索を行った時間を YYYY/MM/DD hh:mm:ss 形式で表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 検索条件に一致したリーダー ID の一覧を表示する。 リンクをクリックすると、リーダー ID に対応した「WB-1S 編集画面」を表示する。 	①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> リーダー ID に対応した教室名を表示する。 	①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> リーダー ID に対応した設置位置を表示する。 	①参照。

番号	内容	スタイル情報
⑥	<ul style="list-style-type: none"> • リーダ ID に対応した状態を表示する。 状態は状態判定情報と現在の時刻を比較し、「8.3.15. 共通設定テーブル」の判定時間以上経過している場合は”NG”と表示し、経過していない場合は”OK”と表示する。 	スタイル情報 ①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> • リーダ ID の削除有無情報を表示する。 • デフォルト値は、未選択とする。 • リーダ ID を削除する場合チェックする。 	チェックボックス ①参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> • 削除がチェックされている場合、「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」よりデータを削除する。 	ボタン ①参照。

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- 教職員管理
- 学生管理
- インポート
- WB-1S情報
- 携帯登録設定
- 共通設定

WB-1S情報

◎ 教室名 : ○ リーダID :

編集 ①

②	リーダーID	000
③	IPアドレス	<input type="text" value="10"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="1"/>
④	サブネットマスク	<input type="text" value="255"/> . <input type="text" value="255"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="0"/>
⑤	デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="10"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="2"/>
⑥	DNSサーバ	<input type="text" value="10"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="3"/>
⑦	NTPサーバ	<input type="text" value="10"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="0"/> . <input type="text" value="4"/>
⑧	教室名	<input type="text" value="201"/>
⑨	設置位置	<input type="text" value="前 2"/>
⑩	再起動時刻	<input type="text" value="23"/> 時 <input type="text" value="30"/> 分

 ⑪

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダIDを基に「8.3.9. WB-1S情報テーブル」より詳細情報を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダIDを表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ IPアドレスを表示する。 ・ デフォルト値は、DBに設定されている値とする。 	テキストボックス ①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・ サブネットマスクを表示する。 ・ デフォルト値は、DBに設定されている値とする。 	テキストボックス ①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ デフォルトゲートウェイを表示する。 ・ デフォルト値は、DBに設定されている値とする。 	テキストボックス ①参照。

番号	内容	スタイル情報
⑥	<ul style="list-style-type: none"> DNS サーバを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> NTP サーバを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 教室名を表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 リストボックス内には、「8.3.12. 教室一覧テーブル」の全教室名を設定する。 	リストボックス ①参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 設置位置を表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 リストボックス内には、「8.3.13. 設置位置一覧テーブル」の全設置位置名称を設定する。 	リストボックス ①参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 再起動時刻を表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。 リストボックス内には、下記を設定する 時:0～23 分:0～59 	リストボックス ①参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 内容を、「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」に登録する。 「WB-1S 検索結果表示画面」に戻る。 	ボタン ①参照。

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

WB-1S情報

● 教室名 : ▼ ○ リーダID :

新規登録 ①

②	リーダーID	<input type="text"/>
③	IPアドレス	<input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/>
④	サブネットマスク	<input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/>
⑤	デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/>
⑥	DNSサーバ	<input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/>
⑦	NTPサーバ	<input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/> <input type="text" value="."/>
⑧	教室名	<input type="text"/> ▼
⑨	設置位置	<input type="text"/> ▼
⑩	再起動時刻	<input type="text"/> ▼時 <input type="text"/> ▼分

⑪

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S の新規登録画面を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S のリーダー ID を入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の IP アドレスを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S のサブネットマスクを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S のデフォルトゲートウェイを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。

番号	内容	スタイル情報
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の DNS サーバを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の NTP サーバを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の教室名を設定する。 デフォルト値は空欄とする。 リストボックス内には、「8.3.12. 教室一覧テーブル」の全教室名を設定する。 	リストボックス ①参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の設置位置を設定する。 デフォルト値は空欄とする。 リストボックス内には、「8.3.13. 設置位置一覧テーブル」の全設置位置名を設定する。 	リストボックス ①参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 新規登録する WB-1S の再起動時刻を設定する。 デフォルト値は空欄とする。 リストボックス内には、下記を設定する 時:0~23 分:0~59 	リストボックス ①参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 内容を、「8.3.9. WB-1S 情報テーブル」に登録する。 「WB-1S 検索画面」に戻る。 	ボタン ①参照。

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

共通設定

● WB-1S ①

・ WB-1Sの状態がNGの場合のメール送信情報

② メールアドレス	<input style="width: 90%;" type="text"/>
③ 件名	<input style="width: 90%;" type="text"/>
④ メールサーバ	<input style="width: 20%; text-align: center;" type="text" value="10"/> <input style="width: 20%; text-align: center;" type="text" value="10"/> <input style="width: 20%; text-align: center;" type="text" value="0"/> <input style="width: 20%; text-align: center;" type="text" value="1"/>
⑤ チェック間隔	<input style="width: 40%; text-align: center;" type="text" value="60"/> 分(範囲: 10-1440) ※状態をチェックする間隔を設定します。
⑥ 判定時間	<input style="width: 40%; text-align: center;" type="text" value="10"/> 分(範囲: 10-1440) ※設定時間以上経過しても更新されない場合NGとします。

⑦

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> WB-1Sの状態がNGの場合のメール送信情報を設定する。 メールアドレス又はメールサーバが空欄の場合は、メール送信しない。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> WB-1Sの状態がNGの場合に送信するメールアドレスを表示する。 デフォルト値は、DBに設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S の状態が NG の場合に送信するメールの件名を表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
④	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S の状態が NG の場合に送信するメールサーバを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。未設定の場合は空欄とする。 	テキストボックス ①参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S の状態をチェックする間隔を表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。 	テキストボックス ①参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S の状態を判定する時間を設定する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。 	テキストボックス ①参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 内容を、「8.3.15. 共通情報テーブル」に登録する。 	ボタン ①参照。

6.1.2.8 携帯登録設定画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- 教職員管理
- 学生管理
- インポート
- WB-1S情報
- 携帯登録設定
- 共通設定

携帯登録設定

携帯登録可能なIDmを設定します。 ③

IDm	コメント	削除
0117	コメントを表示します。	<input type="checkbox"/>
011A		<input type="checkbox"/>

新規登録
削除

番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> IDm が一行も入力されていない場合、WB-1S で、すべての携帯登録を許可します。 	
①	<ul style="list-style-type: none"> IDmをクリックすると、選択したIDmの編集画面を表示します。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> コメントをクリックすると、選択したコメントの編集画面を表示します。 	①参照
③	<ul style="list-style-type: none"> チェックボックスをチェックする事で IDm 削除対象となる。 	チェックボックス ①参照

番号	内容	スタイル情報
④	・ IDmの新規登録を「8.3.17. IDm登録制限情報テーブル」に行う。	ボタン ①参照
⑤	・ 「8.3.17. IDm登録制限情報テーブル」から③でチェックされている IDm制限情報の削除を行う。	ボタン ①参照

・携帯新規登録画面

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

携帯登録設定

IDm ①	コメント ②

新規登録 ③

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> IDmを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	スタイル情報 ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> コメントを入力する。 デフォルト値は空欄とする。 	①参照
③	<ul style="list-style-type: none"> ①と②の情報を「8.3.17. IDm登録制限情報テーブル」に新規登録する。 	ボタン

学生出欠管理システム

管理者メニュー

- [教職員管理](#)
- [学生管理](#)
- [インポート](#)
- [WB-1S情報](#)
- [携帯登録設定](#)
- [共通設定](#)

携帯登録設定

IDm ①	コメント ②
0117	コメントを表示します。

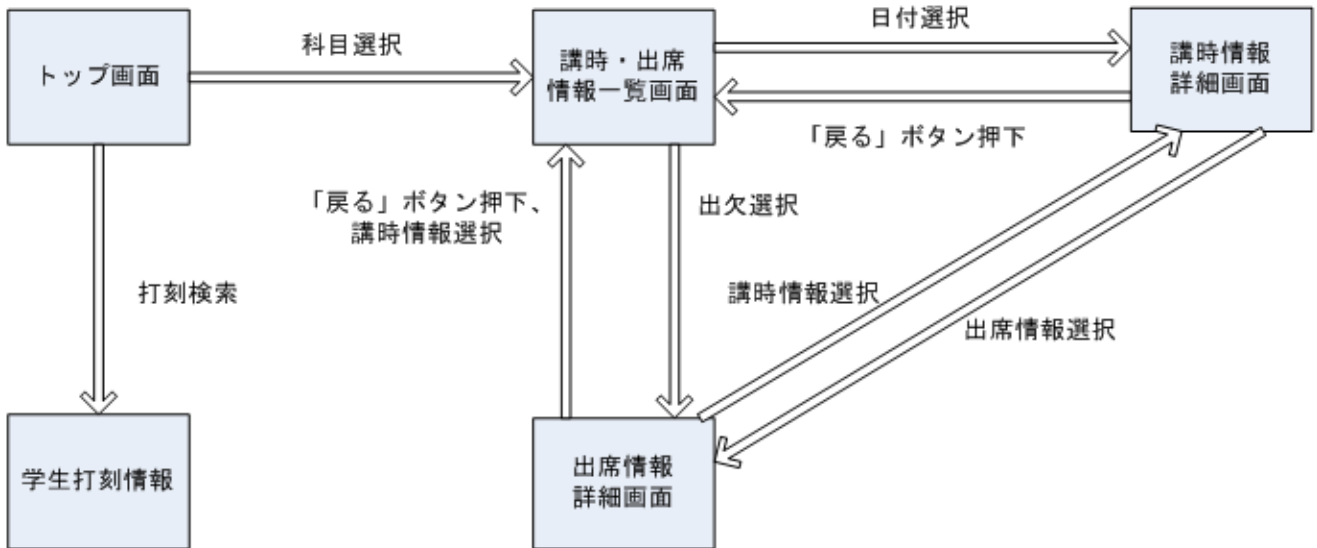
③

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> IDmを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とする。 	<p>スタイル情報</p> <p>ヘッダー部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部</p> <p>フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> コメントを表示する。 デフォルト値は、DB に設定されている値とし、未設定の場合は空欄とする。 	①参照
③	<ul style="list-style-type: none"> ①と②の変更を「8.3.17. IDm登録制限情報テーブル」に登録する。 	ボタン

6.1.3. 学生用画面

学生用の画面を以下に示す。

6.1.3.1 画面遷移



6.1.3.2 トップ画面

学生出欠管理システム①		② 学生氏名
<p>科目一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 物理学 <small>(月1部2限 ③145678)</small> ■ 数学Ⅰ <small>(月1部3限 12345679)</small> ■ 情報工学概論 <small>(月1部4限 12345670)</small> ■ オペレーティングシステム <small>(月1部5限 12345671)</small> ■ 情報ネットワーク <small>(金1部1限 12345672)</small> <p>■ 打刻検索</p>	④	

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 「学生出欠管理システム」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> ログインしている学生氏名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000)
③	<ul style="list-style-type: none"> ログインしている学生の籍番号を基に「8.3.3. 科目対応テーブル」より、履修している科目情報を取得し、一覧表示する。 2行目に開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 開講曜日、開始時限の取得基は、時間割システムの「基本情報テーブル(T_MASTER_TBL)」とする。 詳細は、時間割システムの基本設計書参照。 開始時限の表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + “限” 科目をクリックすると、「6.1.3.3 講時・出席情報一覧画面」を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFEFFFF)

番号	内容	スタイル情報
	<ul style="list-style-type: none"> 打刻検索をクリックすると、「6.1.3.6 学生打刻情報画面」を表示する。 	
④	<ul style="list-style-type: none"> 空白ページを表示する。 	背景色: 白色(FFFFFF)

6.1.3.3 講時・出席情報一覧画面

学生出欠管理システム
学生氏名

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学I](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)

■ [打刻検索](#)

物理学 (月曜 1部2時限 12345678) 講時情報 出席情報

回数	日付	時限	教室	出欠	コメント
1	2006年04月10日	1部3-4時限	2101	○	
2	2006年04月17日	1部3-4時限	2101	○	
3	2006年04月24日	1部3-4時限	2101	○	
4	2006年05月01日	1部3-4時限	2101	×	小テスト
5	2006年05月08日	1部3-4時限	2101	○	
6	2006年05月15日	1部3-4時限	2101	○	
7	2006年05月22日	1部3-4時限	2101	○	
8	2006年05月29日	1部3-4時限	2101	○	
9	2006年06月05日	1部3-4時限	2101	○	小テスト
10	2006年06月12日	1部3-4時限	2101	○	
11	2006年06月19日	1部3-4時限	2101	○	
12	2006年06月26日	1部3時限	2101	○	
13	2006年07月03日	1部8-10時限	2101	○	
14	2006年07月10日	1部3-4時限	2101	○	

○:出席 ×:欠席 ■:教員未確定
 △:遅刻 ▲:早退

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 開講曜日、開始時限の取得基は、時間割システムの「基本情報テーブル(T_MASTER_TBL)」とする。 詳細は、時間割システムの基本設計書参照。 ・ 開始時限の表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭1文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ2文字” + “時限” 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)

番号	内容	スタイル情報
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報を表示する。 	<p>講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)</p> <p>出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)</p>
③	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報を取得する。 科目・籍番号を基に、「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する出席情報を取得する。 取得情報の一覧を、授業開始日と時限でソートし、表示する。 	<p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数は、1 から「登録している授業数」まで表示する。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.3.4 講時情報詳細画面」を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より授業開始日を表示する。 書式は YYYY 年 MM 月 DD 日とする。 リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.3.4 講時情報詳細画面」を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より開始時限コード・終了時限コードを表示する。 表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭 1 文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ 2 文字” + “-” + “終了時限コードの後ろ 2 文字” + “時限” 終了時限コードが省略されている場合は、開始時限コードと終了時限コードが同じものとして表示する。そのため、開始時限コードを表示後、再度開始時限コードを表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より教室コードを取得し、教室名称を表示する。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 可搬型 WB-1S の場合は WB-1SID を表示する 	③参照。

番号	内容	スタイル情報
⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8.出欠情報テーブル」より対応する出欠判定を表示する。 表示形式は下記記号とする。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 対応する出欠判定が空欄の場合は、打刻出欠を表示する。 ・ リンクをクリックすると、授業回数に対応した「6.1.3.5. 出席情報詳細画面」を表示する。 ・ 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「8.3.5. 授業情報テーブル」よりコメントを表示する。 ・ 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画面下部に出欠記号の意味の一覧を表示する。 	③参照。

学生出欠管理システム		学生氏名																																			
<div style="background-color: #e0f7fa; padding: 5px;"> <p>科目一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 物理学 (月1部2限 12345678) ■ 数学Ⅰ (月1部3限 12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限 12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限 12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限 12345672) <p>■ 打刻検索</p> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 物理学(月曜 1部 2時限 12345678) <div style="text-align: right;"> 講時情報 出席情報 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">③</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">教員名 ④</td> <td style="width: 40%;">教員氏名</td> <td style="width: 15%;">回数 ⑤</td> <td style="width: 30%;">1回</td> </tr> <tr> <td>教室名 ⑥</td> <td colspan="3">2101</td> </tr> <tr> <td>時限 ⑦</td> <td colspan="3">1部3-4時限</td> </tr> <tr> <td>開講時間 ⑧</td> <td colspan="3">2006年04月10日 10時00分～11時30分</td> </tr> <tr> <td>WB-1S ⑨</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">カード受付時間 ⑩</td> <td>開始</td> <td colspan="2">終了</td> </tr> <tr> <td>10時00分～10時10分</td> <td colspan="2">11時20分～11時30分</td> </tr> <tr> <td>呼び出しメッセージ ⑪</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>コメント ⑫</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">⑬</div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 戻る </div>		教員名 ④	教員氏名	回数 ⑤	1回	教室名 ⑥	2101			時限 ⑦	1部3-4時限			開講時間 ⑧	2006年04月10日 10時00分～11時30分			WB-1S ⑨				カード受付時間 ⑩	開始	終了		10時00分～10時10分	11時20分～11時30分		呼び出しメッセージ ⑪				コメント ⑫			
教員名 ④	教員氏名	回数 ⑤	1回																																		
教室名 ⑥	2101																																				
時限 ⑦	1部3-4時限																																				
開講時間 ⑧	2006年04月10日 10時00分～11時30分																																				
WB-1S ⑨																																					
カード受付時間 ⑩	開始	終了																																			
	10時00分～10時10分	11時20分～11時30分																																			
呼び出しメッセージ ⑪																																					
コメント ⑫																																					

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 表示しているページ情報をハイライト表示する。 出席情報をクリックすると、現在表示している講時に対応する「6.1.3.5. 出席情報詳細画面」を表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報の詳細内容を表示する。 	<p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より対応する教員名を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 教室名を表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 休講情報が設定されている場合は、「休講」と表示する。 複数教室存在する場合は、カンマ区切りで全教室を表示する。 可搬型 WB-1S の場合は WB-1SID を表示する 	③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より開始時限コード・終了時限コードを表示する。 表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭 1 文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ 2 文字” + “-” + “終了時限コードの後ろ 2 文字” + “時限” 終了時限コードが省略されている場合は、開始時限コードと終了時限コードが同じものとして表示する。そのため、開始時限コードを表示後、再度開始時限コードを表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 授業開始日及び、授業開始時間・授業終了時間を表示する。 書式は YYYY 年 MM 月 DD 日 hh 時 mm 分とする。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S 固有 ID を表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> カード受付開始時間・終了時間を表示する。 書式は hh 時 mm 分とする。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> コメントを表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑬	<ul style="list-style-type: none"> 「6.1.3.3. 講時・出席情報一覧画面」に戻る。 	ボタン ③参照。

学生出欠管理システム
学生氏名

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学I](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)

■ [打刻検索](#)

物理学 (月曜 1部 2時限 12345678)

講時情報
出席情報

開講時間	教員名	回数
2006年12月06日 10時30分～12時00分	教員氏名1	1回
教室名	2101	

出欠判定	打刻出欠	打刻時間	コメント
○	○	10時30分～12時00分	

○:出席 ×:欠席 ◻:教員未確定
 △:遅刻 ▲:早退

戻る

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	スタイル情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表示しているページ情報をハイライト表示する。 ・ 講時情報をクリックすると、現在表示している講時に対応する「6.1.3.4 講時情報詳細画面」を表示する。 	講時情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0) 出席情報 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コードを基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する講時情報の詳細内容を表示する。 科目・授業開始日・開始時限コード・籍番号を基に、「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する出席情報の詳細内容を表示する。 	<p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) もしくは赤色(FF0000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より授業開始日・開始時間・終了時間を表示する。 開始時間・終了時間が設定されていない場合は、開始・終了時限コードに対応する開始時間・終了時間を表示する。 書式は YYYY 年 MM 月 DD 日 hh 時 mm 分とする。 対応するデータが存在しない場合は、空欄を表示する。 	③参照。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 現在表示している科目を基に、「8.3.3. 科目対応テーブル」より対応する教員名を表示する。 	③参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より教室名を表示する。 休講情報が設定されている場合は、「休講」と表示する。 複数教室存在する場合は、カンマ区切りで全教室を表示する。 可搬型 WB-1S の場合は WB-1SID を表示する 	③参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	③参照。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する出欠判定を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 DB に値が設定されていない場合は空欄を表示する。 	③参照。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する打刻出欠を下記記号で表示する。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 打刻出欠が存在しない場合は、欠席として表示する。 	③参照。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する開始打刻時間・終了打刻時間を表示する。 書式は hh 時 mm 分とする。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応するコメントを表示する。 DB に値が設定されていない場合は空欄とする。 	③参照。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> 出欠記号の意味の一覧を表示する。 	③参照。
⑬	<ul style="list-style-type: none"> 「6.1.3.3. 講時・出席情報一覧画面」に戻る。 	ボタン ③参照。

6.1.3.6 学生用打刻情報画面

学生出欠管理システム		学生氏名
<p>科目一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 物理学 (月1部2限 12345678) ■ 数学Ⅰ (月1部3限 12345679) ■ 情報工学概論 (月1部4限 12345670) ■ オペレーティングシステム (月1部5限 12345671) ■ 情報ネットワーク (金1部1限 12345672) ■ 打刻検索 	<h2 style="margin: 0;">打刻検索^①</h2> <p style="margin: 0;">日付: <input type="text" value=""/>^②年 <input type="text" value=""/>^②月 <input type="text" value=""/>^②日 教室名: <input type="text" value=""/>^③</p> <p style="text-align: right; margin: 0;"><input type="button" value="検索"/> ^④</p>	

番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 日付の選択は検索時に必須とする。 教室が未選択の場合、全ての教室、可搬の情報を取得する。 	
①	<ul style="list-style-type: none"> 「打刻検索」を表示する。 	フォント名: MS ゴシック フォントサイズ: 18pt フォントの色: 黒色(000000) 背景色: 白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> デフォルト値は、空欄とする。 リストボックス内には、下記を設定する。 年: 2007～現在の年+1 (例: 現在が 2007 年の場合 2007 年 1 月～2008 年 12 月まで設定する。 月: 1～12 日: 1～31 	フォント名: MS ゴシック フォントサイズ: 10pt フォントの色: 黒色(000000) 背景色: 白色(FFFFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> デフォルト値は、空欄とする。 リストボックス内には、下記を設定する。 DB の教室情報を一覧表示する。 	②参照
④	<ul style="list-style-type: none"> 日付及び教室情報から検索を行なう。 	②参照

6.1.3.7 学生用打刻情報検索結果画面

学生出欠管理システム
学生氏名

科目一覧

- [物理学](#)
(月1部2限 12345678)
- [数学Ⅰ](#)
(月1部3限 12345679)
- [情報工学概論](#)
(月1部4限 12345670)
- [オペレーティングシステム](#)
(月1部5限 12345671)
- [情報ネットワーク](#)
(金1部1限 12345672)
- [打刻検索](#)

打刻検索

日付 : 年 月 日 教室名 :

① 一覧表示
② 更新時間 : 2007/03/16 10:00:10

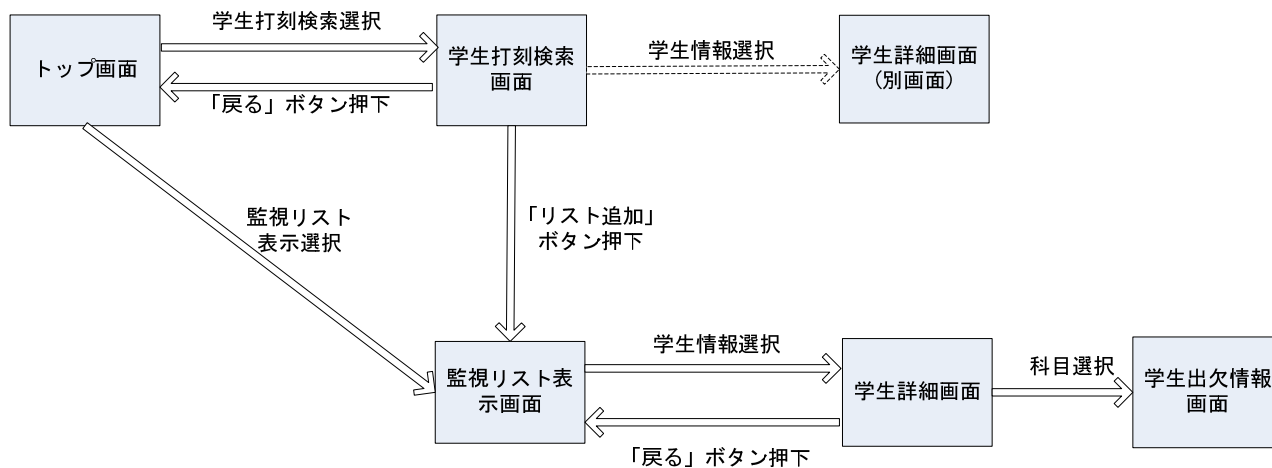
打刻日時	打刻場所
2007年03月15日 09時35分20秒	教室A-1
2007年03月15日 10時10分56秒	教室A-1
2007年03月15日 15時15分08秒	教室B-3
2007年03月15日 17時20分31秒	教室B-1

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 打刻日時・打刻場所を表示する。 一覧は打刻日時の昇順とする。 可搬型 WB-1S の場合は WB-1SID を表示する 	フォント名: MS ゴシック フォントサイズ: 10pt フォントの色: 黒色(000000) 背景色: 白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 更新時間を表示する。 	①参照

6.1.4. 学生指導

権限を持っている一部教職員のみ表示される画面を以下に示す。

6.1.4.1 画面遷移



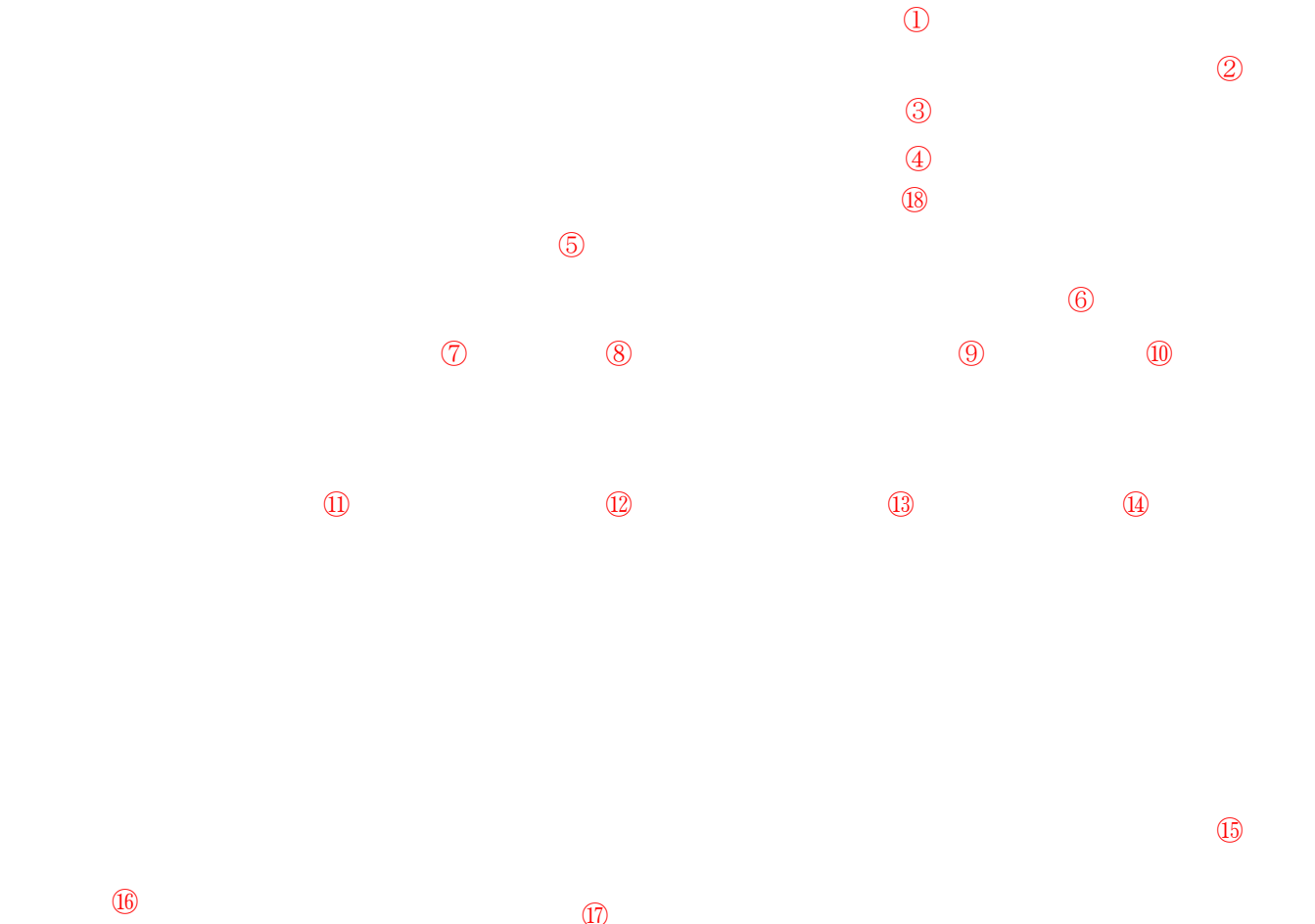
6.1.4.2 トップ画面

学生出欠管理システム 教員氏名	
学生指導 ■ 学生打刻検索 ■ 監視リスト表示	④

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 「学生出欠管理システム」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> ログインしている教員氏名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000)
③	<ul style="list-style-type: none"> 学生指導を表示する。 学生打刻検索をクリックすると、「6.1.4.3 学生打刻検索画面」を表示する。 監視リスト表示をクリックすると、「6.1.4.4 監視リスト表示画面」を表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CFFFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 空白ページを表示する。 	背景色:白色(FFFFFFF)

6.1.4.3 学生打刻検索画面

学生出欠管理システム 教員氏名	
学生指導 ■ 学生打刻検索 ■ 監視リスト表示	学生打刻検索
学部	1部 ▾
学科(クラス)・専攻	生命・物理工学科 ▾
入学年度	19 年



学生出欠管理システム 教員氏名

学生情報詳細

学籍番号	19000001
氏名	学生氏名1
学部・学科(クラス)・専攻	1部 生命・物理工学科
入学年度	19年
呼び出しメッセージ	表示するメッセージ

◆出欠状況

科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
基礎解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
応用解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アルゴリズム特論	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
電気回路	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○

■ 教員未確定

◆PC利用状況

ログイン日時	ログインPC名
2007年12月14日 10時34分	PC001
2007年12月10日 11時30分	PC001

◆図書状況

貸出日	返却日	書籍名
2007年12月20日	2007年12月11日	物理学概論
2007年12月10日	2007年12月21日	ネットワーク概論

閉じる

Explorer ユーザー プロンプト

スクリプトプロンプト:
呼び出しメッセージを入力してください。(空欄の場合は学生にメッセージを配信しません。)

OK
キャンセル

番号	内容	スタイル情報
①	・ 学部の情報をリストボックスに設定する。	リストボックス

番号	内容	スタイル情報
	<ul style="list-style-type: none"> デフォルト値は空欄とする。 リストボックス内には、下記情報を設定する。 学部名称 学部名称:「8.3.21. 学部一覧テーブル」の全データ 表示順は、ソート番号の昇順とする。 	<p>ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)</p> <p>データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> 選択した学部に対応した学科(クラス)の情報をリストボックスに設定する。 デフォルト値は空欄とする。 リストボックス内には、下記情報を設定する。 学科(クラス)名称 学科(クラス)名称:「8.3.21. 学科一覧テーブル」の内、選択した学部に対応しているデータ 表示順は、ソート番号の昇順とする。 	<p>リストボックス ①参照</p>
③	<ul style="list-style-type: none"> 入学年度の検索用テキストボックスを表示する。 デフォルトは空欄とする。 0～99 まで入力可能とする。 入学年度は、籍番号の先頭 2～3 文字とする。 	<p>テキストボックス ①参照</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> 打刻回数の検索用テキストボックスを表示する。 デフォルトは、空欄とする。 0～99 まで入力可能とする。 	<p>テキストボックス ①参照</p>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 検索期間をリストボックスに設定する。 開始日付と終了日付が同じ場合は、その日のみを検索対象とする。 デフォルト値は、下記とする。 開始:現在の日付が 4/1～9/30 の場合は「現在の年の 4/1」 現在の日付が 10/1～12/31 の場合は「現在の年の 10/1」 現在の日付が 1/1～3/31 の場合は「前年の 10/1」 終了:現在の日付 リストボックス内には、下記情報を設定する。 年:2007～現在の年+1 (2008 年の場合は、2007～2009 を設定) 月:1～12 日:1～31 	<p>リストボックス ①参照</p>
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 選択した条件により、対象とする学生を表示する。 検索対象は下記とする。 <ul style="list-style-type: none"> 学部が未選択の場合は、全学生対象とする。 学科が未選択の場合は、選択した学部に所属する学生を対象とする。 入学年度が設定されている場合は、籍番号の先頭 2～3 文字と一致している学生を対象とする。 	<p>ボタン ①参照</p>

番号	内容	スタイル情報
	<ul style="list-style-type: none"> - 学籍番号が設定されている場合は、学籍番号と完全一致する学生を対象とする。 - 期間は、選択した期間とする。 <p>上記データのうち、設定した打回数以下の学生を表示する。打回数は、DB の「8.3.7. 打刻情報テーブル」を基に集計する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 打回数と期間は省略不可とし、それ以外は省略可能とする。 ・ 条件を複数選択した場合は、AND 条件とする。 ・ 検索結果の表示順は、打刻回数・学籍番号の昇順とする。 	
⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑩のチェックボックスを全てチェック状態にする。 	ボタン
⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑩のチェックボックスを全て、未チェック状態にする。 	ボタン
⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在表示している打刻回数情報を、指定したファイルに出力する。 ・ 出力する情報は、⑩のチェックボックスがチェックされている場合は、チェックされているデータのみ出力する。1つもチェックされていない場合は、表示している全てのデータを出力する。 ・ 出力フォーマットは、「7.1.1.3 学生打刻情報ファイル」参照。 	ボタン
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑩の呼び出しメッセージ入力画面を表示し、学生を監視リストに追加する。 	ボタン
⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・ チェックボックスを表示する。 ・ デフォルトは未チェック状態とする。 	チェックボックス ①参照
⑫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学籍番号を表示する。 学籍番号は、籍番号の先頭1桁を削除した 8 桁を表示する。 ・ ヘッダー部の「学籍番号」のリンクをクリックする事で学籍番号の昇降順に表示しなおす。 ・ 学生毎の学籍番号をクリックすると、別画面に⑫学生情報詳細画面を表示する。 	①参照
⑬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名を表示する。 ・ 学生毎の氏名をクリックすると、別画面に⑫学生情報詳細画面を表示する。 	①参照
⑭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 打刻回数を表示する。 ・ ヘッダー部の「打刻回数」のリンクをクリックする事で打刻回数の昇降順に表示しなおす。 	①参照
⑮	<ul style="list-style-type: none"> ・ トップ画面に戻る。 	ボタン ①参照
⑯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の詳細情報を、別画面に表示する。 ・ 呼び出しメッセージに関しては表示のみとし、変更不可とする。 ・ 閉じるボタンを押下すると、画面を閉じる。 ・ 表示内容は「6.1.4.5 学生情報詳細画面」参照。 	-
⑰	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼び出しメッセージ入力画面を表示する。 ・ キャンセルを押した場合は、監視リストへの追加処理を中止し、画面を閉じる。 ・ OK の場合は、監視リストへ追加し、「6.1.4.4 監視リスト表示画面」を表示する。 ・ 呼び出しメッセージは省略可能とし、その場合は監視リストへのみ登録され、学生打刻時にはメッセージは表示されない。 ・ ⑩のチェックボックスがチェックされている場合は、チェックさ 	-

番号	内容	スタイル情報
	<p>れている学生のみ監視リストに追加する。1つもチェックされていない場合は、表示している全ての学生を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 除外リストに登録されている学生の場合は、追加処理は行わず、何も実施しない。 ・ 監視リストに登録されている学生の場合は、基準日は変更せず、背景色を白色表示に変更する。 ・ 監視リストに登録されていない学生の場合は、基準日を現在の日付とし、背景色を白色表示とする。 	
⑱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学籍番号(8桁)の検索用テキストボックスを表示する。 ・ デフォルトは、空欄とする。 ・ 検索条件は完全一致検索とする。 	テキストボックス ①参照

6.1.4.4 監視リスト表示画面

学生出欠管理システム
教員氏名

学生指導

- 学生打刻検索
- 監視リスト表示

監視リスト表示

■ 監視リスト

全選択
 全解除
 ↓除外
 アドレス変更
 一括メッセージ変更
 メール送信

	学籍番号	氏名	呼び出しメッセージ	打刻回数	基準日
<input type="checkbox"/>	19000001	学生氏名1	授業に出席するように	0	2008年1月24日
<input type="checkbox"/>	19000002	学生氏名2	授業に出席するように	0	2008年1月24日
<input type="checkbox"/>	19000010	学生氏名10	授業に出席するように	0	2008年1月24日
<input type="checkbox"/>	19000025	学生氏名25	授業に出席するように	0	2008年1月24日
<input type="checkbox"/>	19000030	学生氏名30		10	2008年1月24日
<input type="checkbox"/>	19000040	学生氏名40	授業に出席するように	0	2008年1月25日
<input type="checkbox"/>	19000046	学生氏名46		10	2008年1月25日

■ 監視後に学生打刻済み

全選択 全解除 ↑監視

	学籍番号	氏名	学籍番号	氏名	学籍番号	氏名		
<input type="checkbox"/>	19000047	学生氏名1	<input type="checkbox"/>	19000048	学生氏名48	<input type="checkbox"/>	19000049	学生氏名49
<input type="checkbox"/>	19000050	学生氏名50	<input type="checkbox"/>	19000051	学生氏名51	<input type="checkbox"/>	19000052	学生氏名52

■ 監視後に学生打刻済み

確定 削除

24

学生出欠管理システム
教員氏名

件名:

本文:

25

Explorer ユーザー プロンプト
✕

スクリプト プロンプト:

呼び出しメッセージを入力してください。(空欄の場合は学生にメッセージを配信しません。)

26

Explorer ユーザー プロンプト
✕

スクリプト プロンプト:

学生の打刻があった場合、連絡するメールアドレスを入力してください。

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 教員が監視している学生一覧を打刻回数、学籍番号の昇順で表示する。 教員が監視後に学生が打刻した場合(学生監視情報テーブルの監視フラグが 1、打刻フラグが 1 の場合)は、背景色を灰色にする。 監視している学生がいない場合は、「監視する学生がいません。」を表示する。 	<p>リストボックス</p> <p>ヘッダー部</p> <p>フォント名: MS ゴシック</p> <p>フォントサイズ: 10pt</p> <p>フォントの色: 黒色(000000)</p> <p>背景色: 水色(CCFFFF)</p>

番号	内容	スタイル情報
		データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色: 白色(FFFFFF) 灰色(C0C0C0)
②	・ ⑧のチェックボックスを全てチェック状態にする。	ボタン
③	・ ⑧のチェックボックスを全て、未チェック状態にする。	ボタン
④	・ 選択した学生を除外リストに移動し、画面を更新する。 ・ 内部処理 学生監視情報テーブルの監視フラグを2に変更する。	ボタン
⑤	・ 教員のメールアドレスを変更するダイアログ(26)を表示する。	ボタン
⑥	・ 選択した学生の呼び出しメッセージを変更するダイアログ(25)を表示する。	ボタン
⑦	・ 選択した学生に対し、メールを送信する為の画面(24)を別画面に表示する。 ・ 教員のメールアドレスが設定されていない場合は、エラーダイアログを表示し、別画面を表示せず、メール送信は行わない。	ボタン
⑧	・ チェックボックスを表示する。 ・ デフォルトは未チェック状態とする。	チェックボックス ①参照
⑨	・ 学籍番号を表示する。 学籍番号は、籍番号の先頭1桁を削除した8桁を表示する。 ・ ヘッダー部の「学籍番号」のリンクをクリックする事で学籍番号の昇降順に表示しなおす。 ・ 学生毎の学籍番号をクリックすると、「6.1.4.5 学生情報詳細画面」を表示する。	
⑩	・ 氏名を表示する。 ・ 学生毎の氏名をクリックすると、「6.1.4.5 学生情報詳細画面」を表示する。	①参照
⑪	・ 呼び出しメッセージを入力するテキストボックスを表示する。 ・ デフォルト値は、DBに登録されている値とする。	テキストボックス ①参照
⑫	・ 打刻回数を表示する。 ・ 打刻回数は、基準日以降の打刻回数とする。	①参照
⑬	・ 基準日をリストボックスに表示する。 ・ デフォルト値は、DBに登録されている値とする。	リストボックス ①参照
⑭	・ 入力されている呼び出しメッセージ及び、基準日を登録し、画面を更新する。	ボタン
⑮	・ 選択した学生を監視リストから削除し、画面を更新する。 ・ 内部処理 学生監視情報テーブルから選択した学生を削除する。(他の教員の監視情報は削除しない。)	ボタン
⑯	・ 除外リストを、学籍番号の昇順で、横3列に表示する。 ・ 除外リストに登録されている学生がいない場合は、「除外している学生がいません。」を表示する。	①参照
⑰	・ 20のチェックボックスを全てチェック状態にする。	ボタン
⑱	・ 20のチェックボックスを全て、未チェック状態にする。	ボタン
⑲	・ 選択した学生を監視リストに移動し、画面を更新する。	ボタン

番号	内容	スタイル情報
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基準日は、現在の日付とし、背景色を白色とする。 ・ 内部処理 学生監視情報テーブルの監視フラグを 1、打刻フラグを 0 に設定する。 	
20	<ul style="list-style-type: none"> ・ チェックボックスを表示する。 ・ デフォルトは未チェック状態とする。 	チェックボックス ①参照
21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学籍番号を表示する。 学籍番号は、籍番号の先頭1桁を削除した 8 桁を表示する。 ・ 学生毎の学籍番号をクリックすると、「6.1.4.5 学生情報詳細画面」を表示する。 	
22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名を表示する。 ・ 学生毎の氏名をクリックすると、「6.1.4.5 学生情報詳細画面」を表示する。 	①参照
23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択した学生を除外リストから削除し、画面を更新する。 ・ 内部処理 学生監視情報テーブルから選択した学生を削除する。(他の教員の監視情報は削除しない。) 	ボタン
24	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送信するメール内容の設定画面を別画面に表示する。 ・ キャンセルボタンを押下すると、メール送信処理をキャンセルし、画面を閉じる。 ・ 送信ボタンを押下すると、設定した件名・本文の内容を、選択した学生に対しメールする。 メール送信後、送信結果をダイアログ表示し、画面を閉じる。 	-
25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼び出しメッセージ入力画面を表示する。 ・ キャンセルを押した場合は、処理を中止し、画面を閉じる。 ・ OK の場合は、選択した学生の呼び出しメッセージを変更する。 ・ 変更は画面上でのみとし、登録する場合は、確定ボタンを押下する。 	-
26	<ul style="list-style-type: none"> ・ メールアドレス入力画面を表示する。 ・ デフォルト値は、ログインしている教員のメールアドレスを表示する。 登録されていない場合は、空欄とする。 ・ キャンセルを押した場合は、登録処理を中止し、画面を閉じる。 ・ OK の場合は、メールアドレスを登録する。 	-

学生出欠管理システム	教員氏名																																																																																										
<p>学生指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学生打刻検索 ■ 監視リスト表示 	<h3 style="text-align: center; margin: 0;">学生情報詳細</h3> <div style="margin-top: 10px;"> <p>① 学籍番号 19000001</p> <p>② 氏名 学生氏名1</p> <p>③ 学部・学科(クラス)・専攻 1部 生命・物理工学科</p> <p>④ 入学年度 19年</p> <p>⑤ 呼び出しメッセージ <input type="text" value="表示するメッセージ"/> <input type="button" value="確定"/></p> </div> <p style="text-align: center;">⑧</p> <p>◆ 出欠状況 ⑦</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #00aaff; color: white;"> <th>科目名</th> <th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">基礎解析</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">応用解析</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">アルゴリズム持論</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">電気回路</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 教員未確定 ⑨</p> <p>◆ PC利用状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f0ff;"> <th>ログイン日時</th> <th>ログインPC名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2007年12月14日 10時34分</td> <td>PC001</td> </tr> <tr> <td>2007年12月10日 11時30分</td> <td>PC001</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">⑩</p> <p>◆ 図書状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f0ff;"> <th>貸出日</th> <th>返却日</th> <th>書籍名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2007年12月20日</td> <td>2007年12月11日</td> <td>物理学概論</td> </tr> <tr> <td>2007年12月10日</td> <td>2007年12月21日</td> <td>ネットワーク概論</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">⑪ <input type="button" value="戻る"/></p>	科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	基礎解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	応用解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		アルゴリズム持論	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○			電気回路	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○		ログイン日時	ログインPC名	2007年12月14日 10時34分	PC001	2007年12月10日 11時30分	PC001	貸出日	返却日	書籍名	2007年12月20日	2007年12月11日	物理学概論	2007年12月10日	2007年12月21日	ネットワーク概論
科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14																																																																													
基礎解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																													
応用解析	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																														
アルゴリズム持論	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○																																																																															
電気回路	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○																																																																														
ログイン日時	ログインPC名																																																																																										
2007年12月14日 10時34分	PC001																																																																																										
2007年12月10日 11時30分	PC001																																																																																										
貸出日	返却日	書籍名																																																																																									
2007年12月20日	2007年12月11日	物理学概論																																																																																									
2007年12月10日	2007年12月21日	ネットワーク概論																																																																																									

番号	内容	スタイル情報
----	----	--------

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 学籍番号を表示する。 学籍番号は、籍番号の先頭1桁を削除した 8 桁を表示する。 	スタイル情報 ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 氏名を表示する。 	①参照
③	<ul style="list-style-type: none"> 学部・学科名を表示する。 表示内容は、「学部名称 学科名称」とする。 	①参照
④	<ul style="list-style-type: none"> 入学年度を表示する。 入学年度は、籍番号の先頭 2～3 文字とする。 	①参照
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しメッセージを入力するテキストボックスを表示する。 デフォルト値は、DB に登録されている値とする。 	テキストボックス ①参照
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 学生の履修している授業の出欠情報を一覧表示する。 	-
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 学生の履修している授業の科目名を表示する。 科目名をクリックすると、「6.1.4.6 学生出欠情報画面」を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青色(00CCFF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCFFFF)
⑧	<ul style="list-style-type: none"> ヘッダー部には、授業の実施回数を表示する。 データ部には、出欠判定を表示する。 表示形式は下記記号とする。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 対応する出欠判定が空欄の場合は、打刻出欠を表示する。 教員が未確定の場合は、背景色を灰色にする。 	①参照
⑨	<ul style="list-style-type: none"> PC 利用状況をフレーム内に表示する。 出欠管理システムと同一 DB 内のPC利用履歴テーブル「TZ_KT_USE_TBL」(大学が用意したデータ)より、学生のログイン ID(UID)を基に、6 か月分のデータを取得し、「ログイン日時、ログイン PC 名」を表示する。 表示順は、ログイン日時の降順とする。 最大表示件数は 100 件とする。 	-
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 図書状況をフレーム内に表示する。 図書館 DB(Oracle)の VIEW を使用して取得した「貸出日、返却日、書籍名」を表示する。 表示順は、貸出日の降順とする。 	-

番号	内容	スタイル情報
⑪	<ul style="list-style-type: none"> 前の画面に戻る。 	ボタン ①参照
⑫	<ul style="list-style-type: none"> 入力されている呼び出しメッセージの登録を行い、画面を更新する。 	ボタン ①参照

6.1.4.6 学生出欠情報画面

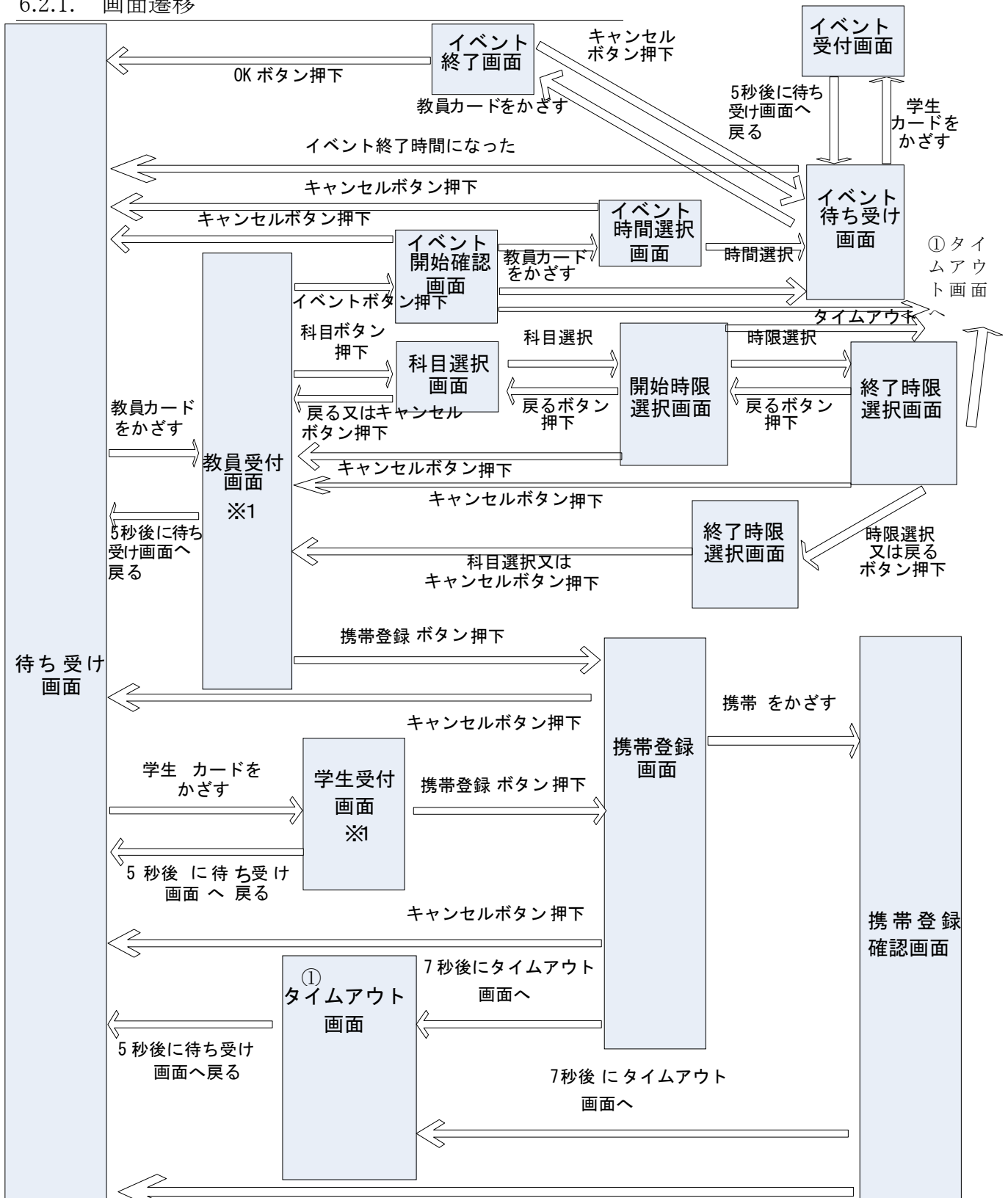
学生出欠管理システム					教員氏名
学生指導 ■ 学生打刻検索 ■ 監視リスト表示	物理学(月曜 1部 2時限 12345678)				
	②	学籍番号	19000001		
	③	氏名	学生氏名1		
	④	学部・学科(クラス)・専攻	1部 生命・物理工学科		
	⑤	入学年度	19年		
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	回数	日付	時限	出欠判定	打刻時間(開始～終了)
	1	2006年04月10日	1部3-4時限	△	10時30～10時50分
	2	2006年04月17日	1部3-4時限	×	
	3	2006年04月24日	1部3-4時限	○	11時00～12時00分
	4	2006年05月01日	1部3-4時限	○	11時00～12時00分
	5	2006年05月08日	1部3-4時限	▲	11時00～
	6	2006年05月15日	1部3-4時限	○	11時00～12時00分
	7	2006年05月22日	1部3-4時限	○	11時00～12時05分
	8	2006年05月29日	1部3-4時限	△	11時00～12時00分
9	2006年06月05日	1部3-4時限	○	11時00～12時00分	
10	2006年06月12日	1部3-4時限	○	11時05～12時00分	
11	2006年06月19日	1部3-4時限	○	11時00～12時00分	
12	2006年06月26日	1部3時限	○	11時00～12時00分	
13	2006年07月03日	1部8-10時限	○	11時10～12時00分	

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> 選択した科目名及び、開講曜日、開始時限、科目コードを表示する。 	フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:18pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 学籍番号を表示する。 学籍番号は、籍番号の先頭1桁を削除した8桁を表示する。 	ヘッダー部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:水色(CCF0FF) データ部 フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:10pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:白色(FFFFFF)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 氏名を表示する。 	②参照
④	<ul style="list-style-type: none"> 学部・学科名を表示する。 表示内容は、「学部名称 学科名称」とする。 	②参照
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 入学年度を表示する。 入学年度は、籍番号の先頭 2～3 文字とする。 	②参照
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 授業回数を表示する。 	②参照
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 授業日を表示する。 書式は YYYY 年 MM 月 DD 日とする。 	②参照
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より開始時限コード・終了時限コードを取得する。 表示書式は下記とする。 “開始時限コードの先頭 1 文字” + “部” + “開始時限コードの後ろ 2 文字” + “-” + “終了時限コードの後ろ 2 文字” + “時限” 終了時限コードが省略されている場合は、開始時限コードと終了時限コードが同じものとして表示する。そのため、開始時限コードを表示後、再度開始時限コードを表示する。 	②参照
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 出欠判定を表示する。 表示形式は下記記号とする。 ○:出席、×:欠席、△:遅刻、▲:早退 対応する出欠判定が空欄の場合は、打刻出欠を表示する。 	②参照
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 科目・授業開始日・開始時限コード・学生情報を基に「8.3.8. 出欠情報テーブル」より対応する開始打刻時間・終了打刻時間を表示する。 書式は hh 時 mm 分とする。 	②参照

6.2. WB-1S 画面

6.2.1. 画面遷移



※1 受付画面表示中 でも他のカードを受け付ける 学生又は教員カードをかざす又はキャンセルボタン押下

6.2.2. 待ち受け画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 現在の日付・時間(時限)・教室情報を基に、「8.3.5. 授業情報データ」より一致するデータを取得する。一致するデータが存在する場合は、その情報を画面に表示する。 カード受付終了時間と、次の授業のカード受付開始時間が重なっている場合は、次の授業のカード受付開始時間を優先して表示する。 同一時限に 4 授業まで重複可能とし、重複している授業の中で一番開始時間の早いものを優先して表示する。 一致するデータが存在しない場合は、「8.3.6. 教室移動情報テーブル」より一致するデータを取得する。一致するデータが存在する場合は、授業開始時間から終了時間まで、教室移動・休講情報を表示する。 一致するデータが存在しない場合は、現在の時間(時限)に対応する情報を基に、画面を表示する。 	スタイル情報 背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し 授業開始5分後～授業終了10分前までは音は鳴らさない。
	<ul style="list-style-type: none"> 取得した IDm が DB に登録済されていない場合は、カードを受け付けない。登録されている場合は、カードを受け付け、下記を実行する。 かざされたカードが教員の場合、「6.2.3. 教員受付画面」を表示する。 学生の場合、「6.2.4. 学生受付画面」を表示する。 カードがかざされた場合は、バックライトを ON にする。 	

番号	内容	スタイル情報
①	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S に対応する教室名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 時限を表示する。 	①参照。
③	<ul style="list-style-type: none"> 教室名(教室コード)、時限情報(時限コード)を基に、「8.3.11. 科目一覧テーブル」より対応する科目名を表示する。 「8.3.5. 授業情報テーブル」又は「8.3.6. 教室移動情報テーブル」と一致するデータが存在する場合は、それに対応する科目を表示する。一致するデータが存在しない場合は科目名を表示しない。 科目名が9文字以上の場合は、フォントサイズを小さくして2行で表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:27pt(1行表示) 15pt(2行表示) フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
④	<ul style="list-style-type: none"> 「カードをかざして下さい」固定文字列を表示する。 教室移動・休講情報が存在する場合は、その旨表示する。教室移動・休講情報は、Setup.txt ファイルで設定した時間毎に、サーバから取得したデータをもとに判定する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.5. 授業情報テーブル」より対応する呼び出しメッセージが存在する場合はメッセージを表示する。授業が終了後、呼び出しメッセージを「8.3.5. 授業情報テーブル」より削除する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 現在の時刻を下記書式で表示する。 YYYY/MM/DD hh:mm 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.3. 教員受付画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 教員受付画面を表示する。 取得した IDm を基に「8.3.7. 打刻情報テーブル」にデータを登録する。 5 秒経過したら、「6.2.2. 待ち受け画面」に戻る。 	スタイル情報 背景色:青色(00B3EB) 個別メッセージありの場合 LED:赤色で点滅 音:個別メッセージ音(大きな音) 個別メッセージなしの場合 LED:青色で点滅 音:OK 音 授業開始 5 分後～授業終了 10 分前までは音は鳴らさない。
①	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードから IDm を取得し、IDm に対応する籍番号を基に、「8.3.1. 教職員情報テーブル」より対応する教職員氏名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「打刻しました」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.1. 教職員情報テーブル」より対応する呼び出しメッセージが存在する場合はメッセージ表示する。 携帯電話の場合は、同時にメッセージを Web To 機能で配信する。 その後、「8.3.1. 教職員情報テーブル」の個別メッセージを削除する。 	スタイル情報 フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
④	<ul style="list-style-type: none"> 教員カードがかざされた場合、「科目選択」ボタンを表示する。 ボタンを押下すると、「6.2.5. 科目選択画面」を表示し、科目を変更する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> カードがかざされた場合、「携帯登録」ボタンを表示する。 ボタンを押下すると、「6.2.9. 携帯電話登録画面」を表示し、携帯電話の IDm を登録する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 教員カードがかざされた場合、「イベント」ボタンを表示する。 ボタンを押下すると、「6.2.12. イベント開始確認画面」を表示する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.4. 学生受付画面



番号	内容	スタイル情報
----	----	--------

番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 学生受付画面を表示する。 取得した IDm を基に「8.3.7. 打刻情報テーブル」「8.3.8 出欠情報テーブル」にデータを登録する。 詳細は「5.1.3.1 出欠情報テーブルの作成及び、打刻出欠・開始打刻時間・終了打刻時間の設定」参照。 5 秒経過したら、「6.2.2. 待ち受け画面」に戻る。 対象の科目が 2 科目以上ある場合は、対象の科目数分学生受付画面を表示し、取得した IDm を基に対象科目別に「8.3.7. 打刻情報テーブル」「8.3.8 出欠情報テーブル」にデータを登録する。 「8.1.18. 学生監視情報テーブル」を基に、監視フラグが 1 で尚且つ、打刻フラグが 0 の学生がカードをかざした場合、スレッドにて、下記処理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 監視している教員に対し、メールを送信する。 監視している教員のメールアドレスが設定されていない場合は、メールは送信しない。 「8.1.18. 学生監視情報テーブル」の打刻フラグを 1 に設定する。 メール内容は下記とする。 From 行:教員のメールアドレス 件名:”学生名”が打刻しました。 本文: “学生名”が打刻しました。 打刻場所:”教室名” “位置” 打刻時間:YYYY 年 MM 月 DD 日 hh 時 mm 分 ss 秒 科目名:”科目名” 	<p>スタイル情報</p> <p>背景色:青色(00B3EB) 個別メッセージありの場合 LED: 赤色で点滅 音:個別メッセージ音(大きな音)</p> <p>個別メッセージなしの場合 LED: 青色で点滅 音:OK 音</p> <p>未履修者の場合 LED:赤色で点灯 音:NG 音</p>
①	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードから IDm を取得し、IDm に対応する籍番号を基に、「8.3.2. 学生情報テーブル」より対応する学生氏名を表示する。 	<p>フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)</p>
②	<ul style="list-style-type: none"> 「打刻しました」固定文字列を表示する。 科目が決定しており、尚且つ、未履修者の場合は、「履修未登録です」メッセージを表示する。 	<p>フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)</p>
③	<ul style="list-style-type: none"> 「8.3.2. 学生情報テーブル」より対応する個別メッセージを表示する。 携帯電話の場合は、同時にメッセージを Web To 機能で配信する。 その後、「8.3.2. 学生情報テーブル」の個別メッセージを削除する。 	<p>フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> カードがかざされた場合、「携帯登録」ボタンを表示する。 ボタンを押下すると、「6.2.9 . 携帯電話登録画面」を表示し、携帯電話の IDm を登録する。 	<p>ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)</p>

6.2.5. 科目選択画面



番号	内容	スタイル情報
-	7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	・ 科目選択メッセージを表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	・ 「科目を選択してください」固定文字列を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:12pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードからIDmを取得し、取得したIDmに対応する籍番号を基に、「8.3.3 科目対応テーブル」より、教員が担当している科目を表示する。 担当科目が 7 科目以上有る場合は、次ページ以降に表示する。 科目を選択した場合、「6.2.6 開始時限選択画面」を表示する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 前のページが存在する場合表示する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 科目選択をキャンセルし、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 	④参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 科目選択をキャンセルし、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 	④参照。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 次のページが存在する場合表示する。 	④参照。

6.2.6. 開始時限選択画面



番号	内容	スタイル情報
-	7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	・ 開始時限選択メッセージを表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	・ 「開始時限を選択してください」固定文字列を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:12pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
③	・ 現在の時刻以降に対応する時限情報を全て表示する。 ・ 時限が選択された場合、選択された時限を開始時限として「6.2.7 終了時限選択画面」を表示する。	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)
④	・ 「6.2.5 科目選択画面」へ戻る。	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

番号	内容	スタイル情報
⑤	・ 開始時限選択をキャンセルし、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。	④参照。

6.2.7. 終了時限選択画面



番号	内容	スタイル情報
-	7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	・ 終了時限選択メッセージを表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	・ 「終了時限を選択してください」固定文字列を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:12pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「6.2.6 開始時限選択画面」で選択した時限以降の時限情報を全て表示する。 ・ 時限が選択された場合、選択された時限を終了時限とする。 ・ 開始時限と終了時限で同一の時限が選択された場合、終了時限を空白とする。 ・ 開始時限と終了時限が完全一致するデータが3件以下だった場合かつ変更科目に登録されている教室が 15 以下だった場合、「6.2.5 科目選択画面」で選択した科目を「8.3.5 授業情報テーブル」にデータを登録し、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 変更科目に登録されている教室が 16 以上だった場合、登録不可とする。 開始時限と終了時限が完全一致するデータが 4 件以上だった場合は、選択された時限を終了時限として「6.2.8 変更元科目選択画面」を表示する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「6.2.6 開始時限選択画面」へ戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開始時限選択をキャンセルし、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 	④参照。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・ 終了時限を空白とする。 ・ 開始時限と終了時限が完全一致するデータが3件以下だった場合かつ変更科目に登録されている教室が 15 以下だった場合、「6.2.5 科目選択画面」で選択した科目を「8.3.5 授業情報テーブル」にデータを登録し、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 変更科目に登録されている教室が 16 以上だった場合、登録不可とする。 開始時限と終了時限が完全一致するデータが 4 件以上だった場合は、選択された時限を終了時限として「6.2.8 変更元科目選択画面」を表示する。 	④参照。

6.2.8. 変更元科目選択画面



番号	内容	スタイル情報
-	7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	・ 変更元科目選択メッセージを表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	・ 「変更元の科目を選択してください」固定文字列を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:12pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> 現在の日付・開始時限・終了時限・選択した科目・教室名(WB-1S 固有 ID)を基に、「8.3.5. 授業情報テーブル」より一致するデータを取得する。 科目を選択した場合、選択した科目を「6.2.5 科目選択画面」で選択した科目に変更し、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:12pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:青緑色(00FFFF)

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 科目選択をキャンセルし、「6.2.3. 教員受付画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.9. 携帯電話登録画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 携帯登録画面を表示する。 7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11. タイムアウト画面」を表示する。 携帯登録画面で登録する IDm が、「8.3.17. IDm登録制限情報テーブル」に登録されている値から始まる場合(前方一致)のみ、登録可能とする。(大文字・小文字の区別はしない) IDm1 と同じ IDm は登録可能とする。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 青色で点灯 音:OK 音
①	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話登録メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「携帯電話の登録を行います 携帯電話をかざしてください」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> かざされた携帯電話の IDm が取得できたら、「6.2.10 携帯電話登録確認画面」を表示する。 	-

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話登録をキャンセルし、「6.2.2.待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.10. 携帯電話登録確認画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 携帯登録画面を表示する。 7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11. タイムアウト画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 青色で点灯 音:OK 音
①	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話登録確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 学生の場合、「確認のために学生証をかざして下さい」固定文字列を表示する。 教員の場合、「確認のために教員証をかざして下さい」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none"> • かざされたカードのIDmが取得でき、「6.2.3.教員受付画面」又は「6.2.4.学生受付画面」で取得した IDmと一致すれば「8.3.3. FeliCa 情報テーブル」のIDm2 に登録する。すでにIDm2 にデータが存在する場合は上書きする。 ※「6.2.9 携帯電話登録画面」にて受け付けたカードがかざされたままの場合、一度カードをはずさないとカードを受け付けない。 • 「6.2.2.待ち受け画面」に戻る。 	-
④	<ul style="list-style-type: none"> • 携帯電話登録をキャンセルし、「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.11. タイムアウト画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> タイムアウト画面を表示する。 5秒経過したら、「6.2.2. 待ち受け画面」に戻る。 	背景色:青色(00B3EB) 音:NG音
①	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話登録時のタイムアウトの場合、「携帯電話登録」固定文字列を表示する。 携帯電話登録確認時のタイムアウトの場合、「携帯電話登録確認」固定文字を表示する。 科目選択時のタイムアウトの場合、「科目選択」固定文字を表示する。 時限選択時のタイムアウトの場合、「時限選択」固定文字を表示する。 イベント開始確認時、またはイベント時間選択時のタイムアウトの場合、「イベント開始確認」固定文字を表示する。 イベント終了時のタイムアウトの場合、「イベント終了確認」固定文字を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「タイムアウトしました」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.12. イベント開始確認画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 「6.2.3.教員受付画面」で取得した IDmと一致するカードがかざされた場合、「6.2.13 イベント時間選択画面」を表示する。違うカードがかざされた場合は、キャンセルとみなし、「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。 7 秒経過したら、イベント開始がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「イベント受付を開始する場合は 再度カードをかざしてください」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認をキャンセルし、「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.13. イベント時間選択画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認画面を表示する。 7 秒経過したら、イベント開始がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。 <p>※可搬タイプでは本画面は表示されません。</p>	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「イベント受付時間を選択して下さい」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> 現在の時間から、選択したボタンの時間後をイベントの終了時間とし、「6.2.14 イベント待ち受け画面」を表示する。 「8.3.16 イベント情報テーブル」にイベント情報を登録する。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> イベント時間選択をキャンセルし、「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.14. イベント待ち受け画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードの IDm が「6.2.13 イベント開始確認画面」で取得した IDmと一致する場合は、「6.2.16 イベント終了」画面を表示する。 「6.2.12.イベント開始確認画面」で取得した IDmと一致しない場合は、「6.2.15. イベント受付画面」を表示する。 イベント終了時間になった場合は、イベントを終了し「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。 授業とかさなり、尚且つ履修者のカードの場合、「6.2.4. 学生受付画面」を優先して表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了時間を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付中メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> 「カードをかざして下さい」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.15. イベント受付画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付画面を表示する。 取得したIDmを基に「8.3.7. 打刻情報テーブル」にデータを登録する。 5秒経過したら、「6.2.14. イベント待ち受け画面」に戻る。 同じカードで複数打刻した場合、優先される打刻は、前の打刻とする。 	背景色:青色(00B3EB) LED:青色で点滅 音:OK音
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了時間を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付中メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)

番号	内容	スタイル情報
③	<ul style="list-style-type: none">かざされたカードからIDmを取得し、IDmに対応する籍番号を基に、「8.3.2. 学生情報テーブル」より対応する学生氏名を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
④	<ul style="list-style-type: none">「受け付けました」固定文字列を表示する。	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.16. イベント終了画面

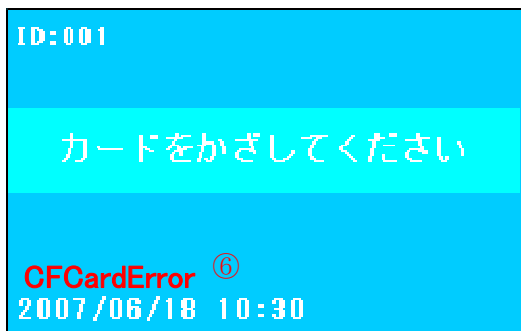
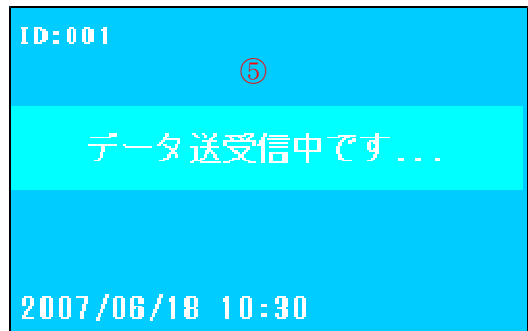
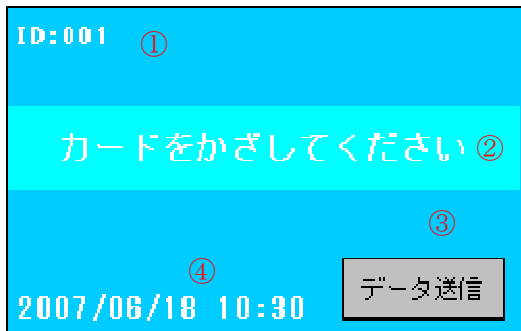


番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付終了画面を表示する。 7 秒経過したら、イベント終了がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了時間を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> 「イベントを終了します」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none">イベント受付を終了し、「6.2.3. 待ち受け画面」に戻る。	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑤	<ul style="list-style-type: none">イベント終了をキャンセルし、「6.2.14. イベント待ち受け画面」に戻る。	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.17. 可搬のイベント画面

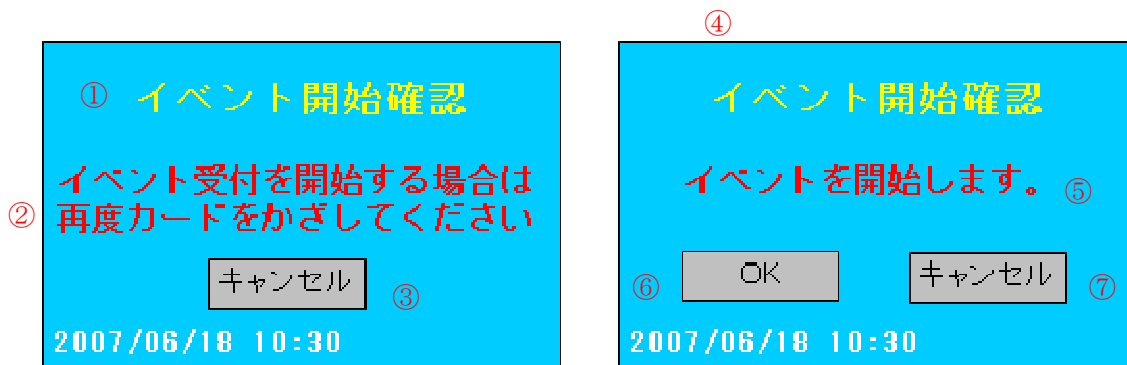
6.2.17.1 待ち受け画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> CF カード内に保存している「教員情報」「学生情報」「可搬情報」を基に動作を行う。 可搬情報は、「8.3.9 WB-1S 情報テーブル」の対象のWB-1S に教室が設定されているかの有無とし、設定されていない場合、可搬と判断する。 教員カードのみ受け付ける。教員カードがかざされた場合「6.2.17.2 イベント開始確認画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> WB-1S 固有 ID を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「カードをかざしてください」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
③	<ul style="list-style-type: none"> 「教員情報」「学生情報」が存在しない場合は、「IDm等取得」ボタンを表示する。 未送信データが存在する場合は、「データ送信」ボタンを表示する。 データ送信ボタン又は IDm等取得ボタンを押下すると、⑤データ送受信画面を表示する。 「教員情報」「学生情報」が存在し、未送信データが存在しない場合は、「IDm等取得」ボタン又は「データ送信」ボタンを表示しない。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

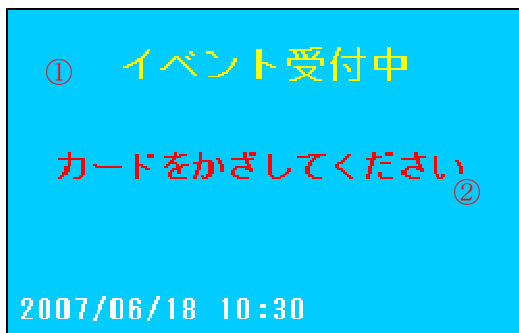
番号	内容	スタイル情報
④	<ul style="list-style-type: none"> 現在の時刻を下記書式で表示する。 YYYY/MM/DD hh:mm 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:10pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:青色(00B3EB)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> データ送受信画面を表示する。 未送信データが存在する場合は、「8.3.7 打刻情報テーブル」「8.3.16 イベント情報テーブル」にデータを登録する。 「教員情報」「学生情報」を取得する。 上記処理終了後、待ち受け画面に戻る。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型で CF カードが認識できない場合、「CFCardError」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:16pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.17.2 イベント開始確認画面



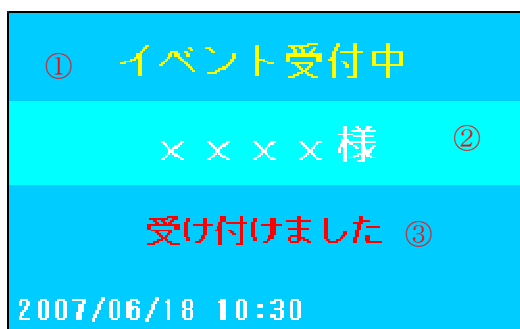
番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> 「6.2.17.1 待ち受け画面」で取得した IDmと一致するカードがかざされた場合、④開始確認画面を表示する。違うカードがかざされた場合は、キャンセルとみなし、「6.2.17.1. 待ち受け画面」に戻る。 7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.11. タイムアウト画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 青色で点滅 音:OK 音
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「イベント受付を開始する場合は 再度カードをかざしてください」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> キャンセルボタンを押下すると、イベント開始をキャンセルし、「6.2.17.1. 待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
④	<ul style="list-style-type: none"> イベント開始確認画面を表示する。 7 秒経過したら、登録がキャンセルされたと判断し、「6.2.17.1. 待ち受け画面」に戻る。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 青色で点滅 音:OK 音
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 「イベントを開始します」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)
⑥	<ul style="list-style-type: none"> OK ボタンを押下すると、「6.2.17.3 イベント待ち受け画面」を表示する。 OK ボタンを押下した時間を、イベント開始時間とする。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
⑦	<ul style="list-style-type: none"> キャンセルボタンを押下すると、イベント開始をキャンセルし、「6.2.17.1. 待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

6.2.17.3 イベント待ち受け画面



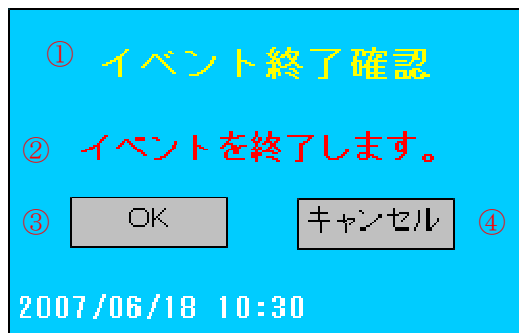
番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードの IDm が「6.2.17.2 イベント開始確認画面」で取得した IDmと一致する場合は、「6.2.17.5 イベント終了」画面を表示する。 一致しない場合は、「6.2.17.4 イベント受付画面」を表示する。 	背景色: 青色(00B3EB) LED: 未点灯 音: 無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付中メッセージを表示する。 	フォント名: MS ゴシック、太字 フォントサイズ: 24pt フォントの色: 黄色(FFFF00) 背景色: 青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「カードをかざして下さい」固定文字列を表示する。 	フォント名: MS ゴシック、太字 フォントサイズ: 18pt フォントの色: 赤色(FF0000) 背景色: 青色(00B3EB)

6.2.17.4 イベント受付画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付画面を表示する。 取得したIDmをCFカード内に格納する。 5秒経過したら、「6.2.17.3 イベント待ち受け画面」に戻る。 	背景色:青色(00B3EB) LED:青色で点滅 音:OK音
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付中メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> かざされたカードからIDmを取得し、IDmに対応する籍番号を基に、CFカード内に保存している「教員情報」「学生情報」より対応する氏名を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:白色(FFFFFF) 背景色:水色(80FFFF)
④	<ul style="list-style-type: none"> 「受け付けました」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:14pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)

6.2.17.5 イベント終了画面



番号	内容	スタイル情報
-	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付終了画面を表示する。 7 秒経過したら、イベント終了がキャンセルされたと判断し、「6.2.11.タイムアウト画面」を表示する。 	背景色:青色(00B3EB) LED: 未点灯 音:無し
①	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了確認メッセージを表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:24pt フォントの色:黄色(FFFF00) 背景色:青色(00B3EB)
②	<ul style="list-style-type: none"> 「イベントを終了します」固定文字列を表示する。 	フォント名:MS ゴシック、太字 フォントサイズ:18pt フォントの色:赤色(FF0000) 背景色:青色(00B3EB)
③	<ul style="list-style-type: none"> イベント受付を終了し、「6.2.17.1 待ち受け画面」に戻る。 OK ボタンが押された時間を、イベント終了時間とする。 イベントを終了せずに、バッテリー切れなどにより WB-1S が停止した場合、最後の打刻をイベント終了時間とする。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)
④	<ul style="list-style-type: none"> イベント終了をキャンセルし、「6.2.17.3 イベント待ち受け画面」に戻る。 	ボタン フォント名:MS ゴシック フォントサイズ:8pt フォントの色:黒色(000000) 背景色:灰色(C0C0C0)

7. 入出力ファイル設計

7.1. ファイル書式

7.1.1. 出力ファイル

7.1.1.1 出席情報ファイル

7.1.1.1.1 生データファイル

出席情報ファイルの書式を以下に示す。

書式： 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はカンマとし、データはダブルコーテーションで囲う。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目名	文字	○	科目名
2	開講日	YYYY/MM/DD	-	開講日
3	開講時間	hh:mm	○	開講時間
4	担当教員名	文字	○	担当の教員氏名
5	学籍番号	文字	○	学籍番号
6	学生氏名	文字	○	学生氏名
7	暫定出欠情報	1: 出席 2: 欠席 3: 遅刻 4: 早退	-	暫定出欠情報
8	確定出欠情報	1: 出席 2: 欠席 3: 遅刻 4: 早退	-	確定出欠情報

例を以下に示す。

“科目”, “開講日”, “開講時間”, “担当教員名”, “学籍番号”, “学生氏名”, “暫定出欠情報”, “確定”, “出欠情報”
“物理学”, “2006/12/01”, “10:00”, “教員氏名1”, “01000000”, “氏名1”, “2”, “2”

7.1.1.1.2 表示形式データファイル-出席情報一覧

出席情報一覧の表示形式データファイルの書式を以下に示す。

書式： 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はカンマとし、ダブルコーテーションで囲う。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目名	文字	○	科目名
2	学籍番号	文字	○	学籍番号

3	学生氏名	文字	○	学生氏名
4	出席情報	文字	-	登録してある授業の出席情報

例を以下に示す。

“科目名”, “学籍番号”, “学生氏名”, “1”, “2”, “3”, “4”
 “物理学”, “000000001”, “氏名 1”, “○”, “×”, “△”, “▲”

7.1.1.1.3 表示形式データファイル-出席情報詳細

出席情報詳細の表示形式データファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
 区切り文字はカンマとし、ダブルコーテーションで囲う。
 文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目名	文字	○	科目名
2	授業回数	文字	○	授業回数
3	学籍番号	文字	○	学籍番号
4	学生氏名	文字	○	学生氏名
5	出欠判定	文字	○	出欠判定
6	打刻出欠	文字	○	打刻出欠
7	打刻開始時間	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	○	打刻開始時間
8	打刻終了時間	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	○	打刻終了時間

例を以下に示す。

“科目名”, “学籍番号”, “学生氏名”, “出欠判定”, “打刻出欠”, “打刻開始時間”, “打刻終了時間”
 “物理学”, “1”, “000000001”, “氏名 1”, “○”, “△”, “2007/05/28 10:00:15”, “2007/05/28 11:00:05”

7.1.1.2 イベント情報ファイル

イベント情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
 区切り文字はカンマ(,)とし、データはダブルコーテーションで囲う。
 文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	開催日時	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	○	イベントの開催日時
2	終了日時	YYYY/MM/DD hh:mm:ss	○	イベント終了日時
3	籍番号	文字	○	籍番号
4	氏名	文字	○	氏名
5	打刻時間	hh:mm:ss	○	打刻時間

例を以下に示す。

“開催日時”, “終了日時”, “籍番号”, “氏名”, “打刻時間”
 “2007/09/12 13:00:00”, “2007/09/12 14:00:00”, “010000000”, “氏名 1”, “13:30:00”

7.1.1.3 学生打刻情報ファイル

学生打刻情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
 区切り文字はカンマとし、ダブルコーテーションで囲う。
 文字コードは Shift-JIS とする。
 ファイル名は DakokuList.csv とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	籍番号	文字	○	籍番号
2	学生氏名	文字	○	学生氏名
3	学部名称	文字	○	学部名称
4	学科名称	文字	○	学科名称
5	入学年度	数字	○	入学年度 入学年度は、籍番号の先頭 2~3 文字とする。
6	検索開始日付	YYYY/MM/DD	○	検索の開始日付
7	検索終了日付	YYYY/MM/DD	○	検索の終了日付
8	打刻回数	数字	○	打刻回数(検索結果)

例を以下に示す。

“籍番号”, “学生氏名”, “学部名称”, “学科名称”, “入学年度”, “検索開始日付”, “検索終了日付”, “打刻回数”

“019000001”, “氏名”, “1 部”, “生命・物質工学科”, “19”, “2007/01/15”, “2007/02/15”, “0”

7.1.2. 入力ファイル

7.1.2.1 教職員情報ファイル

教職員情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
 区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
 文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	籍番号	文字	○	籍番号
2	種別	1: 教員 2: 職員 3: 学生 4: その他	○	教員・職員・学生の種別
3	氏名	文字	○	教職員及び学生の氏名
4	ログイン ID	文字	○	ログイン ID
5	メールアドレス	文字		メールアドレス

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
6	学習指導支援 機能実行権限	0: 権限なし 1: 権限あり	○	学習指導支援機能実行権限

例を以下に示す。

籍番号<TAB>種別<TAB>氏名<TAB>ログイン ID<TAB>メールアドレス<TAB>学習指導支援機能
実行権限

010000000<TAB>3<TAB>氏名<TAB>10000000<TAB><TAB>0

<TAB>: タブのコード

7.1.2.2 学生情報ファイル

学生情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1 行目は項目名とし、2行目からデータとする。

区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。

文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	籍番号	文字	○	籍番号
2	種別	1: 教員 2: 職員 3: 学生 4: その他	○	教員・職員・学生の種別
3	氏名	hhmm	○	教職員及び学生の氏名
4	ログイン ID	文字	○	ログイン ID
5	学部コード	英数字	○	学部コード
6	学科コード	英数字	○	学科コード
7	メールアドレス	文字	○	メールアドレス

例を以下に示す。

籍番号<TAB>種別<TAB>氏名<TAB>ログイン ID<TAB>学部コード<TAB>学科コード<TAB>メール
アドレス

010000000<TAB>3<TAB>氏名<TAB>10000000<TAB>1<TAB>1001<TAB>xxxx@xx.xx.xx

<TAB>: タブのコード

7.1.2.3 FeliCa 情報ファイル

FeliCa 情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1 行目は項目名とし、2行目からデータとする。

区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。

文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	籍番号	文字	○	籍番号

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
2	IDm	文字	○	IDm(FeliCa の製造番号)

例を以下に示す。

籍番号<TAB>IDm

010000000<TAB>1234567890123456

<TAB>: タブのコード

7.1.2.4 科目対応ファイル

科目対応ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。

区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。

文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	籍番号	文字	○	籍番号
2	科目コード	文字	○	科目コード

例を以下に示す。

籍番号<TAB>科目コード

010000000<TAB>100000001

<TAB>: タブのコード

7.1.2.5 授業情報ファイル

授業情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。

区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。

文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目コード	文字	○	授業の科目コード
2	授業開始日	YYYYMMDD	○	授業開始日
3	開始時限コード	文字	○	授業開始の時限を設定する。
4	終了時限コード	文字		授業終了の時限を設定する。
5	授業開始時間	hhmmss		授業開始時間を設定する。
6	授業終了時間	hhmmss		授業開始時間を設定する。
7	カード受付開始時間(From)	hhmmss		カード受付開始の開始時間を設定する。

7.1.2.6 科目一覧ファイル

科目一覧ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目コード	文字	○	科目コード
2	科目名称	文字	○	科目名称

例を以下に示す。

科目コード<TAB>科目名称
100000000<TAB>物理学

<TAB>: タブのコード

7.1.2.7 教室一覧ファイル

教室一覧ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	教室コード	文字	○	教室コード
2	教室名称	文字	○	教室名称

例を以下に示す。

教室コード<TAB>教室名称
10000000<TAB>2101

<TAB>: タブのコード

※教室コードは、英数字・漢字・スペースを入力可能とする。
8桁未満の場合は、後ろにスペースがあるものとして処理する。

7.1.2.8 設置位置一覧ファイル

設置位置一覧ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	設置位置コード	文字	○	設置位置コード
2	設置位置名称	文字	○	設置位置名称

例を以下に示す。

設置位置コード<TAB>設置位置名称

100<TAB>前

<TAB>: タブのコード

7.1.2.9 時限情報ファイル

時限情報ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	時限コード	文字	○	3桁の数値として、先頭1桁を部(1部・2部)、後ろ2桁を時限(01~10)として設定する。 例: 1部2時限の場合[102]を設定する。 2部4時限の場合[204]を設定する。 部は1又は2とする。 時限は01~10とする。
2	デフォルト開始時間	hhmmss	○	デフォルトの授業開始時間を設定する。
3	デフォルト終了時間	hhmmss	○	デフォルトの授業終了時間を設定する。
4	カード受付開始時間(From)	hhmmss	○	デフォルトのカード受付開始の開始時間を設定する。
5	カード受付開始時間(To)	hhmmss	○	デフォルトのカード受付開始の終了時間を設定する。
6	カード受付終了時間(From)	hhmmss	○	デフォルトのカード受付終了の開始時間を設定する。
7	カード受付終了時間(To)	hhmmss	○	デフォルトのカード受付終了の終了時間を設定する。

例を以下に示す。

時限コード<TAB>デフォルト開始時間<TAB>デフォルト終了時間<TAB>カード受付開始時間(From)<TAB>カード受付開始時間(To)<TAB>カード受付終了時間(From)<TAB>カード受付終了時間(To)
101<TAB>090000<TAB>100000<TAB>085000<TAB><TAB>091000<TAB>095000<TAB>101000

<TAB>: タブのコード

7.1.2.10 学部・学科対応ファイル

学部・学科対応ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	学部コード	英数字	○	学部コード
2	学科コード	英数字	○	学科コード

例を以下に示す。

学部コード<TAB>学科コード
1<TAB>1001

<TAB>: タブのコード

7.1.2.11 学部一覧ファイル

学部一覧ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	学部コード	英数字	○	学部コード
2	学部名称	文字	○	学部名称
3	ソート	数字	○	ソート番号

例を以下に示す。

学部コード<TAB>学部名称<TAB>ソート
1<TAB>1部<TAB>100

<TAB>: タブのコード

7.1.2.12 学科一覧ファイル

学科・クラス一覧ファイルの書式を以下に示す。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	学科コード	英数字	○	学科コード
2	学科名称	文字	○	学科名称
3	ソート	数字	○	ソート番号

例を以下に示す。

学科コード<TAB>学科名称<TAB>ソート
1001<TAB>生命物理工学科<TAB>100

<TAB>: タブのコード

7.1.3. 設定ファイル

7.1.3.1 WB-1S 設定ファイル

WB-1S 固有の設定情報を記載する。

ファイル名: Setup.txt

ファイル格納フォルダ: プログラムと同一階層

FTP サーバ上のファイル名: ”固有番号” + Setup.txt

FTP サーバ上の格納フォルダ: ”プログラム保存フォルダ”

名称	変数名	概要
固有番号	WB1S_ID	WB-1S の固有番号を設定する。
IP Address	IPAddress	WB-1S の IP Address を設定する。
NetMask	NetMask	WB-1S の NetMask を設定する。
Default Gateway	DefaultGateway	WB-1S の Default Gateway を設定する。
DNS Server	DNSServer	WB-1S の DNS Server を設定する。
NTP Server	NTPServer	NTP Server を設定する。
サーバの IP Address	ServerIPAddress	サーバの IP Address を設定する。 指定したサーバに対し、DB アクセス及び FTP を実行する。
FTP ポート	FtpPort	FTP のポートを設定する。
FTP ログインユーザ	FtpUser	FTP のログインユーザを設定する。
FTP ログインパスワード	FtpPassword	FTP のログインパスワードを設定する。
プログラム保存フォルダ	FtpDir	プログラム保存フォルダを指定する。 FTP でログインした先の相対パスを指定する。
FTP タイムアウト時間	FtpTimeout	FTP のタイムアウト時間を設定する。 単位:ms
DB ポート番号	DBPort	DB サーバにアクセスするポート番号を設定する。
DB 名称	DBName	DB 名称を設定する。
DB アクセスユーザ	DBUser	DB のアクセスユーザを設定する。
DB アクセスパスワード	DBPassword	DB のアクセスパスワードを設定する。
DB 情報取得間隔	SendReceiveTime	DB 情報取得間隔を設定する。 単位:分

設定ファイルの例を以下に示す。

```
WB1S_ID=001
IPAddress=x.x.x.1
NetMask=255.255.0.0
DefaultGateway=x.x.x.2
DNSServer=x.x.x.3
NTPServer=x.x.x.4
ServerIPAddress=x.x.x.4
FtpPort=21
FtpUser=xxxxxx
FtpPassword=xxxxxx
FtpDir=WB1S
FtpTimeout=300
DBPort=5432
```

DBName=WB1S

DBUser=xxxxxx

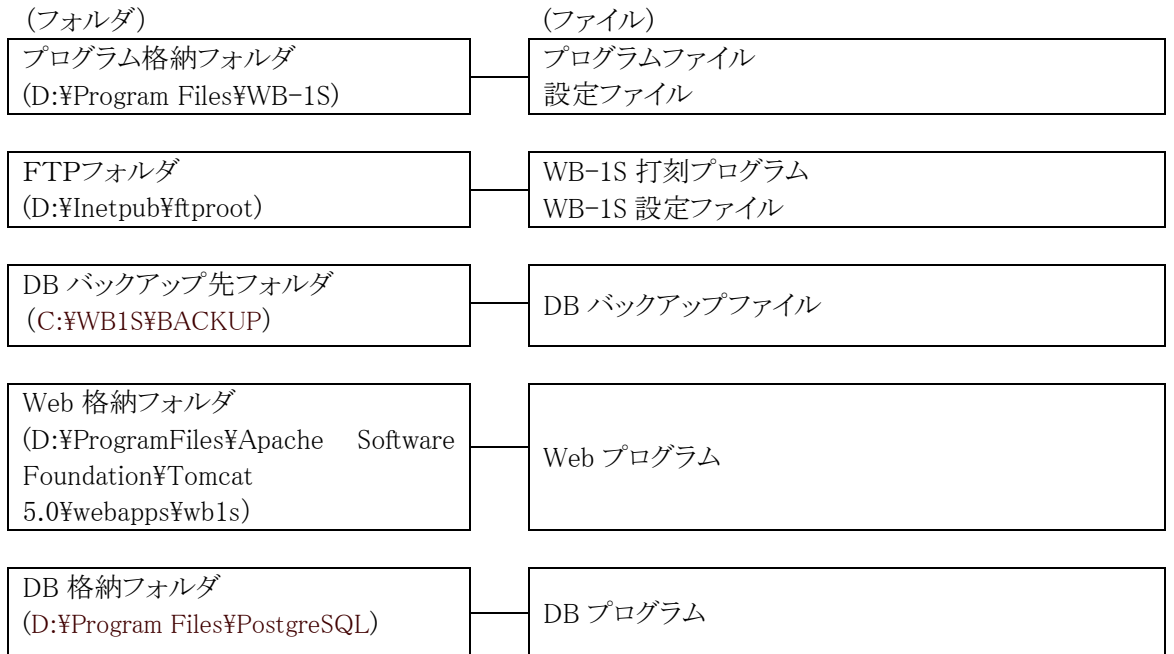
DBPassword=xxxxxx

SendReceiveTime=10

7.2. フォルダ構成

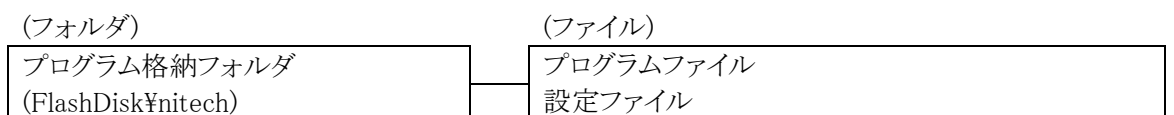
7.2.1. 出欠管理サーバ

出欠管理サーバのフォルダ構成を以下に示す。



7.2.2. WB-1S

WB-1S のフォルダ構成を以下に示す。



7.3. 時間割連携ファイル

7.3.1. 変更情報ファイル

※下記ファイルは、時間割システムより出力される。

書式: 1行目は項目名とし、2行目からデータとする。
区切り文字はタブとし、データはダブルコーテーションなどで囲わない。
文字コードは Shift-JIS とする。

No.	項目	形式	Not Null	項目内容
1	科目コード	文字	○	授業の科目コード
2	変更前	日付	YYYYMMDD	変更前の授業実施日を設定する。
3		開始時限	文字	変更前の開始時限を設定する。
4		終了時限	文字	変更前の終了時限を設定する。
5		教室コード 1	文字	変更前の教室コードを設定する。
6		教室コード 2	文字	
7		教室コード 3	文字	
8		教室コード 4	文字	
9		教室コード 5	文字	
10		教室コード 6	文字	
11		教室コード 7	文字	
12		教室コード 8	文字	
13		教室コード 9	文字	
14		教室コード 10	文字	
15		教室コード 11	文字	
16		教室コード 12	文字	
17		教室コード 13	文字	
18	教室コード 14	文字		
19	教室コード 15	文字		
20	教室コード 16	文字		
21	変更後	日付	YYYYMMDD	変更後の授業実施日を設定する。
22		開始時限	文字	変更後の開始時限を設定する。
23		終了時限	文字	変更後の終了時限を設定する。
24		教室コード 1	文字	変更後の教室コードを設定する。
25		教室コード 2	文字	
26		教室コード 3	文字	
27		教室コード 4	文字	
28		教室コード 5	文字	
29		教室コード 6	文字	
30		教室コード 7	文字	
31		教室コード 8	文字	
32		教室コード 9	文字	
33		教室コード 10	文字	
34		教室コード 11	文字	
35		教室コード 12	文字	
36		教室コード 13	文字	
37	教室コード 14	文字		
38	教室コード 15	文字		
39	教室コード 16	文字		

例を以下に示す。

科目コード<TAB>変更前日付<TAB>変更前開始時限<TAB>変更前終了時限<TAB>変更前教室コード 1<TAB>変更前教室コード 2<TAB>変更前教室コード 3<TAB>変更前教室コード 4<TAB>変更前教室コード 5<TAB>変更前教室コード 6<TAB>変更前教室コード 7<TAB>変更前教室コード 8<TAB>変更前教室コード 9<TAB>変更前教室コード 10<TAB>変更前教室コード 11<TAB>変更前教室コード 12<TAB>変更前教室コード 13<TAB>変更前教室コード 14<TAB>変更前教室コード 15<TAB>変更前教室コード 16<TAB>変更後日付<TAB>変更

後開始時限<TAB>変更後終了時限<TAB>変更後教室コード 1<TAB>変更後教室コード
 2<TAB>変更後教室コード 3<TAB>変更後教室コード 4<TAB>変更後教室コード 5<TAB>変
 更後教室コード 6<TAB>変更後教室コード 7<TAB>変更後教室コード 8<TAB>変更後教室
 コード 9<TAB>変更後教室コード 10<TAB>変更後教室コード 11<TAB>変更後教室コード
 12<TAB>変更後教室コード 13<TAB>変更後教室コード 14<TAB>変更後教室コード
 15<TAB>変更後教室コード 16
 010000000<TAB>20060401<TAB>101<TAB>102<TAB>100<TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><T
 AB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB>2006040<TAB>
 101<TAB>102<TAB>100<TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB><T
 AB><TAB><TAB><TAB><TAB><TAB>

<TAB>: タブのコード

8. DB 設計

8.1. テーブル一覧

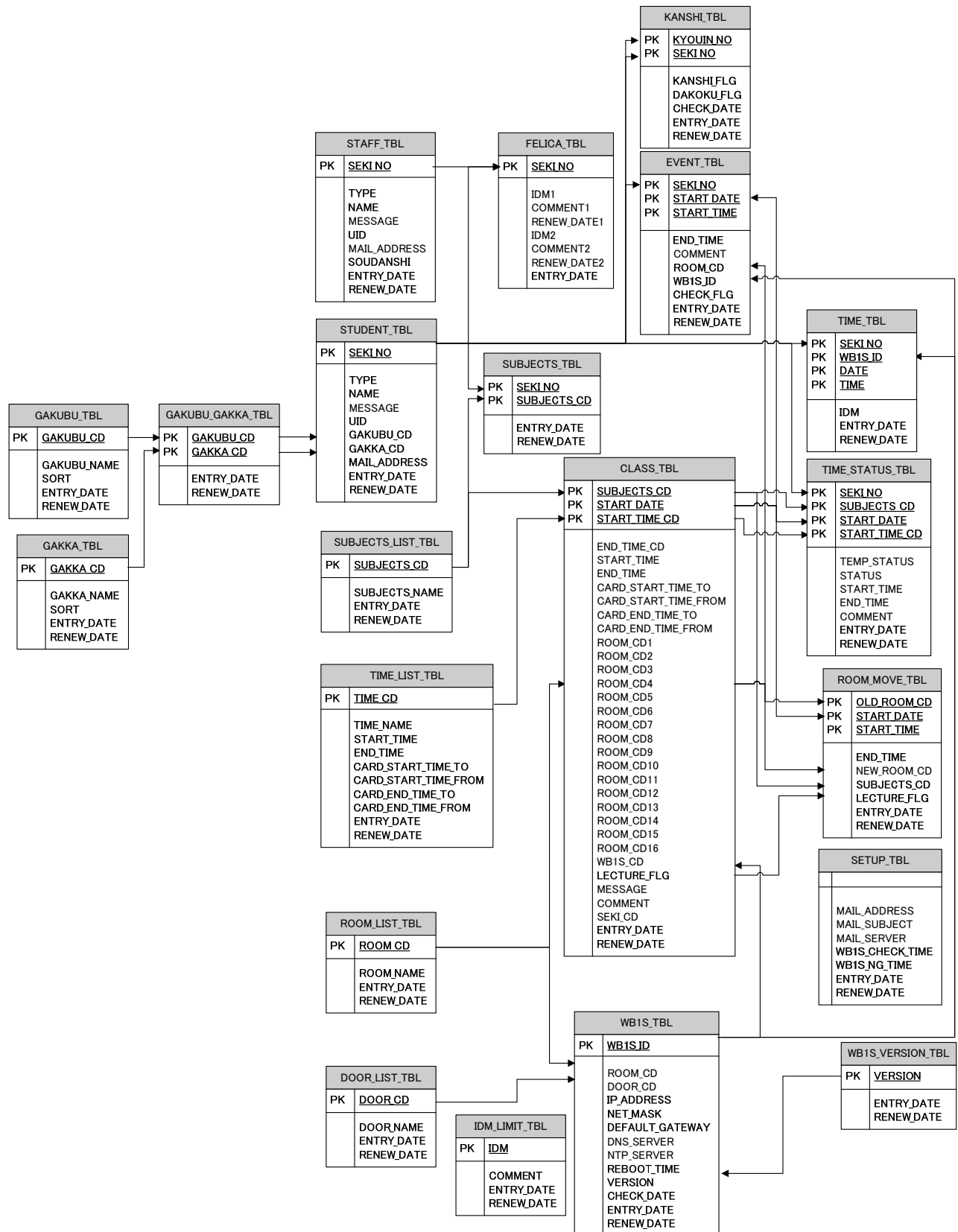
以下にデータベースで管理するテーブルの一覧を示す。

No.	テーブル名称	識別名	概要
1	教職員情報テーブル	STAFF_TBL	全教職員情報のデータを格納する。
2	学生情報テーブル	STUDENT_TBL	全学生情報のデータを格納する。
3	科目対応テーブル	SUBJECTS_TBL	籍番号に対応する科目情報を格納する。
4	FeliCa 情報テーブル	FELICA_TBL	籍番号に対応する FeliCa 情報を格納する
5	授業情報テーブル	CLASS_TBL	授業情報を格納する。
6	教室移動情報テーブル	ROOM_MOVE_TBL	教室移動情報を格納する。
7	打刻情報テーブル	TIME_TBL	打刻情報を格納する。
8	出欠情報テーブル	TIME_STATUS_TBL	出欠情報を格納する。
9	WB-1S 情報テーブル	WB1S_TBL	WB-1S の情報を格納する。
10	WB-1S プログラム最新バージョン情報テーブル	WB1S_VERSION_TBL	WB-1S の最新プログラムバージョン情報を格納する。
11	科目一覧テーブル	SUBJECTS_LIST_TBL	科目一覧情報を格納する。
12	教室一覧テーブル	ROOM_LIST_TBL	教室一覧情報を格納する。
13	設置位置一覧テーブル	DOOR_LIST_TBL	設置位置一覧情報を格納する。
14	時限情報テーブル	TIME_LIST_TBL	時限情報一覧を格納する。
15	共通設定情報テーブル	SETUP_TBL	共通の設定情報を格納する。
16	イベントテーブル	EVENT_TBL	イベント情報を格納する。
17	IDm登録制限情報テーブル	IDM_LIMIT_TBL	IDm登録制限情報を格納する。
18	学生監視情報テーブル	KANSHI_TBL	学生監視情報を格納する。
19	学部・学科対応テーブル	GAKUBU_GAKKA_TBL	学部・学科対応情報を格納する。
20	学部一覧テーブル	GAKUBU_TBL	学部一覧情報を格納する。
21	学科一覧テーブル	GAKKA_TBL	学科・クラス一覧情報を格納する。

学生情報・科目対応情報・授業情報・打刻情報・出欠情報は、年度毎に更新し、過去の年度の情報は保存しない。

8.2. テーブル関連図

以下にデータベースで管理するテーブルの関連図を示す。



8.3. テーブル定義

以下にデータベースで管理する各種テーブルの定義を示す。

8.3.1. 教職員情報テーブル(STAFF_TBL)

全教職員情報のデータを格納する。

CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号
2	種別	TYPE	Char	1		○		教員・職員・学生の種別 1: 教員 2: 職員 3: 学生 4: その他
3	氏名	NAME	Char	30		○		教職員の氏名
4	呼び出しメッセージ	MESSAGE	Char	20				緊急呼び出しメッセージを設定する。 籍番号のユーザが打刻した場合、設定内容を表示する。
5	ログインID	UID	Char	8		○		ログインID
6	メールアドレス	MAIL_ADDRESS	Char	100				メールアドレス
7	学習指導支援機能実行権限	SODANSHI	Char	1		○	0	学習指導支援機能実行権限 1: 権限あり 0: 権限なし
8	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
9	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.2. 学生情報テーブル(STUDENT_TBL)

全学生情報のデータを格納する。

CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		学生の学籍番号 入学年度:籍番号の先頭 2~3 文字とする。 XAAXXXXXX AA: 入学年度
2	種別	TYPE	Char	1		○		教員・職員・学生の種別 1: 教員 2: 職員 3: 学生 4: その他
3	氏名	NAME	Char	30		○		学生の氏名
4	呼び出しメッセージ	MESSAGE	Char	20				緊急呼び出しメッセージを設定する。 籍番号のユーザが打刻した場合、設定内容を表示する。
5	ログインID	UID	Char	8		○		ログインID
6	学部コード	GAKUBU_CD	Char	1		○		学部コード
7	学科コード	GAKKA_CD	Char	4		○		学科コード

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
8	メールアドレス	MAIL_ADDRESS	Char	100		○		メールアドレス
9	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
10	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.3. 科目対応テーブル(SUBJECTS_TBL)

籍番号に対応する科目情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号及び、学生の学籍番号
2	科目コード	SUBJECTS_CD	Char	9	2	○		科目コードを設定する。
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.4. FeliCa 情報テーブル(FELICA_TBL)

籍番号に対応する FeliCa 情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号及び、学生の学籍番号
2	FeliCa 情報1	IDm 1	IDM1	Char	16			使用する FeliCa の製造番号
3		コメント1	COMMENT1	Char	20			FeliCa ID1 用のコメント
4		更新日時1	RENEW_DATE1	Char	14			FeliCa ID1 登録時の更新日時
5	FeliCa 情報2	IDm 2	IDM2	Char	16			使用する FeliCa の製造番号
6		コメント2	COMMENT2	Char	20			FeliCa ID2 用のコメント
7		更新日時2	RENEW_DATE2	Char	14			FeliCa ID2 登録時の更新日時
8	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.5. 授業情報テーブル(CLASS_TBL)

授業情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	科目コード	SUBJECTS_CD	Char	9	1	○		授業の科目コードを設定する。

学生出欠管理システム 基本設計書

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
2	授業開始日	START_DATE	Char	8	2	○		授業開始日 データ形式:YYYYMMDD
3	開始時限コード	START_TIME_CD	Char	3	3	○		授業開始の時限を設定する。
4	終了時限コード	END_TIME_CD	Char	3				授業終了の時限を設定する。 省略されている場合は、開始時限コードと同じとする。(1時限の授業と判断する。)
5	授業開始時間	START_TIME	Char	6				授業開始時間を設定する。 指定した開始時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
6	授業終了時間	END_TIME	Char	6				授業終了時間を設定する。 指定した終了時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
7	カード受付開始時間(From)	CARD_START_TIME_FROM	Char	6				カード受付開始の開始時間を設定する。 指定した開始時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
8	カード受付開始時間(To)	CARD_START_TIME_TO	Char	6				カード受付開始の終了時間を設定する。 指定した開始時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
9	カード受付終了時間(From)	CARD_END_TIME_FROM	Char	6				カード受付終了の開始時間を設定する。 指定した終了時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
10	カード受付終了時間(To)	CARD_END_TIME_TO	Char	6				カード受付終了の終了時間を設定する。 指定した終了時限コードに対応するデフォルトの時間と同じ場合は省略可能。 データ形式:hmmss
11	教室コード	ROOM_CD1	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
12	教室コード	ROOM_CD2	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
13	教室コード	ROOM_CD3	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
14	教室コード	ROOM_CD4	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
15	教室コード	ROOM_CD5	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
16	教室コード	ROOM_CD6	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
17	教室コード	ROOM_CD7	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
18	教室コード	ROOM_CD8	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
19	教室コード	ROOM_CD9	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
20	教室コード	ROOM_CD10	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
21	教室コード	ROOM_CD11	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
22	教室コード	ROOM_CD12	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
23	教室コード	ROOM_CD13	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
24	教室コード	ROOM_CD14	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
25	教室コード	ROOM_CD15	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
26	教室コード	ROOM_CD16	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
27	WB-1S 固有 ID	WB1S_ID	Char	3				WB-1S 固有番号 可搬のリーダライタを使用する場合、設定する。
28	休講情報	LECTURE_FLG	Char	1		○		休講情報 0: 休講ではない。 1: 休講
29	呼び出しメッセージ	MESSAGE	Char	20				WB-1S に表示する授業毎のメッセージを設定する。
30	コメント	COMMENT	Char	20				WEB 上で表示する授業のコメントを設定する。
31	教室移動 教員情報	SEKI_CD	Char	9				教室コードが設定されている状態で、他の授業が「同じ時限で同じ教室コード」を設定した場合、設定した教員の籍番号を設定する。 このとき、同時に設定済みの教室コードを空欄にする。 ※同じ時限で同じ教室が複数の授業と紐付くと矛盾が発生する為、矛盾を取り除く為、上記処理を実施する。
32	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
33	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.6. 教室移動情報テーブル(Room_Move_Tbl)

・教室移動情報を格納する。

この情報を元に、移動元教室のWB-1Sに対し、教室の移動情報或いは休講情報を表示する。
移動元教室が、別の授業で使用されている場合は、移動及び休講情報は表示しない。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	移動元教室コード	OLD_ROOM_CD	Char	8	1	○		移動元教室コード
2	授業開始日	START_DATE	Char	8	2	○		授業開始日 データ形式:YYYYMMDD
3	授業開始時間	START_TIME	Char	6	3	○		授業開始時間を設定する。 データ形式:hmmss
4	授業終了時間	END_TIME	Char	6		○		授業終了時間を設定する。 データ形式:hmmss
5	移動先教室コード	NEW_ROOM_CD	Char	8				移動先教室コード
6	科目コード	SUBJECTS_CD	Char	9		○		科目コード
7	休講情報	LECTURE_FLG	Char	1		○		休講情報 0: 休講ではない。 1: 休講
8	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
9	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.7. 打刻情報テーブル(Time_Tbl)

打刻情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号及び、学生の学籍番号
2	IDm	IDM	Char	16		○		かざされたFeliCaのIDm
3	WB-1S 固有ID	WB1S_ID	Char	3	2	○		WB-1S 固有番号
4	打刻日	DATE	Char	8	3	○		打刻日を設定する。 データ形式:YYYYMMDD
5	打刻時間	TIME	Char	6	4	○		打刻時間を設定する。 データ形式:hmmss
6	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
7	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.8. 出欠情報テーブル(Time_Status_Tbl)

出欠情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
-----	-------	--------	---	----	----	----------	---------	------

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号及び、学生の学籍番号
2	科目コード	SUBJECTS_CD	Char	9	2	○		授業の科目コードを設定する。
3	授業開始日	START_DATE	Char	8	3	○		授業開始日 データ形式:YYYYMMDD
4	開始時限コード	START_TIME_CD	Char	3	4	○		授業開始の時限コードを設定する。
5	打刻出欠	TEMP_STATUS	Char	1				打刻による出欠判定結果を設定する。 1: 出席 2: 欠席 3: 遅刻 4: 早退 空欄: 欠席
6	出欠判定	STATUS	Char	1				確定したステータスを設定する。 1: 出席 2: 欠席 3: 遅刻 4: 早退 空欄: 未確定
7	開始打刻時間	START_TIME	Char	6				開始の打刻時間を設定する。 データ形式:hmmss
8	終了打刻時間	END_TIME	Char	6				終了の打刻時間を設定する。 データ形式:hmmss
9	コメント	COMMENT	Char	20				WEB 上で表示するコメントを設定する。
10	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
11	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.9. WB-1S 情報テーブル(WB1S_TBL)

WB-1S の情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	WB-1S 固有 ID	WB1S_ID	Char	3	1	○		WB-1S 固有番号
2	教室コード	ROOM_CD	Char	8				設置教室を設定する。 可搬タイプの場合は空欄とする。
3	設置位置コード	DOOR_CD	Char	3				設置位置を設定する。 可搬タイプの場合は空欄とする。
4	IP Address	IP_ADDRESS	Char	15		○		WB-1S の IP Address を設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
5	NetMask	NET_MASK	Char	15		○		WB-1S の NetMask を設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
6	Default Gateway	DEFAULT_GATEWAY	Char	15		○		WB-1S の Default Gateway を設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
7	DNS Server	DNS_SERVER	Char	15				WB-1S の DNS Server を設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
8	NTP Server	NTP_SERVER	Char	15				NTP Server を設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
9	再起動時間	REBOOT_TIME	Char	4		○		WB-1S を再起動する時間を hhmm の書式で設定する。 設定時間に、ソフトリセットを行う。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
10	プログラムバージョン情報	VERSION	Char	4		○		WB-1S 内のプログラムのバージョン情報
11	状態判定情報	CHECK_DATE	Char	14		○		WB-1S が定期的に項目を更新する。 この値を基に、WB-1S の状態をチェックする。 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
12	ウォッチドック開始時間	WATCHDOG_TIME	Char	4		○		ウォッチドックを開始する時間を設定する。 単位:秒
13	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
14	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.10. WB-1S プログラム最新バージョン情報テーブル(WB1S_VERSION_TBL)

WB-1S の最新のプログラムのバージョン情報を格納する。
この情報を基に、最新プログラムへの Update を実施する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	プログラムバージョン情報	VERSION	Char	4	1	○		WB-1S の最新プログラムのバージョン情報
2	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
3	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.11. 科目一覧テーブル(SUBJECTS_LIST_TBL)

科目一覧情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	科目コード	SUBJECTS_CD	Char	9	1	○		科目コード 科目コードには、年度情報が付加されている。 又、同一時間帯に同一授業を別々の教員が行った場合、教員毎に科目コードが違う。
2	科目名称	SUBJECTS_NAME	Char	20		○		科目名称
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.12. 教室一覧テーブル(ROOM_LIST_TBL)

教室一覧情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	教室コード	ROOM_CD	Char	8	1	○		教室コード
2	教室名称	ROOM_NAME	Char	10		○		教室名称
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.13. 設置位置一覧テーブル(DOOR_LIST_TBL)

設置位置一覧情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	設置位置コード	DOOR_CD	Char	3	1	○		設置位置コード
2	設置位置名称	DOOR_NAME	Char	2		○		設置位置名称
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.14. 時限情報テーブル(TIME_LIST_TBL)

時限情報一覧を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	時限コード	TIME_CD	Char	3	1	○		3 桁の数値として、先頭 1 桁を部(1部・2部)、後ろ 2 桁を時限(01~10)として設定する。 例: 1部 2 時限の場合[102]を設定する。 2部 4 時限の場合[204]を設定する。 部は 1 又は 2 とする。 時限は 01~10 とする。
2	デフォルト開始時間	START_TIME	Char	6		○		デフォルトの授業開始時間を設定する。 データ形式:hhmmss
3	デフォルト終了時間	END_TIME	Char	6		○		デフォルトの授業終了時間を設定する。 データ形式:hhmmss
4	カード受付開始時間(From)	CARD_START_TIME_FROM	Char	6		○		デフォルトのカード受付開始の開始時間を設定する。 データ形式:hhmmss
5	カード受付開始時間(To)	CARD_START_TIME_TO	Char	6		○		デフォルトのカード受付開始の終了時間を設定する。 データ形式:hhmmss
6	カード受付終了時間(From)	CARD_END_TIME_FROM	Char	6		○		デフォルトのカード受付終了の開始時間を設定する。 データ形式:hhmmss
7	カード受付終了時間(To)	CARD_END_TIME_TO	Char	6		○		デフォルトのカード受付終了の終了時間を設定する。 データ形式:hhmmss
8	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
9	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.15. 共通設定テーブル(SETUP_TBL)

共通の設定情報を格納する。

No	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	メールアドレス	MAIL_ADDRESS	Char	50				WB-1S 異常時に送信するメールアドレスを設定する。
2	件名	MAIL_SUBJECT	Char	20				WB-1S 異常時に送信するメールの件名を設定する。
3	メールサーバ	MAIL_SERVER	Char	15				メールサーバを設定する。 書式は xxx.xxx.xxx.xxx とする。
4	チェック間隔	WB1S_CHECK_TIME	Char	4		○		WB-1S をチェックする間隔を指定する。 単位:分

No	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
5	判定時間	WB1S_NG_TIME	Char	4		○		設定時間以上経過しても更新されない場合 NG とする。 単位:分
6	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
7	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.16. イベント情報テーブル(EVENT_TBL)

イベント情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	籍番号	SEKI_NO	Char	9	1	○		教職員の職員番号
2	イベント開始日	START_DATE	Char	8	2	○		イベント開始日 データ形式:YYYYMMDD
3	イベント開始時間	START_TIME	Char	6	3	○		イベント開始時間を設定する。 データ形式:hhmmss
4	イベント終了時間	END_TIME	Char	6				イベント終了時間を設定する。 データ形式:hhmmss
5	コメント	COMMENT	Char	20				WEB 上で表示するイベント毎のコメントを設定する。
6	教室コード	ROOM_CD	Char	8				使用する教室コードを設定する。 この値を設定することにより、打刻データとの紐付けを行う。
7	WB-1S 固有 ID	WB1S_ID	Char	3				WB-1S 固有番号 可搬のリーダライタを使用する場合、設定する。
8	イベント登録フラグ	CHECK_FLG	Char	1				イベントの授業登録用フラグ
8	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
9	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.17. IDm 登録制限情報テーブル(IDM_LIMIT_TBL)

IDm 登録制限情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	IDm	IDM	Char	4	1	○		IDm 制限情報
2	コメント	COMMENT	Char	20				IDm 制限情報のコメントを設定する。
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.18. 学生監視情報テーブル(KANSHI_TBL)

監視している学生情報を格納する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	教員番号	KYOUIN_NO	Char	9	1	○		教員番号
2	籍番号	SEKI_NO	Char	9	2	○		学生の学籍番号
3	打刻フラグ	DAKOKU_FLG	Char	1		○	0	登録後の打刻有無フラグ 0: 打刻なし 1: 打刻あり
4	監視フラグ	KANSHI_FLG	Char	1		○	0	監視フラグ 0: 監視しない 1: 監視する 2: 監視対象外(除外)
5	基準日	CHECK_DATE	Char	8		○		基準日 データ形式:YYYYMMDD
6	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
7	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.19. 学部・学科対応テーブル(GAKUBU_GAKKA_TBL)

学部・学科対応情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	学部コード	GAKUBU_CD	Char	1	1	○		学部コード
2	学科コード	GAKKA_CD	Char	4	2	○		学科コード
3	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
4	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.20. 学部一覧テーブル(GAKUBU_TBL)

学部一覧情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	学部コード	GAKUBU_CD	Char	1	1	○		学部コード
2	学部名称	GAKUBU_NAME	Char	20		○		学部名称
3	ソート	SORT	Char	3		○		ソート番号
4	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
5	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.3.21. 学科一覧テーブル(GAKKA_TBL)

学科・クラス一覧情報を格納する。
CSV 取り込みでデータを取得する。

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	学科コード	GAKKA_CD	Char	4	1	○		学科コード
2	学科名称	GAKKA_NAME	Char	20		○		学科名称
3	ソート	SORT	Char	3		○		ソート番号
4	登録日時	ENTRY_DATE	Char	14		○		レコード登録日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss
5	更新日時	RENEW_DATE	Char	14		○		レコード更新日時 データ形式:YYYYMMDDhhmmss

8.4. 大学側が用意したテーブル定義

大学側が用意したテーブル定義を記載する。

8.4.1. PC利用履歴テーブル(TZ_KT_USE_TBL)

No.	カラム名称	内部カラム名	型	長さ	PK	Not Null	Default	項目内容
1	日時	DATE_TIME	Char	16	1	○		日時(yyyy.mm.dd.hh.mm)
2	PC名	COMP_NAME	Char	20	2	○		PC名
3	ログインID	UID	Char	8		○		ログインID(基盤ID)